

# 姫路市 子ども・若者意識調査 報告書

令和6年（2024年）5月  
姫路市

## 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	2
2	調査内容	2
3	調査方法	2
4	回答状況	3
5	調査結果の表示方法	4
II	調査対象者の基本属性	5
1	性別	6
2	年齢	6
3	世帯構成	7
4	同居者的人数	8
5	在学校・最終学歴	8
6	暮らし向き	9
7	現在の職業	10
III	調査の結果	11
1	居場所について	12
2	インターネットの利用について	16
3	周囲の人とのかかわりについて	22
4	結婚について	52
5	お子さんについて	59
6	気持ちや悩みごと・困りごとについて	63
7	子どもが意見を表明する権利について	100
8	自由意見	103
IV	参考資料（調査票）	107
1	10歳～14歳用調査票	108
2	15歳～39歳用調査票	128

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、姫路市における子ども・若者の現状や課題、結婚・子育てに関する意識やニーズを把握し、こども基本法第10条の規定に基づく市町村こども計画の策定に向けた基礎資料とすることを目的に実施したものです。

## 2 調査内容

本調査は、以下の事項に関する設問から構成されています。

### (1) 10歳～14歳対象調査

- ・ 基本属性
- ・ 居場所について
- ・ インターネットの利用について
- ・ 周囲の人とのかかわりについて
- ・ あなたの気持ちや悩みごと・困りごとについて
- ・ 子どもが意見を表明する権利について
- ・ 自由意見

### (2) 15歳～39歳対象調査

- ・ 基本属性
- ・ 居場所について
- ・ インターネットの利用について
- ・ 周囲の人とのかかわりについて
- ・ 結婚について
- ・ お子さんについて
- ・ あなたの気持ちや悩みごと・困りごとについて
- ・ 子どもが意見を表明する権利について
- ・ 自由意見

## 3 調査方法

調査地域	姫路市全域
調査対象	令和5年（2023年）11月1日現在、市内に居住する10歳以上39歳以下の市民
標本数	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 10歳以上14歳以下の市民 1,600人</li><li>・ 15歳以上39歳以下の市民 3,200人</li></ul>
抽出方法	母集団から標本数を地域ブロック別、性別・年齢階層別に比例割り当てし、住民基本台帳から無作為抽出しました。（※1）
調査方法	配付：郵送 回収：郵送とオンラインの併用
調査期間	令和5年12月20日～令和6年2月5日（※2）

(※1) 住民基本台帳からの無作為抽出における標本数の内訳は、下表のとおりです。

○ 10歳～14歳調査

性別	年齢階層別					合計
	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	
男性	160	165	167	169	170	831
女性	151	153	153	152	160	769
割当標本数	311	318	320	321	330	1,600

○ 15歳～39歳調査

性別	年齢階層別					合計
	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	
男性	304	340	337	325	349	1,655
女性	294	314	303	301	333	1,545
割当標本数	598	654	640	626	682	3,200

(※2) 調査期間は、当初、令和6年1月16日までを予定していましたが、より多くの回答を得るため、2月5日まで延長しました。

また、1月19日に、協力への礼状兼回答依頼はがきを全対象者に郵送しました。

#### 4 回答状況

<回答状況(全体)>

調査対象	標本数 (発送数)	回答数		無効 回答数	有効 回答数	回答率
		郵送	オンライン			
10歳～14歳	1,600	427	193	1	619	38.7%
15歳～39歳	3,200	274	395	1	668	20.9%

※ 以下の場合を無効回答としました。

- ・ 設問全部が不明又は無回答であるもの
- ・ 既に回答した者から重ねて回答があったもの（あらかじめ調査票に付番した「回答コード」により判別しました。）

<回答状況(年齢階層別)>

	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	不明・無回答
標本数(発送数)	1,600	598	1,294	1,308	—
有効回答数	619	122	190	343	13
回答率	38.7%	20.4%	14.7%	26.2%	—

## 5 調査結果の表示方法

- 本文や図表で調査票の質問文や選択肢を引用する場合、表現を一部変更している場合があります。
- 回答率は、各設問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示しています。
- 回答率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 本調査における標本誤差は、有効回答数（n）と得られた結果の比率によって異なりますが、単純任意抽出法（無作為抽出）を仮定した場合の標本誤差は、下表のとおりです。

<測定値（%）における標本誤差表>

		10歳～14歳	15歳～39歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳
母集団(N)		24,688	136,944	25,566	55,391	55,987
サンプル数(n)		619	668	122	190	343
回答者の比率	50%	3.9	3.8	8.9	7.1	5.3
	55% 45%	3.9	3.8	8.8	7.1	5.2
	60% 40%	3.8	3.7	8.7	7.0	5.2
	65% 35%	3.7	3.6	8.4	6.8	5.0
	70% 30%	3.6	3.5	8.1	6.5	4.8
	75% 25%	3.4	3.3	7.7	6.1	4.6
	80% 20%	3.1	3.0	7.1	5.7	4.2
	85% 15%	2.8	2.7	6.3	5.1	3.8
	90% 10%	2.3	2.3	5.3	4.3	3.2
	95% 5%	1.7	1.6	3.9	3.1	2.3

※ たとえば、15歳～39歳対象調査の問1で「男」と回答したのは、総数の35.0%です。上の表で35.0%に最も近いのは「65%/35%」の欄で、標本誤差は3.6となっています。

本調査の信頼度を95%とした場合（同じ調査を100回行った場合、95回まで同じ結果になるという精度）、母集団の値（15歳～39歳の市民全員に聞いた場合の回答値）は、35.0%±3.6%であると推定することができます。

## II 調査対象者の基本属性

## 1 性別

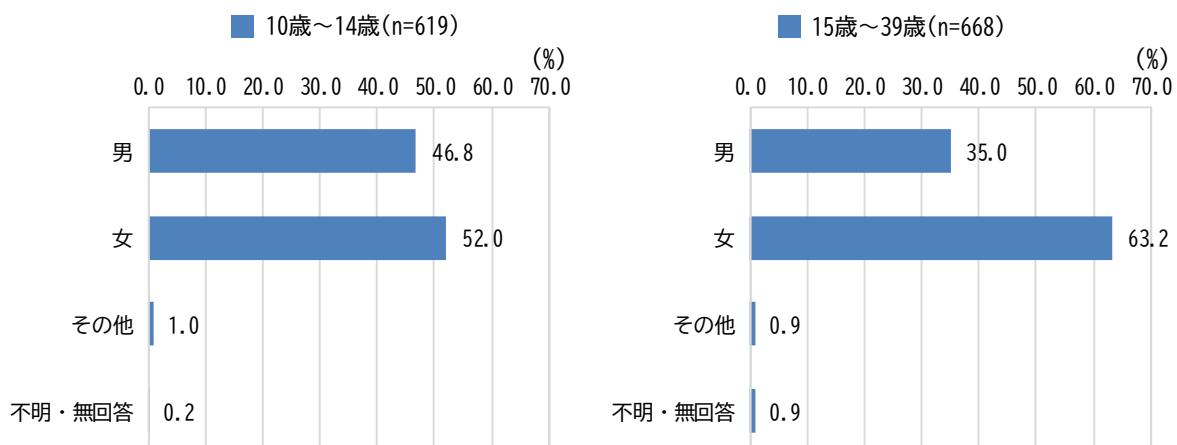
あなたの性別をお答えください。(1つに○)

(10歳～14歳：問1、15歳～39歳：問1)

10歳～14歳では男女がほぼ同数、15歳～39歳では「男」が35.0%、「女」が63.2%となっています。

また、「その他（どちらともいえない・わからない・答えたたくない）」と回答した人は、10歳～14歳では1.0%、15歳～39歳では0.9%となっています。

### 【性 別】



※「その他」は「どちらともいえない・わからない・答えたたくない」

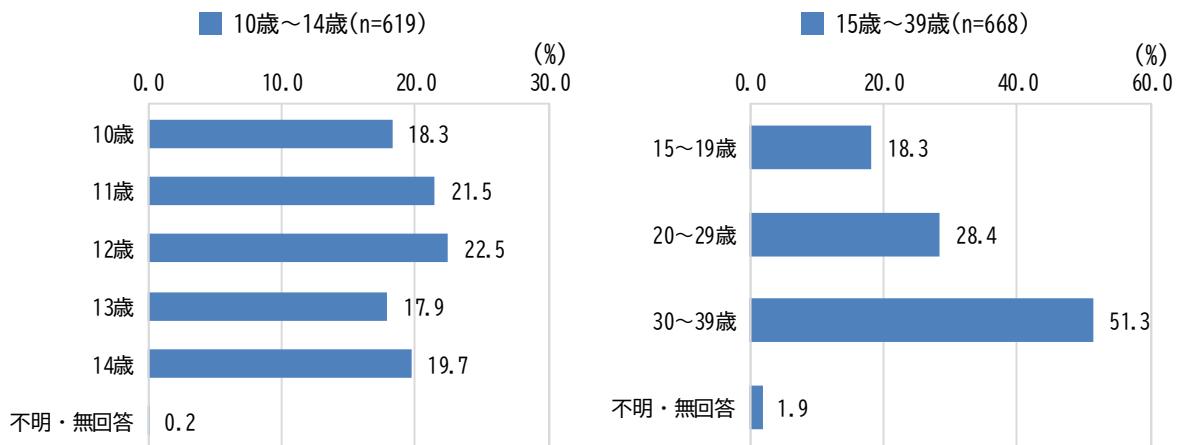
## 2 年齢

あなたの年齢（令和5年11月1日現在）をお答えください。(1つに○、または数字記入)

(10歳～14歳：問2、15歳～39歳：問2)

回答者の年齢については、下図のとおりとなっています。

### 【年 齡】



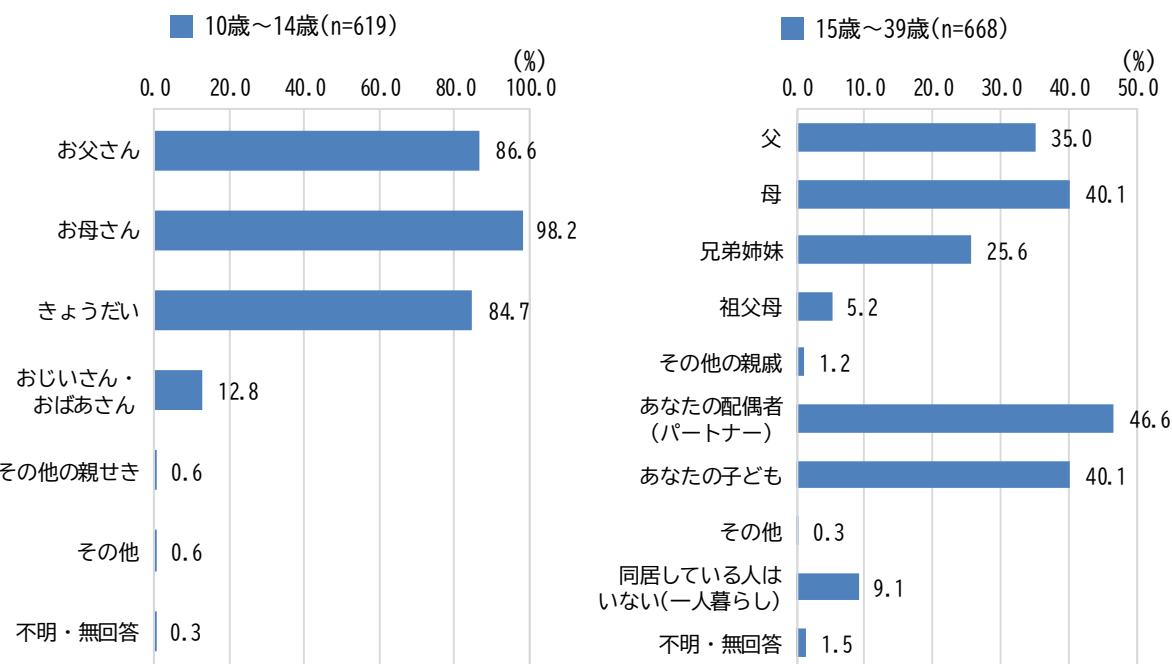
### 3 世帯構成

現在、あなたが同居している方をすべて選んでください。(すべてに○)

(10歳～14歳：問3、15歳～39歳：問3)

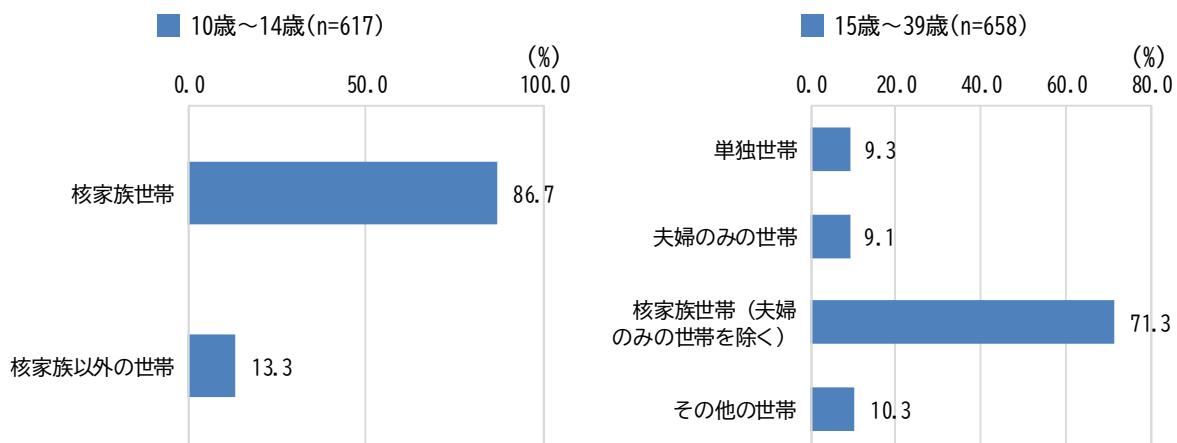
同居している家族については、下図のとおりとなっています。

【同居している人】



世帯構成で分類すると、10歳～14歳では「核家族世帯」、15歳～39歳では「核家族世帯（夫婦のみの世帯を除く）」が、最も高くなっています。

【世帯構成】



※ここでの核家族世帯とは、「夫婦のみの世帯」「夫婦と子どもから成る世帯」「男親と子どもから成る世帯」

「女親と子どもから成る世帯」をいいます。（総務省「国勢調査 調査結果の利用案内」より）

## 4 同居者の人数

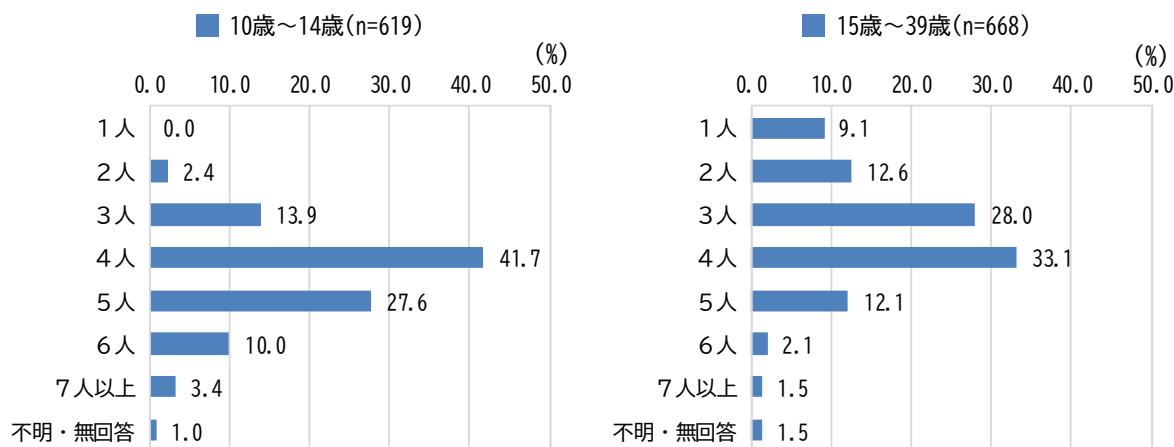
あなたが同居している方は、あなたを含めて何人ですか。(数字を記入)

(10歳～14歳：問4、15歳～39歳：問4)

10歳～14歳では「4人」が最も高く、次いで「5人」、「3人」となっています。

15歳～39歳では「4人」が最も高く、次いで「3人」、「2人」となっています。

【同居者の人数】



## 5 在学校・最終学歴

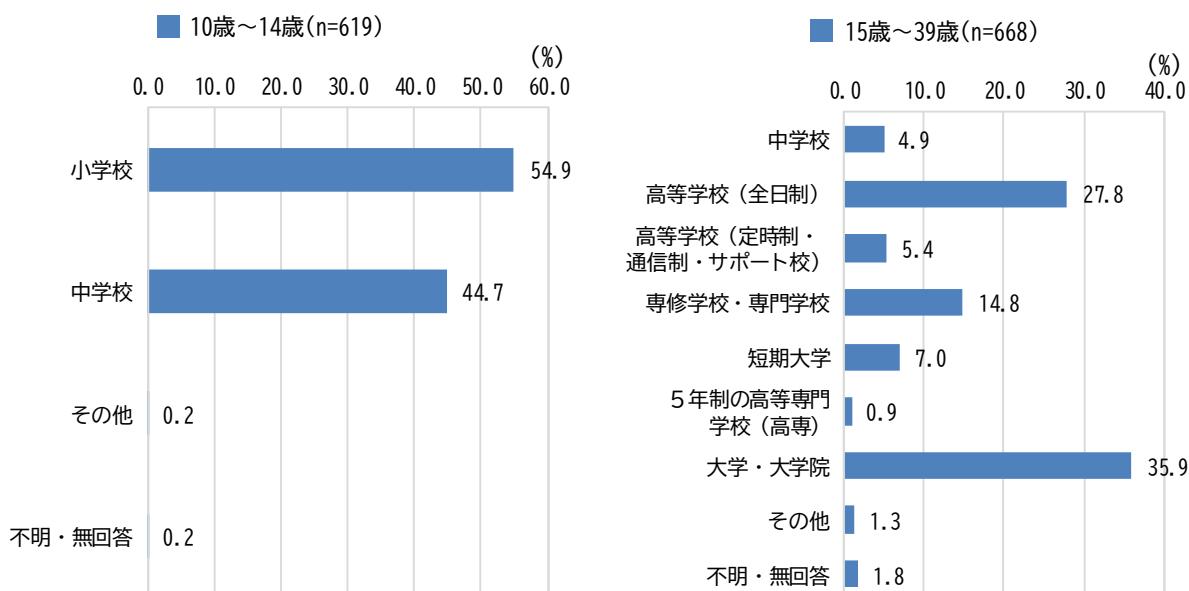
- 現在、あなたが通っている学校を教えてください。(1つに○) (10歳～14歳：問5)
- あなたが最後に卒業(中退を含む)した学校はどこですか。現在学校に通っている方は、通っている学校をお答えください。(1つに○) (15歳～39歳：問5)

10歳～14歳における在学校については「小学校」、「中学校」がほぼ同数となっています。

15歳～39歳における最終学歴(又は在学校)については、「大学・大学院」が最も高く、次いで「高等学校(全日制)」、「専修学校・専門学校」となっています。

なお、「その他」には、「特別支援学校」、「専攻科」等がありました。

【在学校・最終学歴】



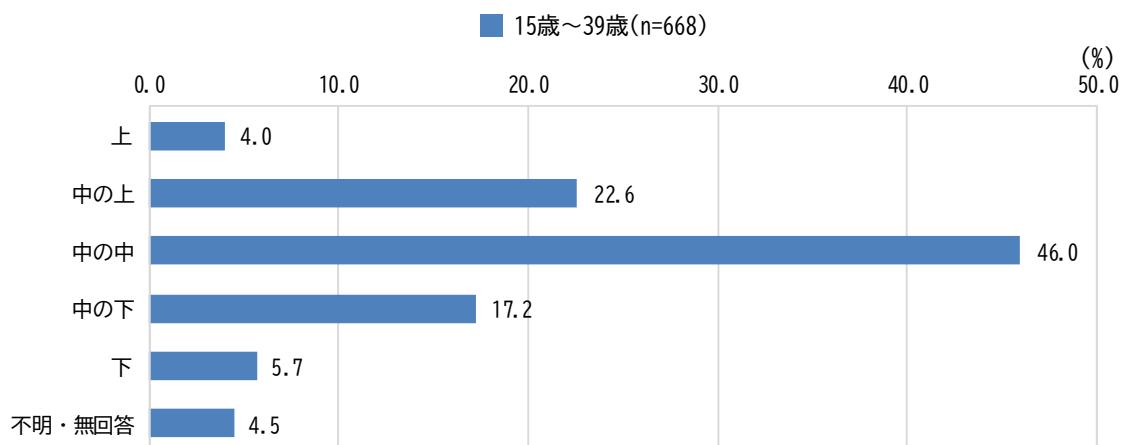
## 6 暮らし向き

あなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの生活水準）は、世間一般と比べて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。（1つに○）

（15歳～39歳：問6）

15歳～39歳の暮らし向きの実感については、「中の中」が最も高く、次いで「中の上」、「中の下」となっています。

【暮らし向き】



## 7 現在の職業

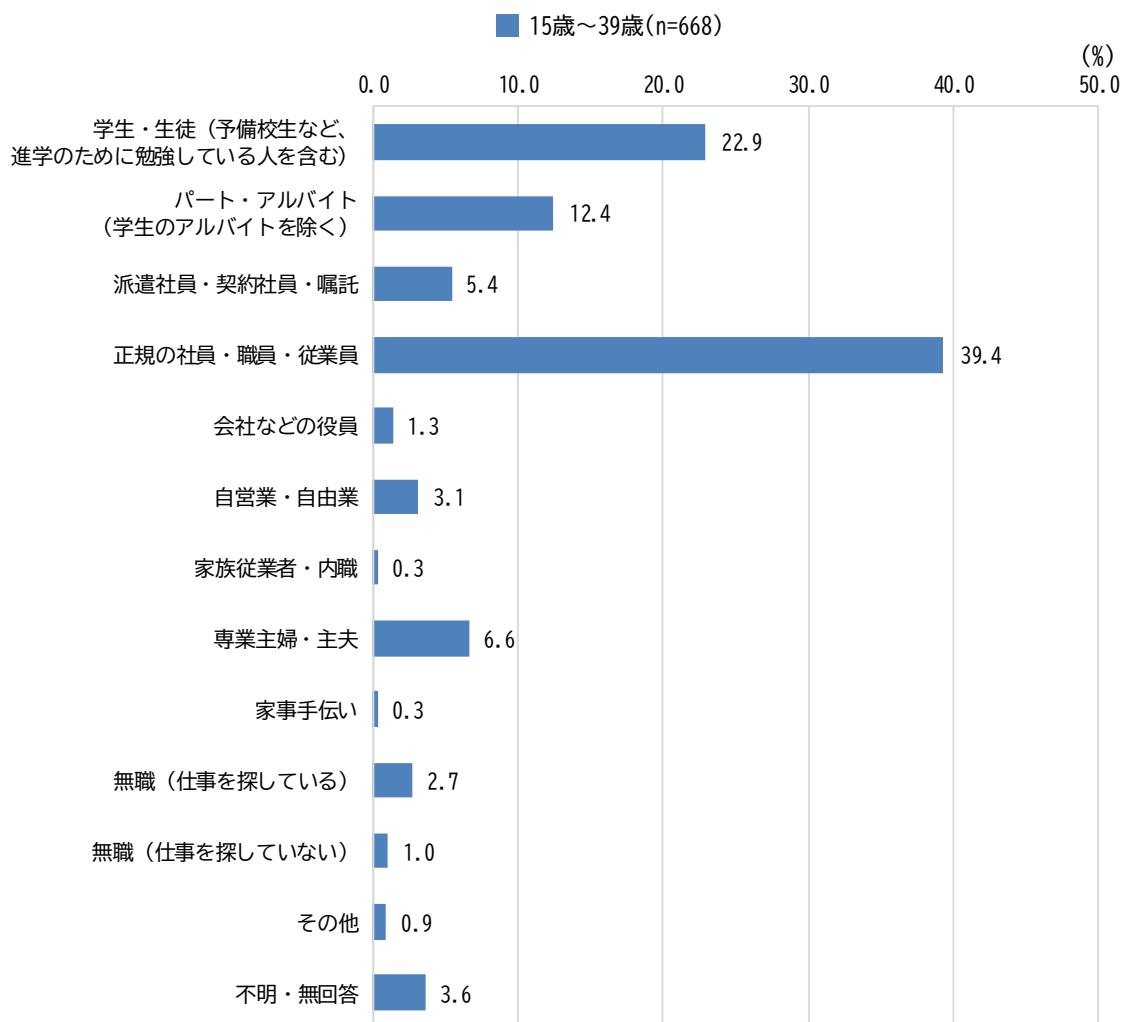
あなたの現在の仕事をお答えください。(1つに○)

(15歳~39歳:問7)

15歳~39歳の現在の職業については、「正規の社員・職員・従業員」が最も高く、次いで「学生・生徒（予備校生など、進学のために勉強している人を含む）」、「パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）」となっています。

なお、「その他」には、「就労継続支援B型」、「技能実習生」等がありました。

【現在の職業】



### III 調査の結果

## 1 居場所について

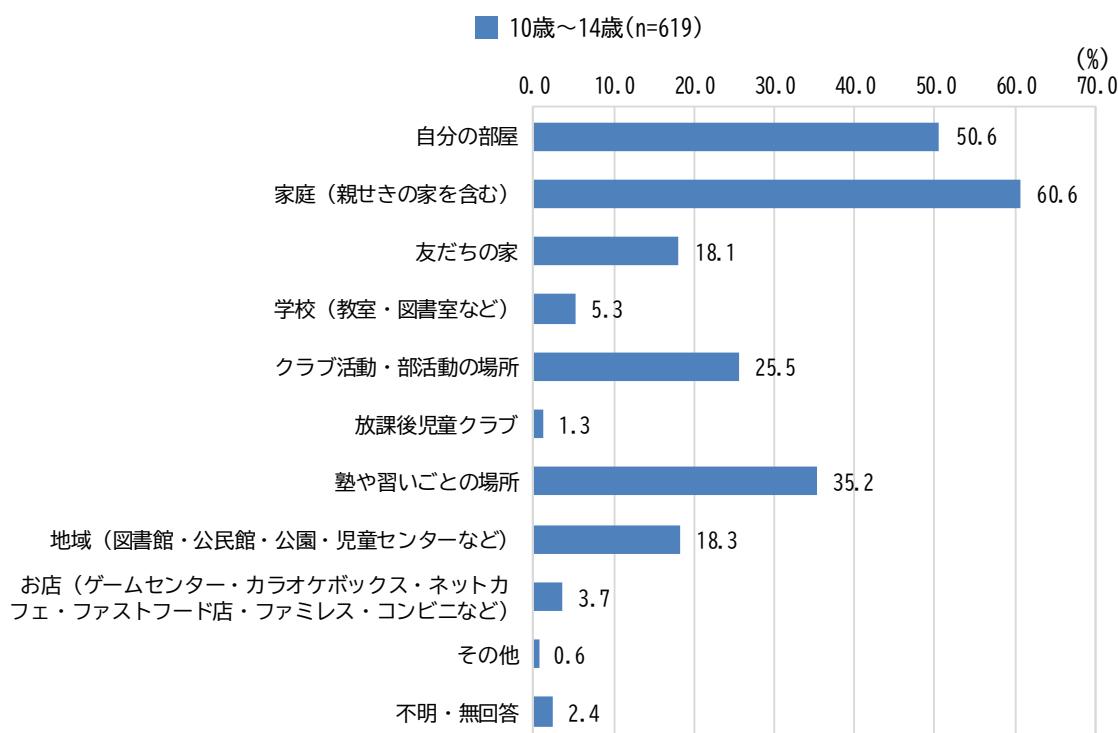
### (1) 放課後などの自由時間に過ごす場所

あなたは、放課後などの自由時間に、次のうちどこで過ごすことが多いですか。（3つまで○）  
(10歳～14歳：問6)

10歳～14歳の放課後などの自由時間に過ごす場所については、「家庭（親せきの家を含む）」が最も高く、次いで「自分の部屋」、「塾や習いごとの場所」となっています。

なお、「その他」には、「放課後デイサービス」等がありました。

【放課後などの自由時間に過ごす場所】



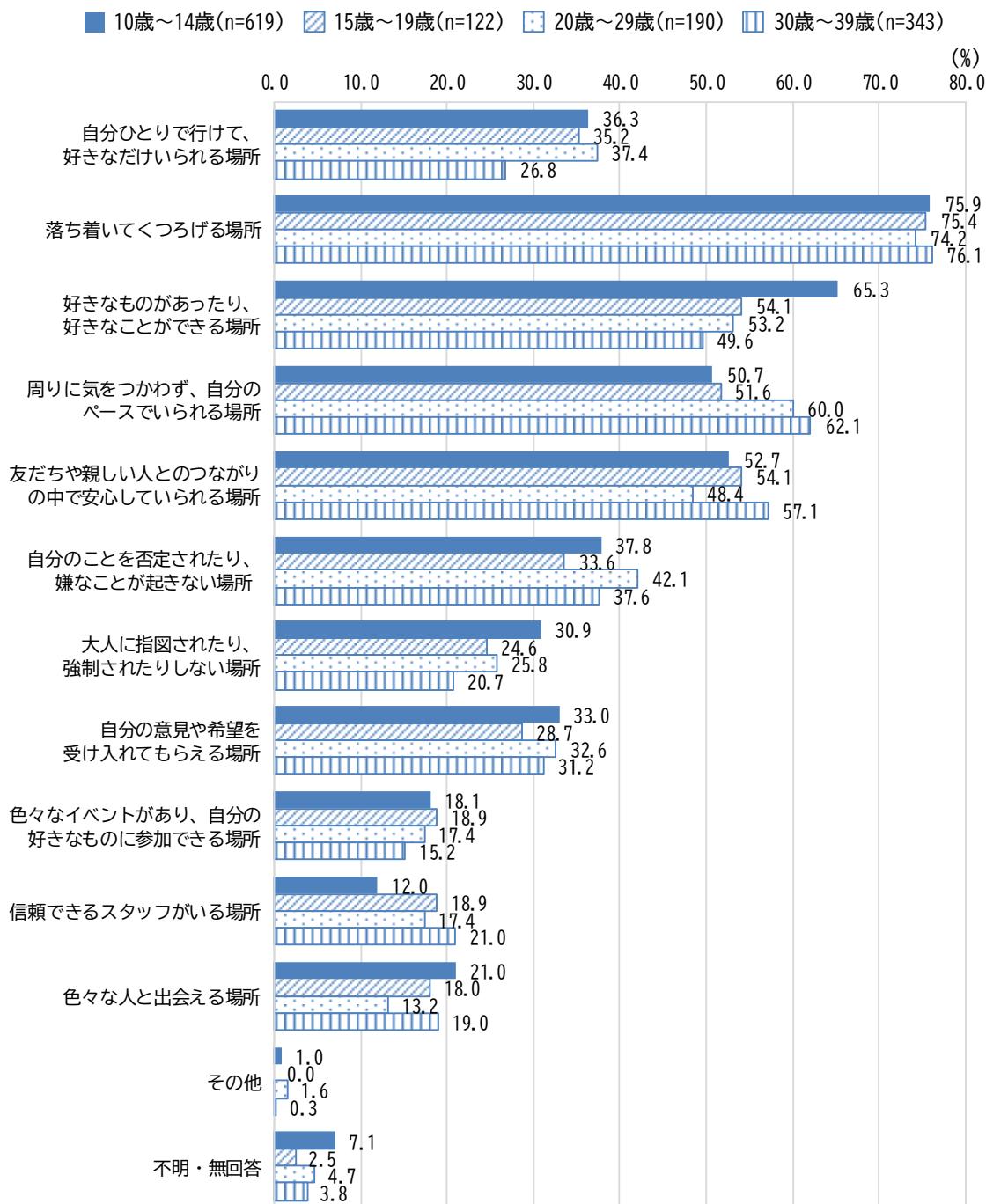
## (2) 「居場所」のイメージ

- ・あなたは、(子どもや若者にとっての)「居場所」とは、どんなところだと思いますか。  
(すべてに○)
- (10歳～14歳：問7、15歳～39歳：問8)

いずれの年齢層でも「落ち着いてくつろげる場所」が最も高く、7割以上となっています。また、いずれの年齢層でも「好きなものがあったり、好きなことができる場所」、「周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所」、「友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所」が高くなっています。

なお、「その他」には、「自分の役割がある場所」、「いじめのない学校」等がありました。

**【居場所のイメージ】**



### (3) 自分にとっての「居場所」

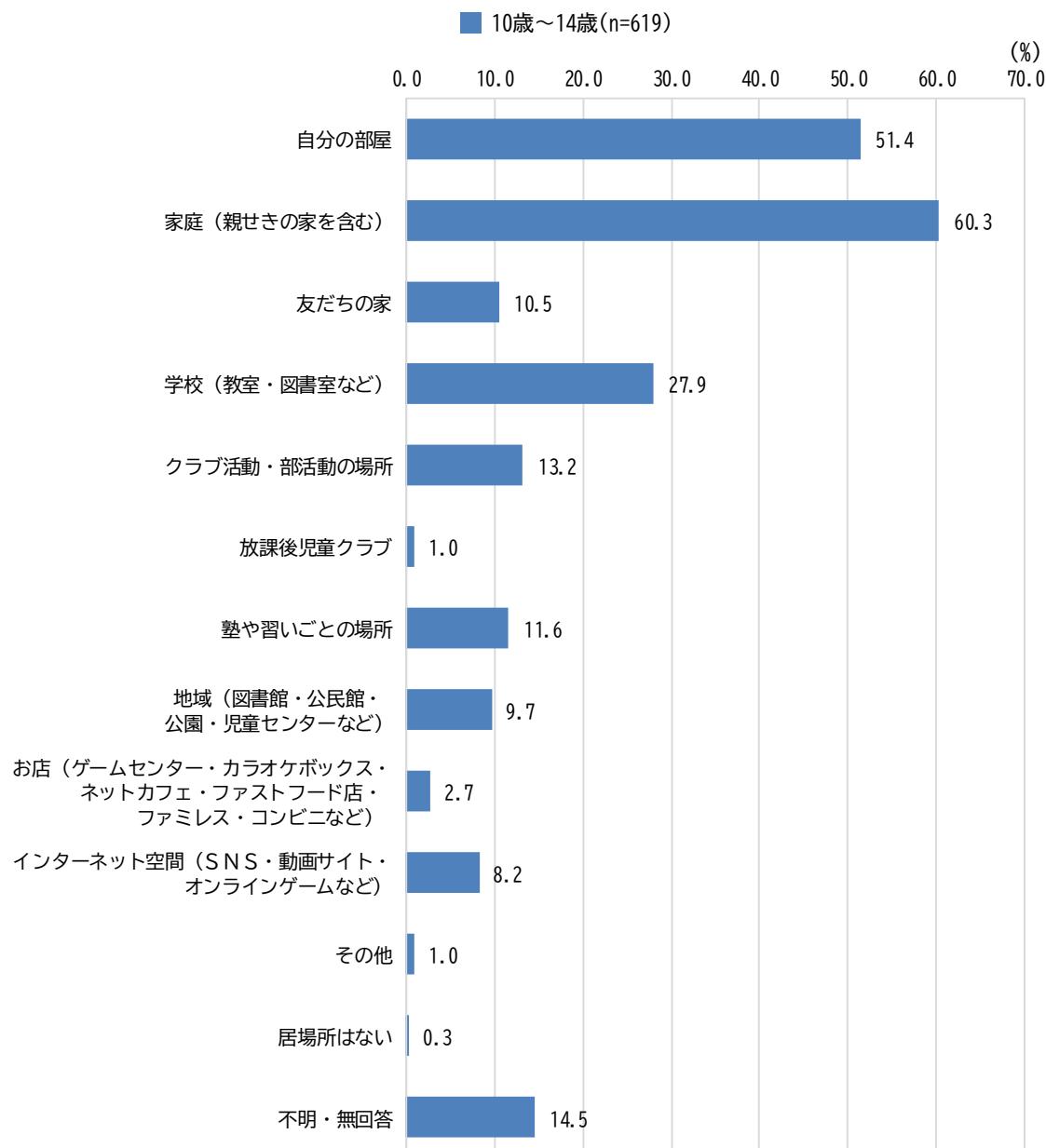
あなたにとっての「居場所」は、次のうちどこですか。(3つまで○)

(10歳～14歳：問8、15歳～39歳：問9)

10歳～14歳では「家庭（親戚の家を含む）」が最も高く、次いで「自分の部屋」、「学校（教室・図書室など）」となっています。また、「居場所はない」は0.3%となっています。

なお、「その他」には、「ゲーム空間」、「海」等がありました。

【自分にとっての「居場所】

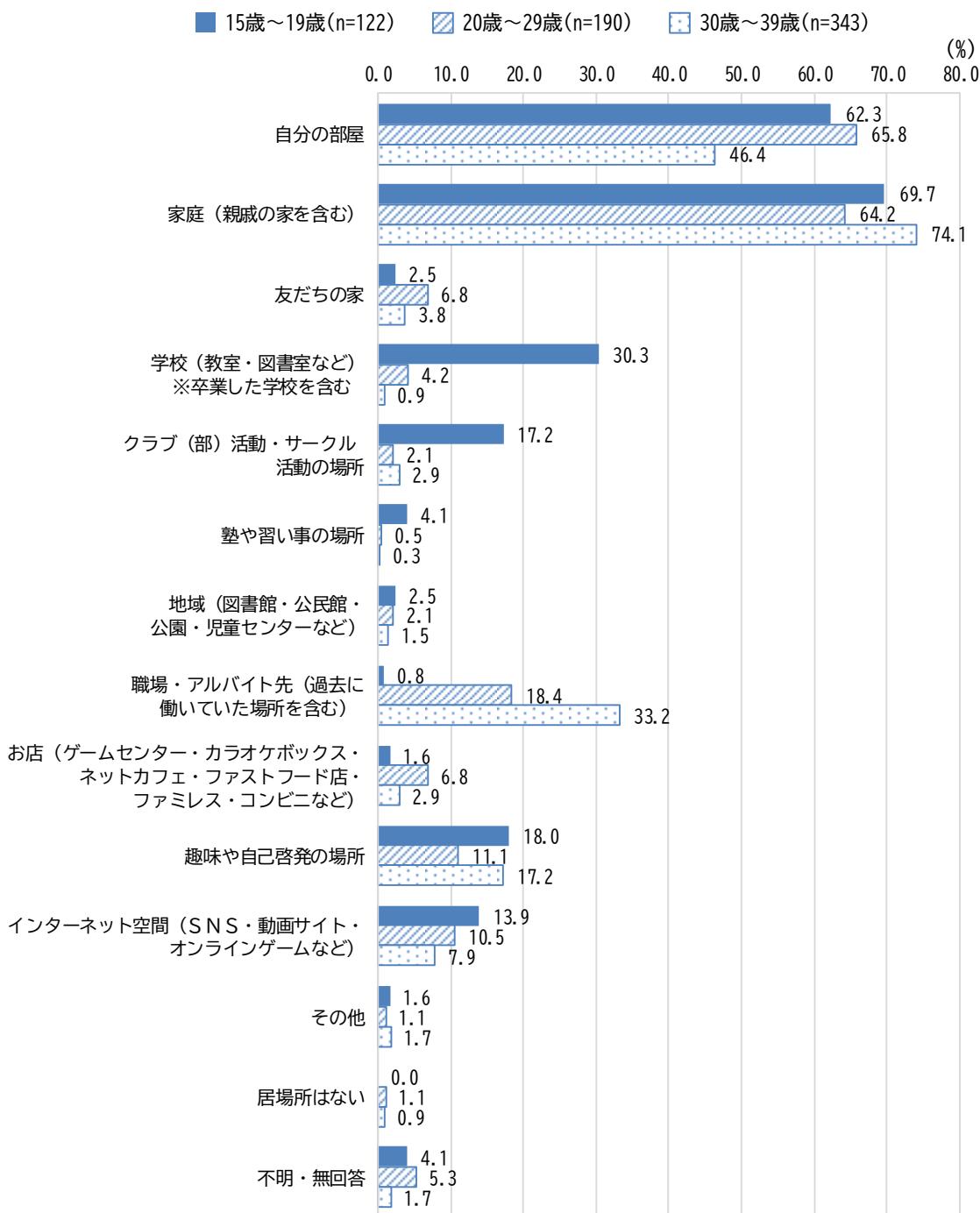


15歳～39歳では、いずれの年齢層でも「自分の部屋」、「家庭（親戚の家を含む）」が高くなっています。

その他、15歳～19歳では「学校（教室・図書室など）」、「クラブ（部）活動・サークル活動の場所」が、20歳～29歳及び30歳～39歳では「職場・アルバイト先（過去に働いていた場所を含む）」が、他年齢層に比べて高くなっています。また、「インターネット空間（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）」については、年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。また、「居場所がない」と回答した人は、0～1.1%となっています。

なお、「その他」には、「友だちと過ごす空間」、「コワーキングスペース」等がありました。

### 【自分にとっての「居場所】】



## 2 インターネットの利用について

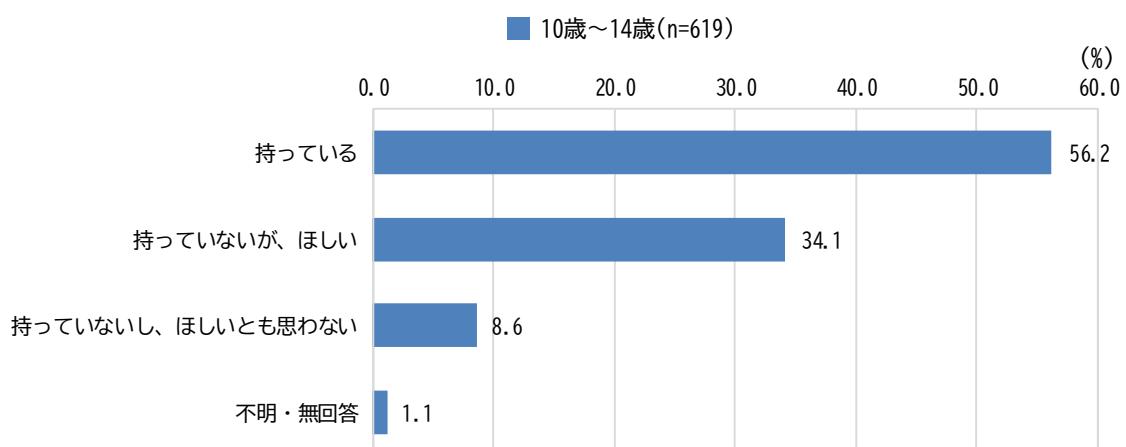
### (1) 専用スマートフォンの所持

あなたは、あなた専用のスマートフォン（スマホ）を持っていますか。（1つに○）

（10歳～14歳：問9）

10歳～14歳の専用スマートフォン（スマホ）の所持については、「持っている」が最も高く、次いで「持っていないが、ほしい」となっています。

【専用スマートフォンの所持】



## (2) インターネットの利用時間

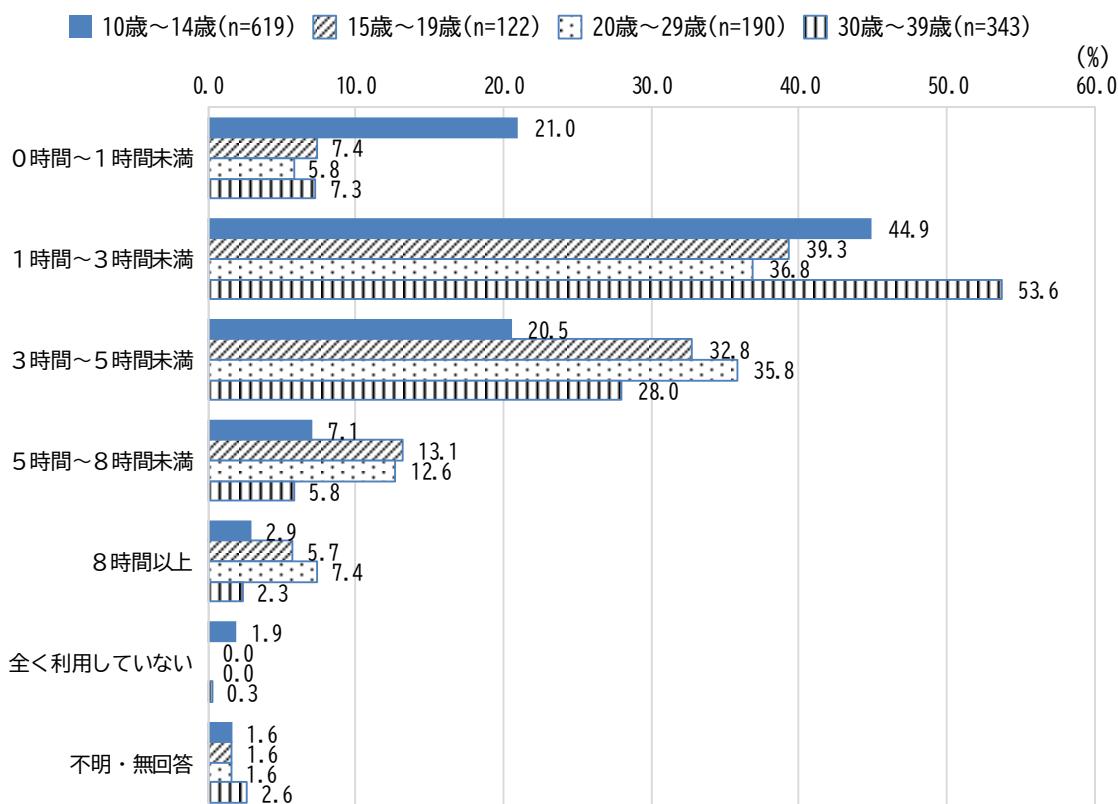
あなたは、スマートフォン（スマホ）やパソコンなどを使って、1日に大体何時間くらいインターネット（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）を利用していますか。（1つに○）

（10歳～14歳：問10、15歳～39歳：問10）

### ① 平日

いずれの年齢層でも「1時間～3時間未満」が最も高く、次いで、10歳～14歳では「0時間～1時間未満」、15歳以上の年齢層では「3時間～5時間未満」が高くなっています。

【インターネットの利用時間（平日）】

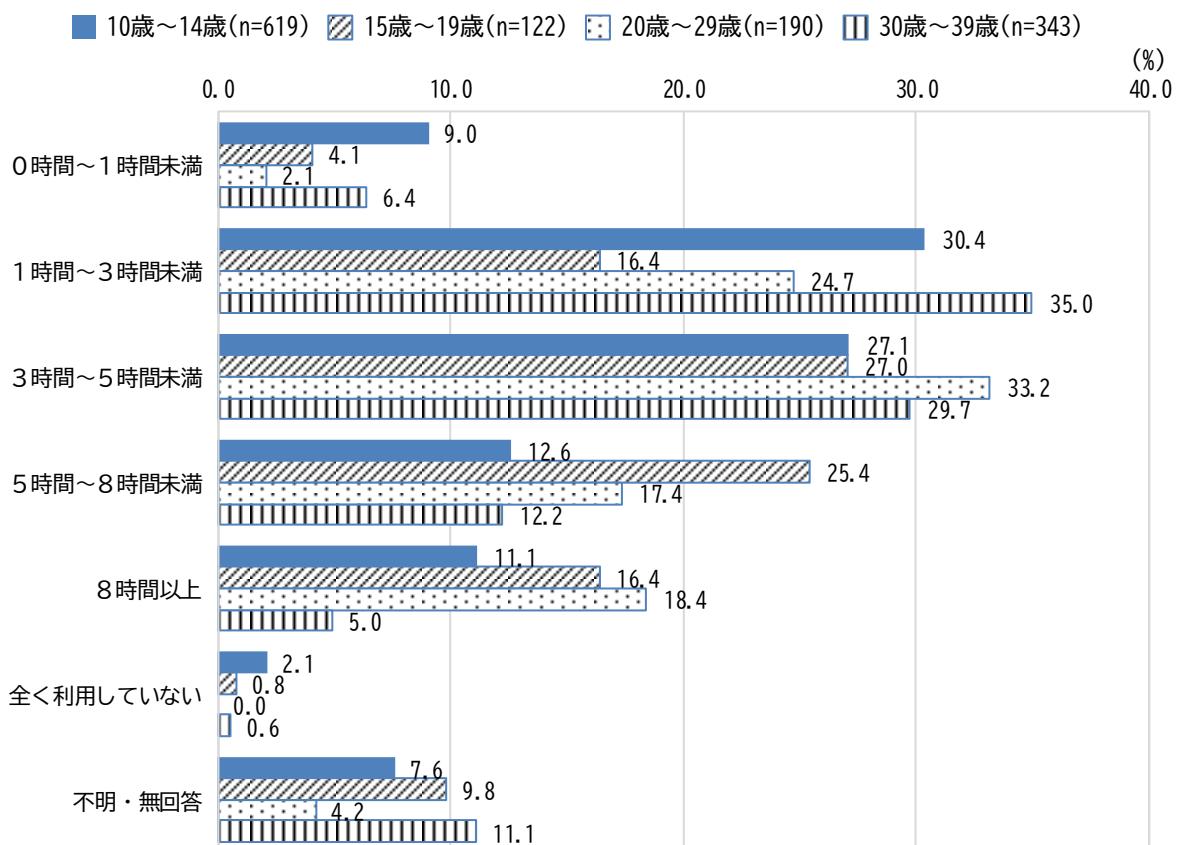


## ② 休日

10歳～14歳及び30歳～39歳では平日と同じく「1時間～3時間未満」、15歳～19歳及び20歳～29歳では「3時間～5時間未満」が、最も高くなっています。

いずれの年齢層でも、平日に比べて「5時間～8時間未満」及び「8時間以上」が高くなっています。「5時間～8時間未満」と「8時間以上」を合わせた割合は、10歳～14歳では23.7%、15歳～19歳では41.8%、20歳～29歳では35.8%、30歳～39歳では17.2%となっています。

【インターネットの利用時間（休日）】



### (3) インターネット利用におけるトラブル

あなたは、インターネットを利用して、次のようなトラブルにあったことがありますか。

(すべてに○)

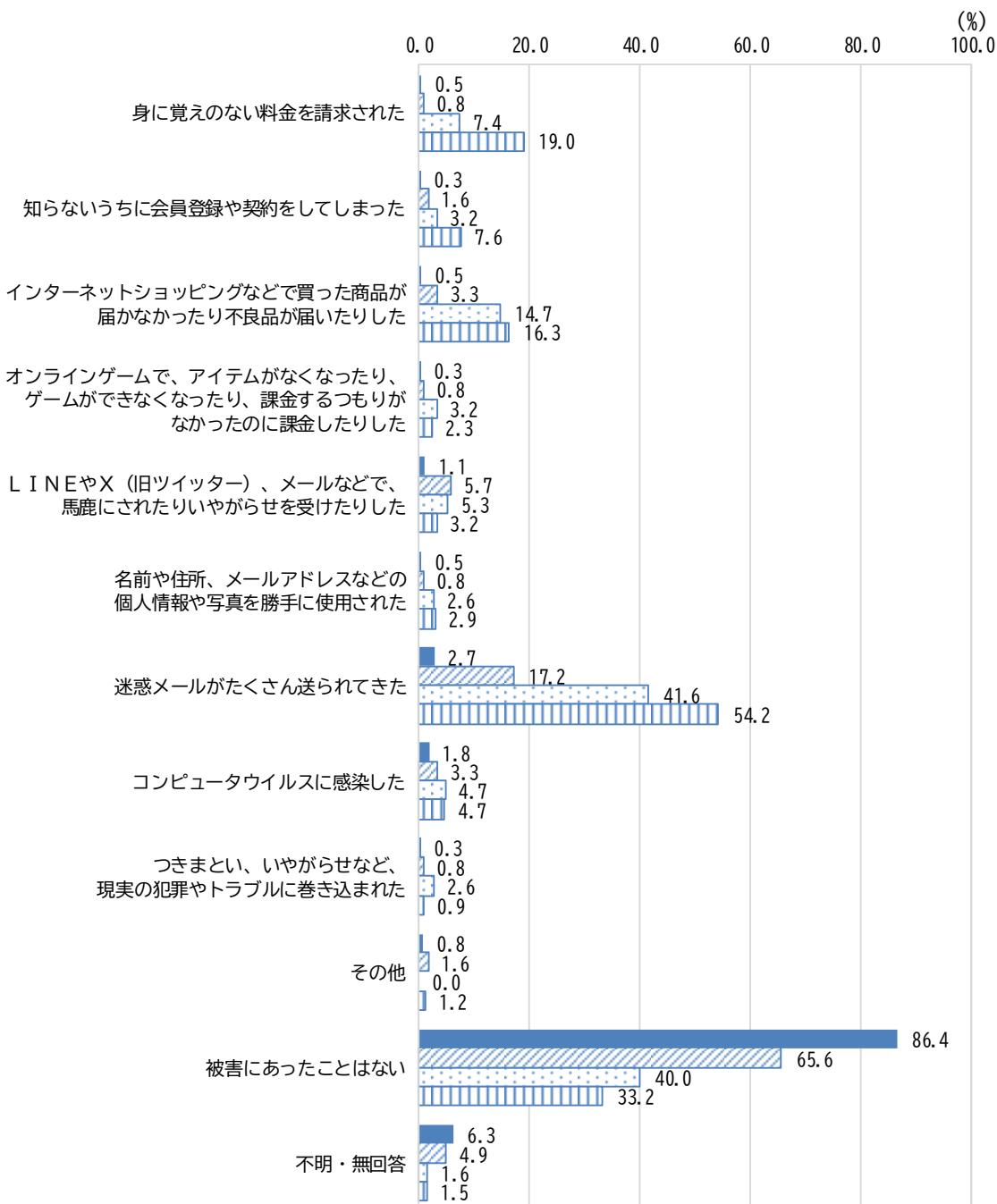
(10歳～14歳：問11、15歳～39歳：問11)

10歳～14歳及び15歳～19歳では「被害にあったことはない」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「迷惑メールがたくさん送られてきた」が最も高くなっています。

なお、「その他」には、「知らないグループラインに勝手に入れられた」、「フィッシング詐欺」、「アカウントの乗っ取り」等がありました。

#### 【インターネット利用におけるトラブル】

■ 10歳～14歳(n=619) ■ 15歳～19歳(n=122) ■ 20歳～29歳(n=190) ■ 30歳～39歳(n=343)



#### (4) インターネット利用におけるトラブルの際の相談相手

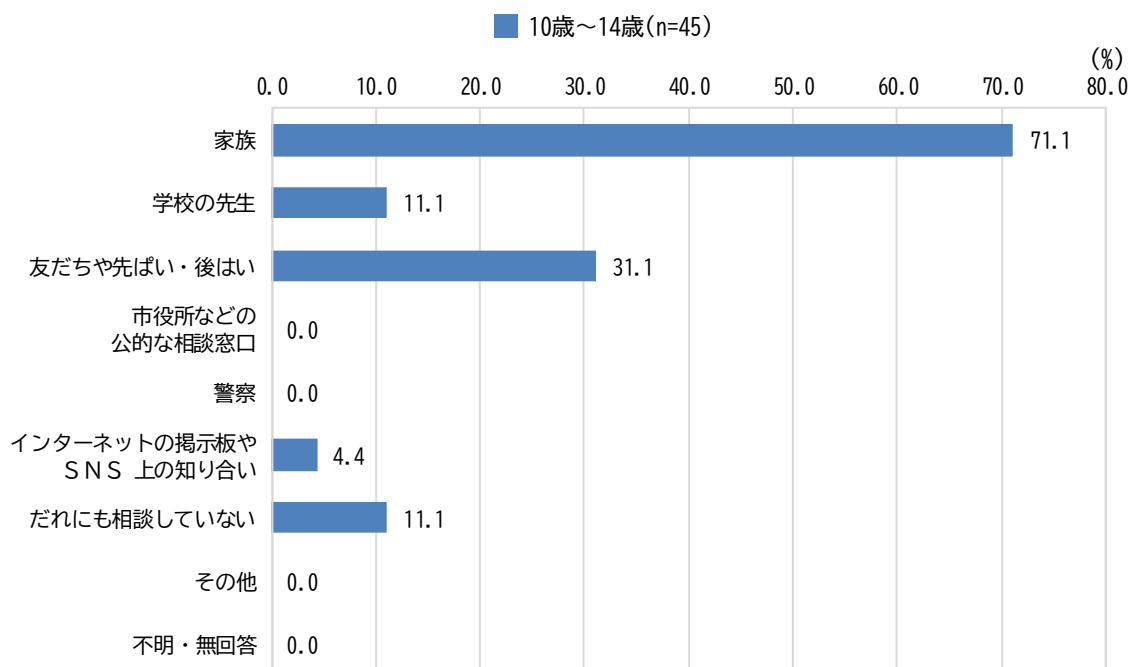
あなたは、インターネット上のトラブルにあった時、誰に相談しましたか。(すべてに○)

【10歳～14歳の問11、15歳～39歳の問11で、「被害にあったことはない」以外の回答をした方への設問】  
(10歳～14歳：問12、15歳～39歳：問12)

10歳～14歳では「家族」が最も高く、次いで「友だちや先輩い・後はい」、「学校の先生」となっています。

なお、「だれにも相談していない」と回答した人は、11.1%となっています。

【インターネット利用におけるトラブルの際の相談相手】

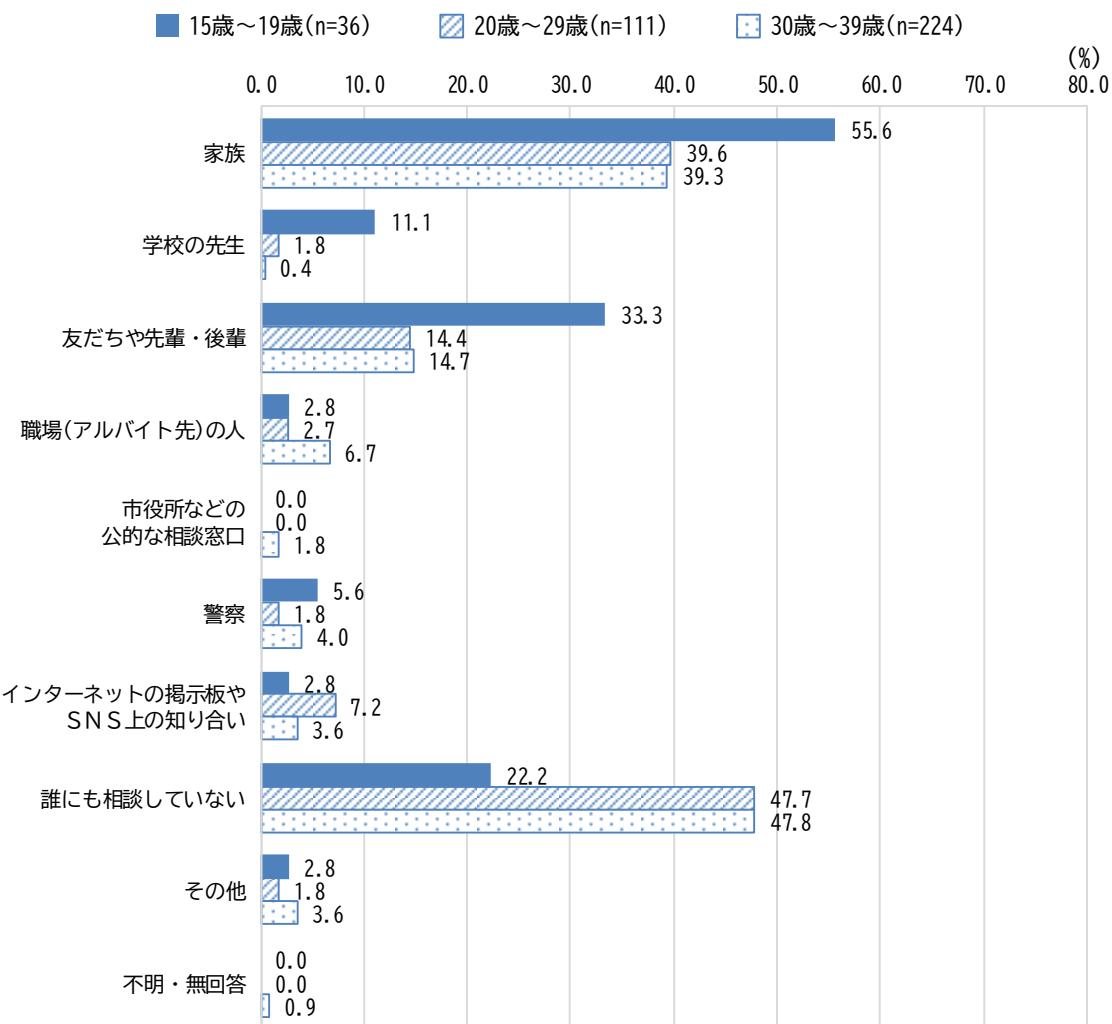


15歳～19歳では「家族」が最も高く、次いで「友だちや先輩・後輩」、「誰にも相談していない」となっています。

20歳～29歳及び30歳～39歳では、「誰にも相談していない」が最も高くなっています。相談相手としては、15歳～19歳と同様「家族」が最も高く、次いで「友だちや先輩・後輩」となっています。

なお、「その他」には、「クレジットカード会社」、「端末を購入した店」、「通販サイトのヘルプ」等がありました。

### 【インターネット利用におけるトラブルの際の相談相手】



### 3 周囲の人とのかかわりについて

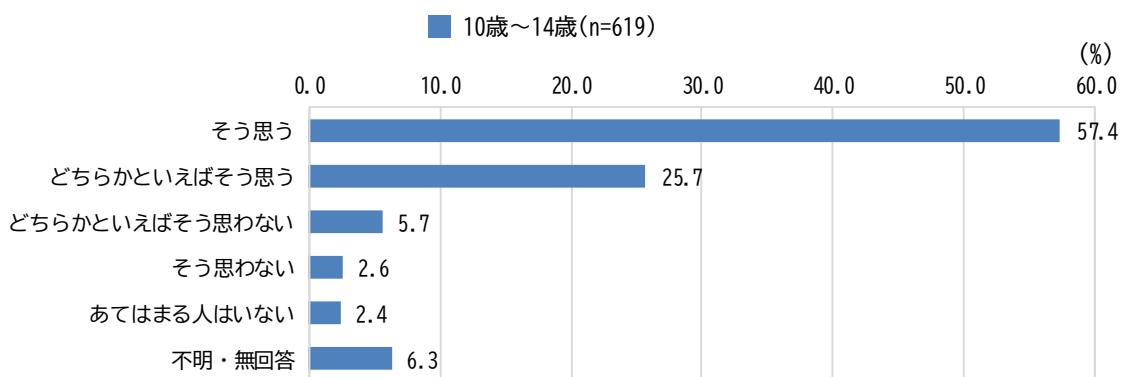
#### (1) 家族・親戚とのかかわり

家族・親戚とあなたのかかわりは、どのようなものですか。(1つに○)  
(10歳～14歳：問13、15歳～39歳：問13)

##### ①【10歳～14歳】なんでも悩みを相談できる人がいる

「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は83.1%となっています。

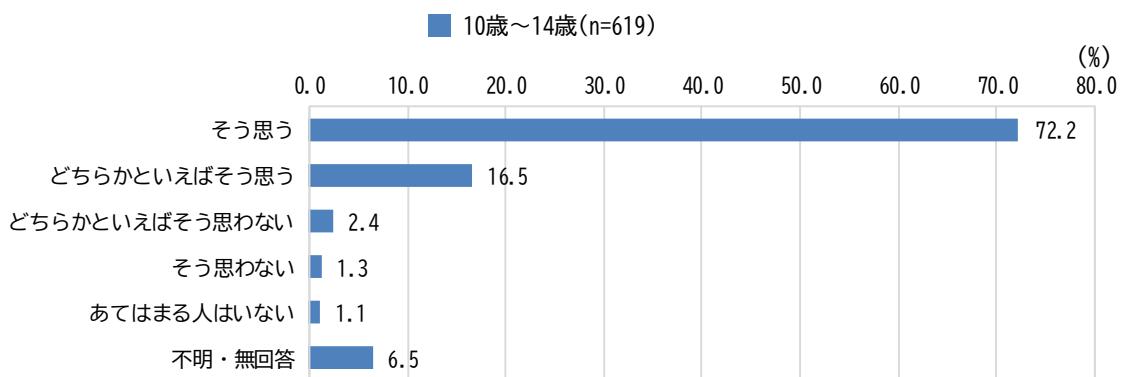
【家族・親戚とのかかわり：なんでも悩みを相談できる人がいる】



##### ②【10歳～14歳】困ったときは助けてくれる

「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は88.7%となっています。

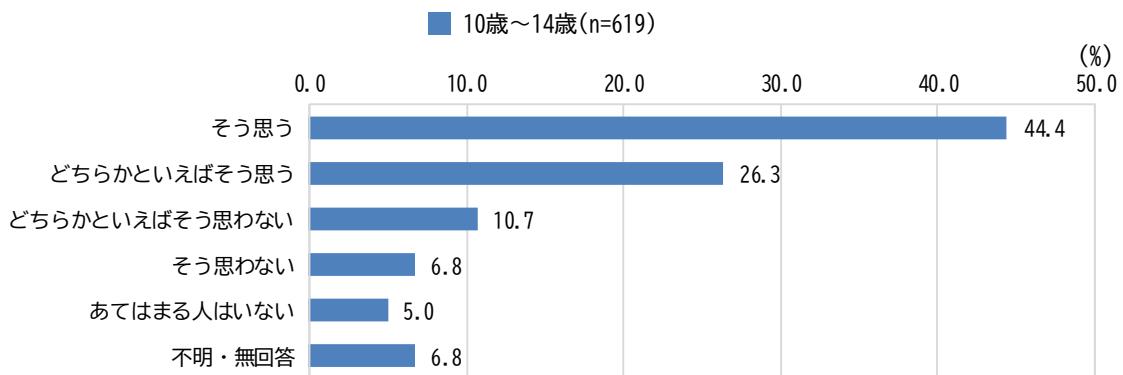
【家族・親戚とのかかわり：困ったときは助けてくれる】



③【10歳～14歳】他の人には言えない本音を話せることがある

「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は70.7%となっています。

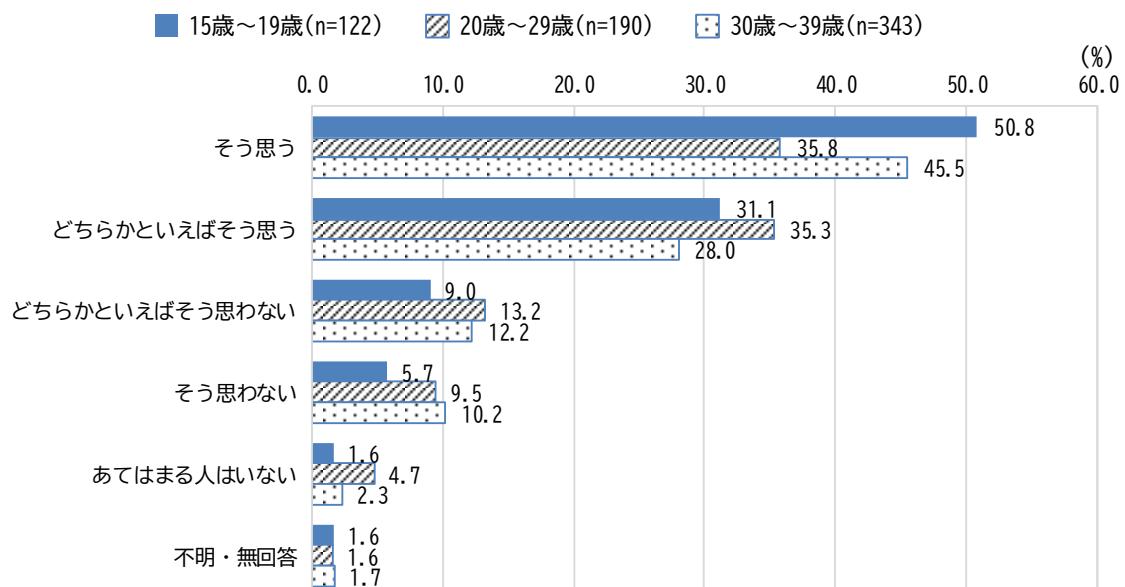
【家族・親戚とのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】



④【15歳～39歳】会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする

いずれの年齢層でも「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では81.9%、20歳～29歳では71.1%、30歳～39歳では73.5%となっています。

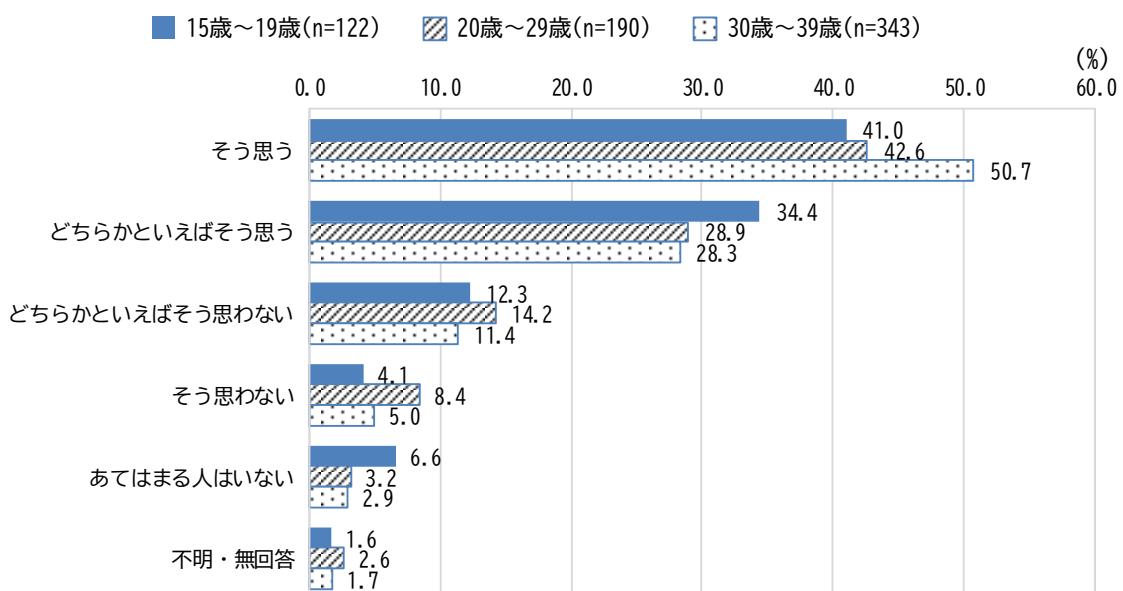
【家族・親戚とのかかわり：会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする】



## ⑤【15歳～39歳】何でも悩みを相談できる人がいる

いずれの年齢層でも「そう思う」が最も高くなっています。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では75.4%、20歳～29歳では71.5%、30歳～39歳では79.0%となっています。

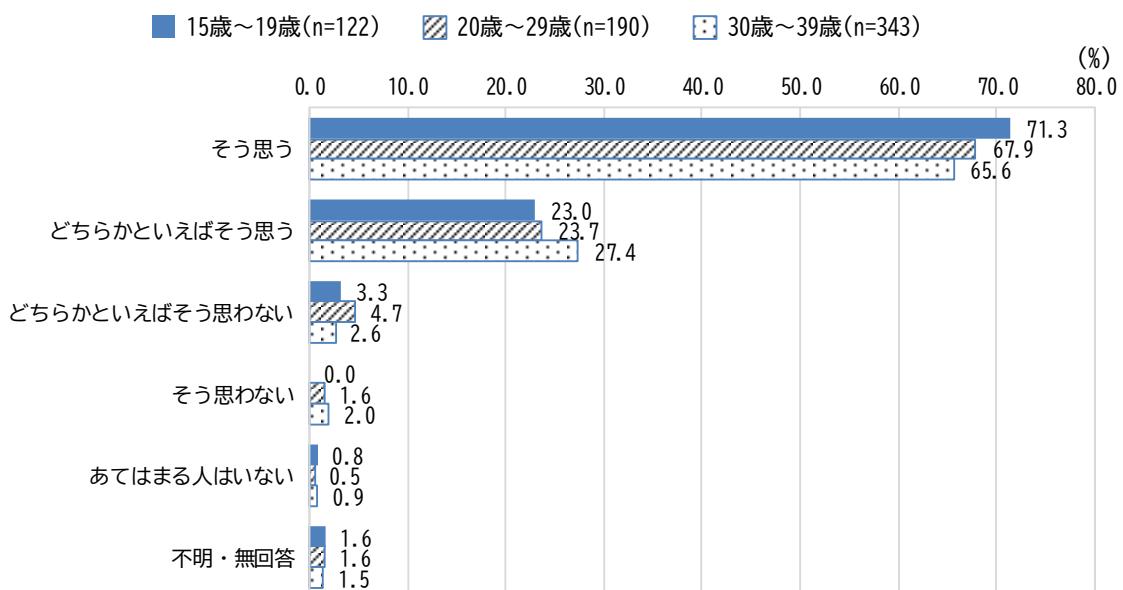
【家族・親戚とのかかわり：何でも悩みを相談できる人がいる】



## ⑥【15歳～39歳】楽しく話せるときがある

いずれの年齢層でも「そう思う」が最も高くなっています。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では94.3%、20歳～29歳では91.6%、30歳～39歳では93.0%となっています。

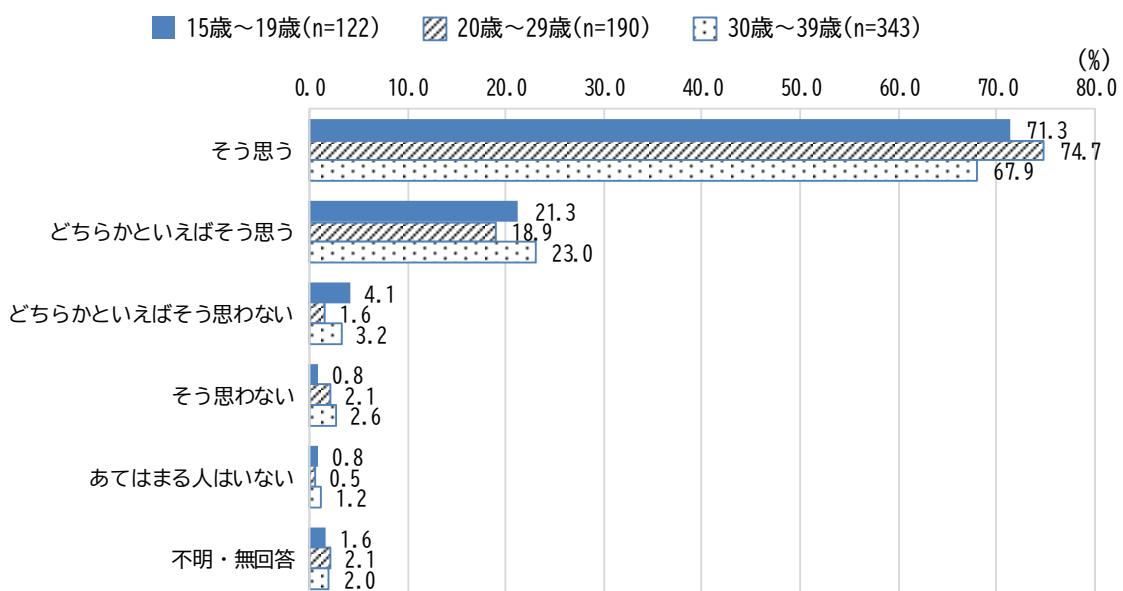
【家族・親戚とのかかわり：楽しく話せるときがある】



## ⑦【15歳～39歳】困ったときは助けてくれる

いずれの年齢層でも「そう思う」が最も高くなっています。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では92.6%、20歳～29歳では93.6%、30歳～39歳では90.9%となっています。

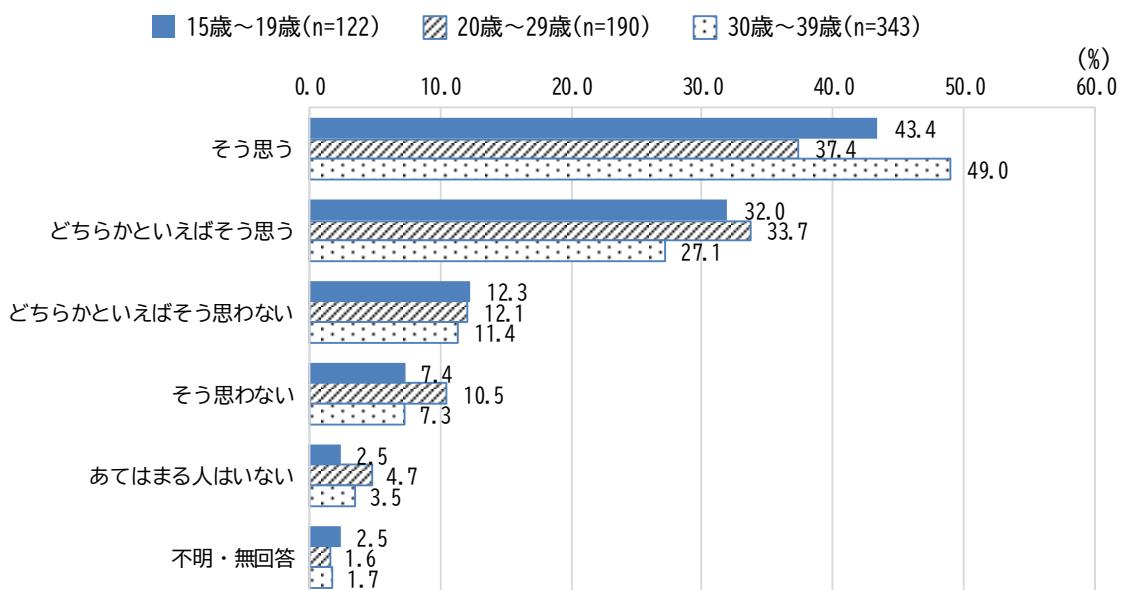
【家族・親戚とのかかわり：困ったときは助けてくれる】



## ⑧【15歳～39歳】他の人には言えない本音を話せることがある

いずれの年齢層でも「そう思う」が最も高くなっています。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では75.4%、20歳～29歳では71.1%、30歳～39歳では76.1%となっています。

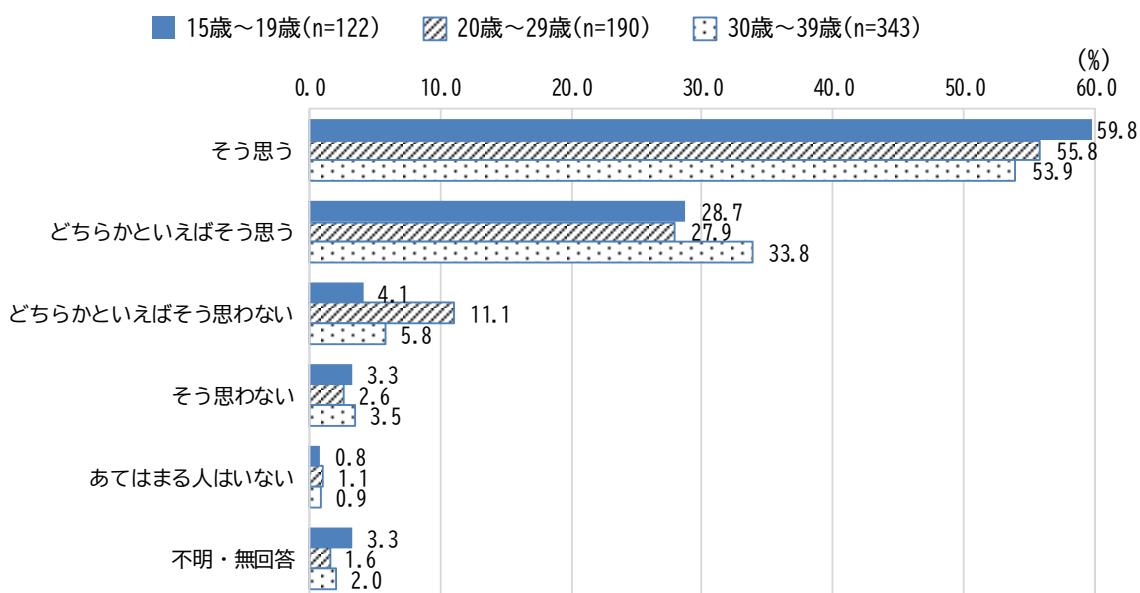
【家族・親戚とのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】



⑨【15歳～39歳】いつもつながりを感じている

いずれの年齢層でも「そう思う」が最も高くなっています。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では88.5%、20歳～29歳では83.7%、30歳～39歳では87.7%となっています。

【家族・親戚とのかかわり：いつもつながりを感じている】



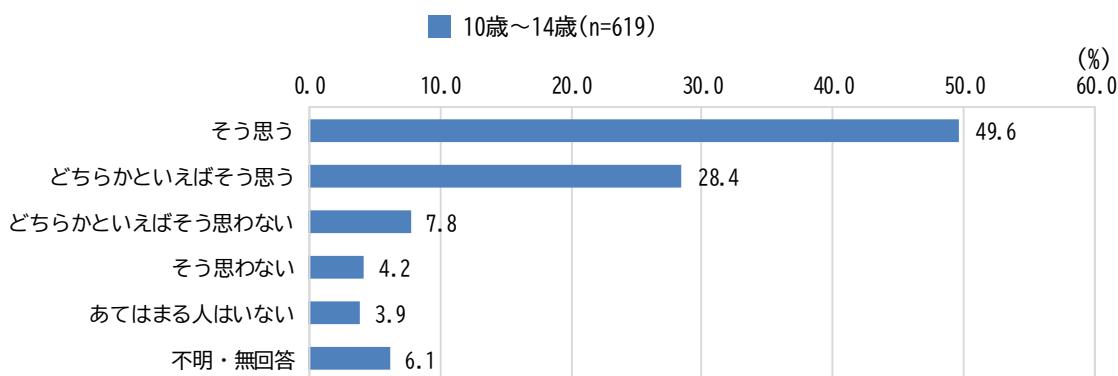
## (2) 学校で出会った友人とのかかわり

学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同窓生など）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。（1つに○）（10歳～14歳：問14、15歳～39歳：問14）

### ①【10歳～14歳】なんでも悩みを相談できる人がいる

「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は78.0%となっています。

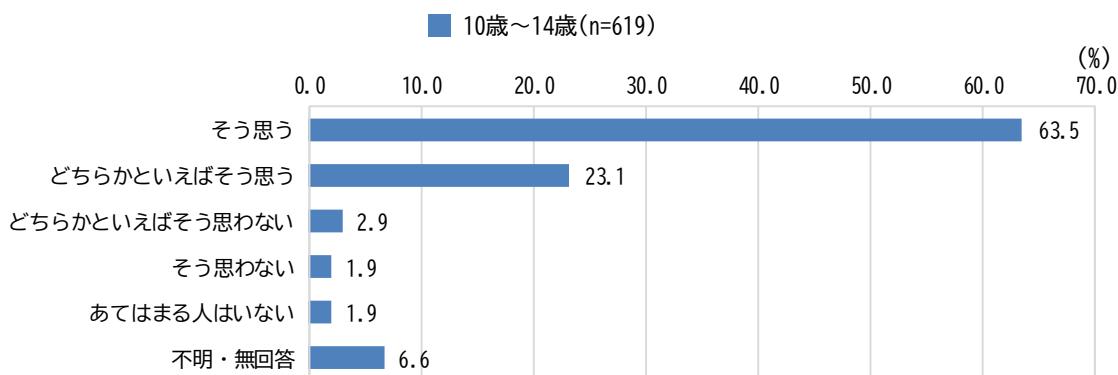
【学校で出会った友人とのかかわり：なんでも悩みを相談できる人がいる】



### ②【10歳～14歳】困ったときは助けてくれる

「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は86.6%となっています。

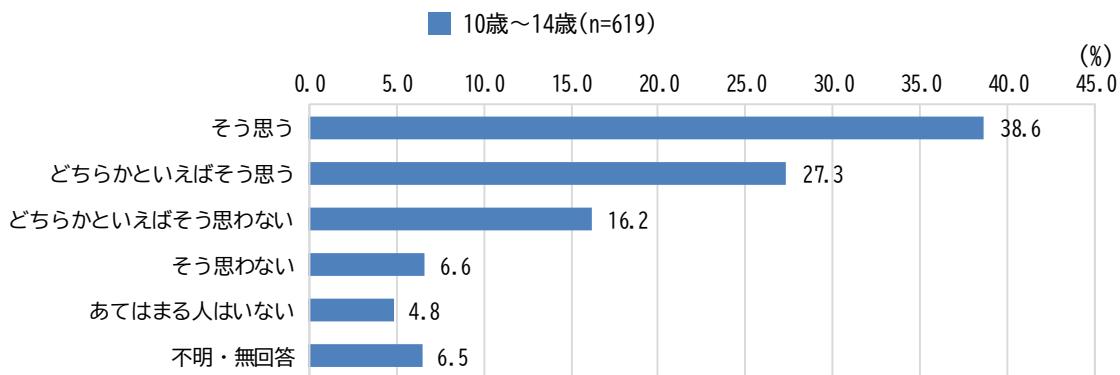
【学校で出会った友人とのかかわり：困ったときは助けてくれる】



③【10歳～14歳】他の人には言えない本音を話せることがある

「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は65.9%となっています。

【学校で出会った友人とのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】



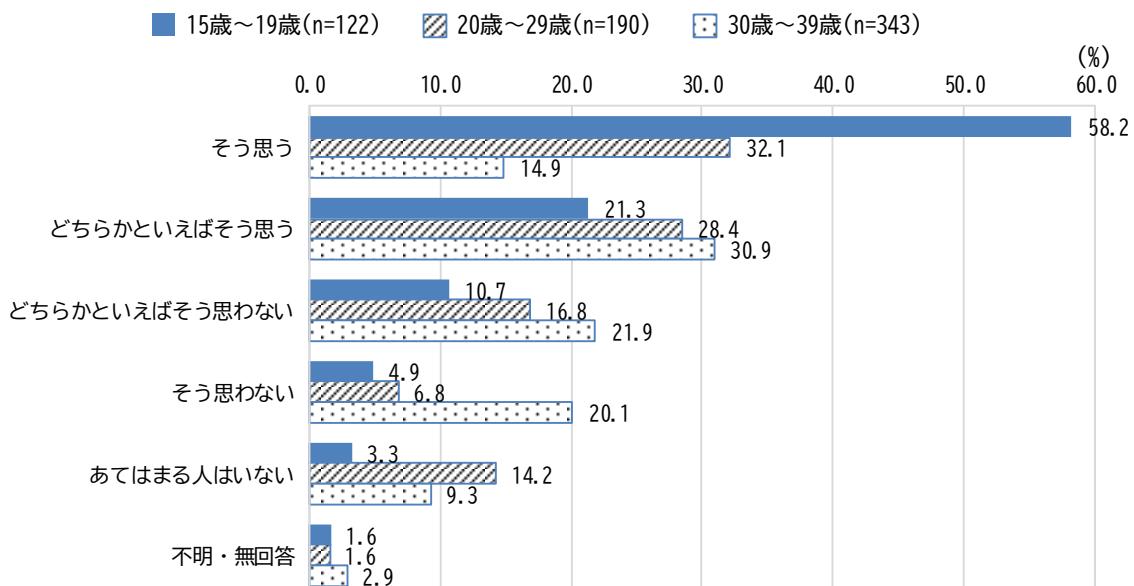
④【15歳～39歳】会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする

15歳～19歳及び20歳～29歳では「そう思う」、30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では79.5%、20歳～29歳では60.5%、30歳～39歳では45.8%で、年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

また、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では15.6%、20歳～29歳では23.6%、30歳～39歳では42.0%となっています。

【学校で出会った友人とのかかわり：会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする】

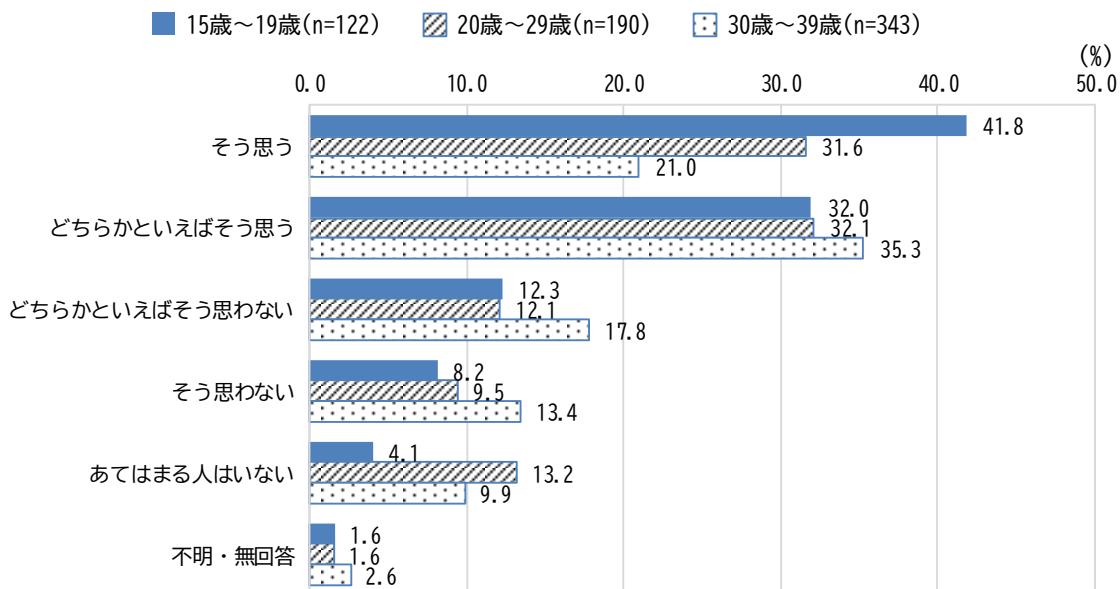


## ⑤【15歳～39歳】何でも悩みを相談できる人がいる

15歳～19歳では「そう思う」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では73.8%、20歳～29歳では63.7%、30歳～39歳では56.3%と、年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

また、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では20.5%、20歳～29歳では21.6%、30歳～39歳では31.2%となっています。

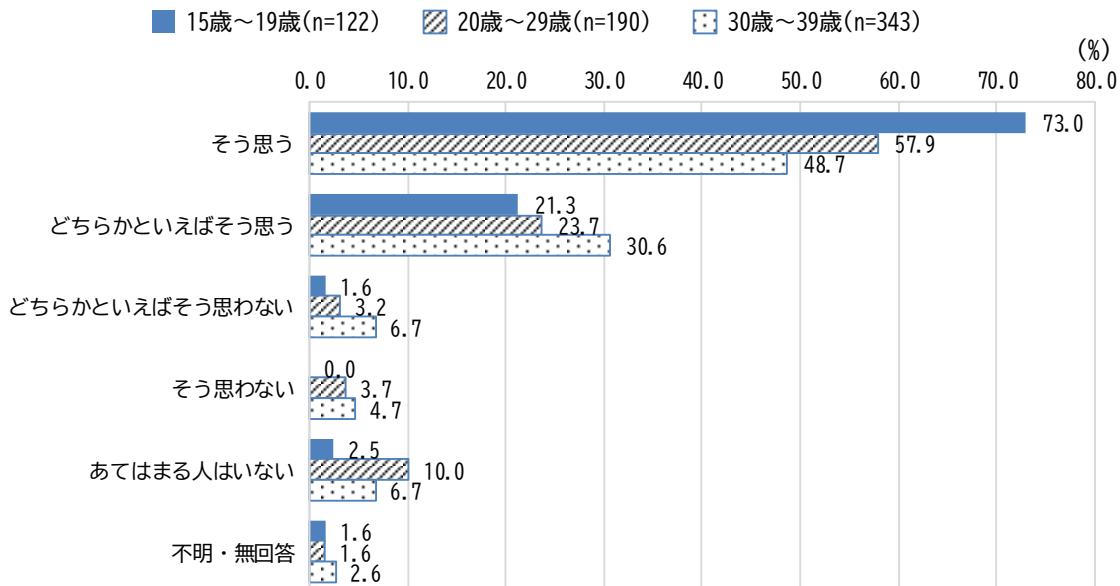
### 【学校で出会った友人とのかかわり：何でも悩みを相談できる人がいる】



## ⑥【15歳～39歳】楽しく話せるときがある

いずれの年齢層でも「そう思う」が最も高くなっています、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では94.3%、20歳～29歳では81.6%、30歳～39歳では79.3%と、年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

### 【学校で出会った友人とのかかわり：楽しく話せるときがある】

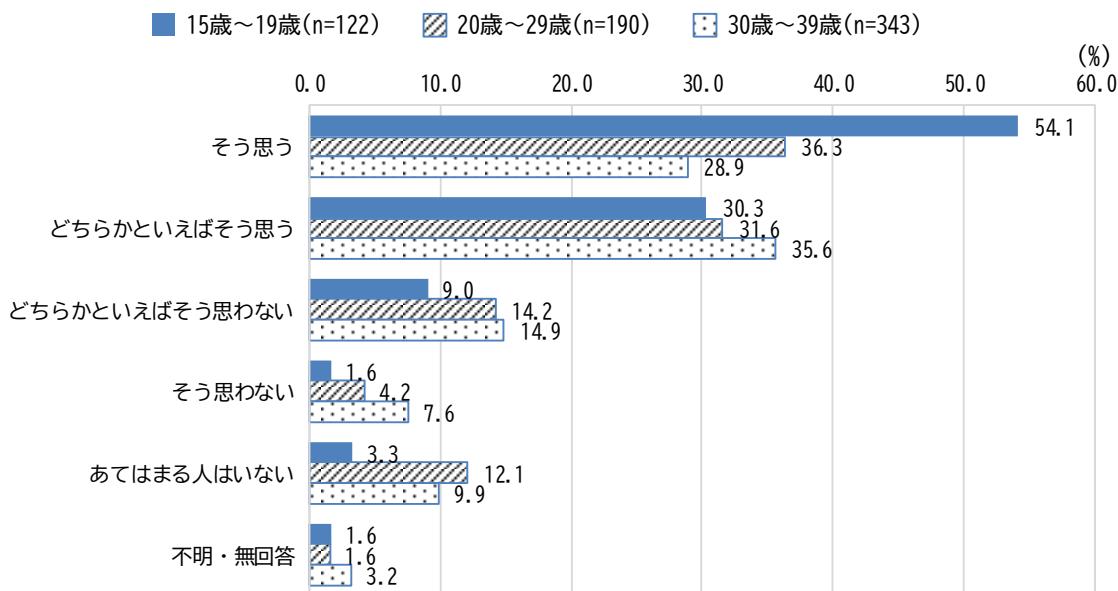


⑦【15歳～39歳】困ったときは助けてくれる

15歳～19歳及び20歳～29歳では「そう思う」、30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では84.4%、20歳～29歳では67.9%、30歳～39歳では64.5%と、年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

**【学校で出会った友人とのかかわり：困ったときは助けてくれる】**

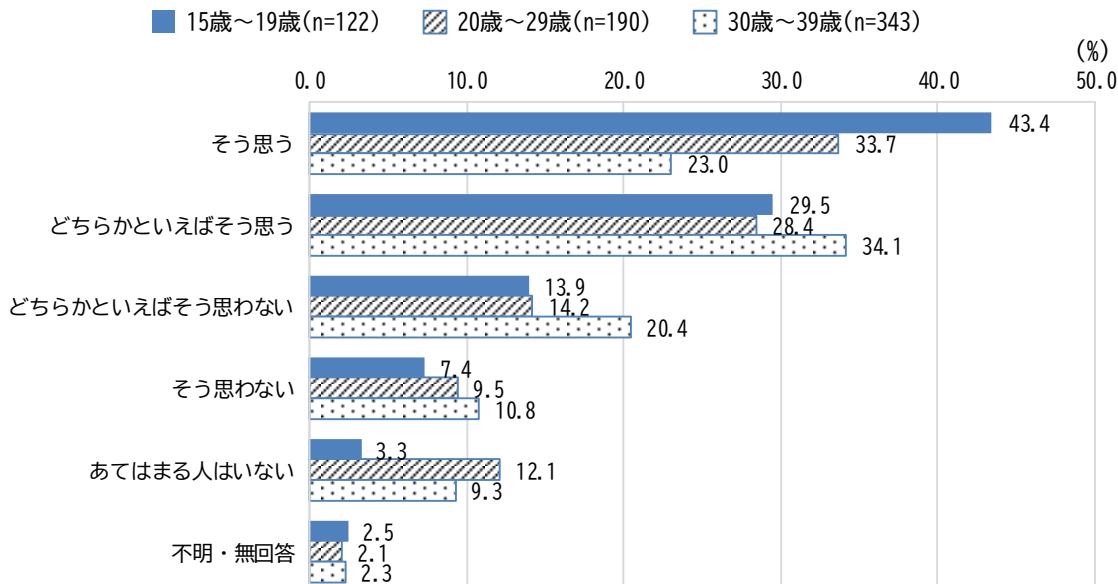


⑧【15歳～39歳】他の人には言えない本音を話せることがある

15歳～19歳及び20歳～29歳では「そう思う」、30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では72.9%、20歳～29歳では62.1%、30歳～39歳では57.1%と、年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

**【学校で出会った友人とのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】**

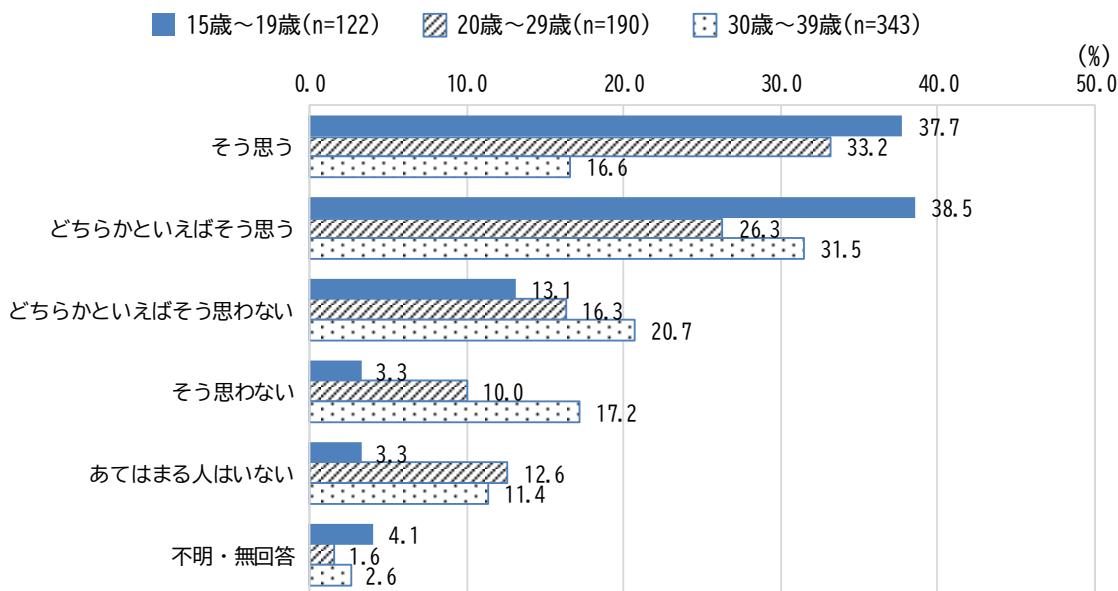


⑨【15歳～39歳】いつもつながりを感じている

15歳～19歳及び30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」、20歳～29歳では「そう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では76.2%、20歳～29歳では59.5%、30歳～39歳では48.1%で、年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

【学校で出会った友人とのかかわり：いつもつながりを感じている】



### (3) 地域の人とのかかわり

地域の人（近所の人、町内会や消防団など地域活動での知人、塾や習いごとなど、学校や職場以外で知り合った人）と、あなたののかかわりは、どのようなものですか。（1つに○）

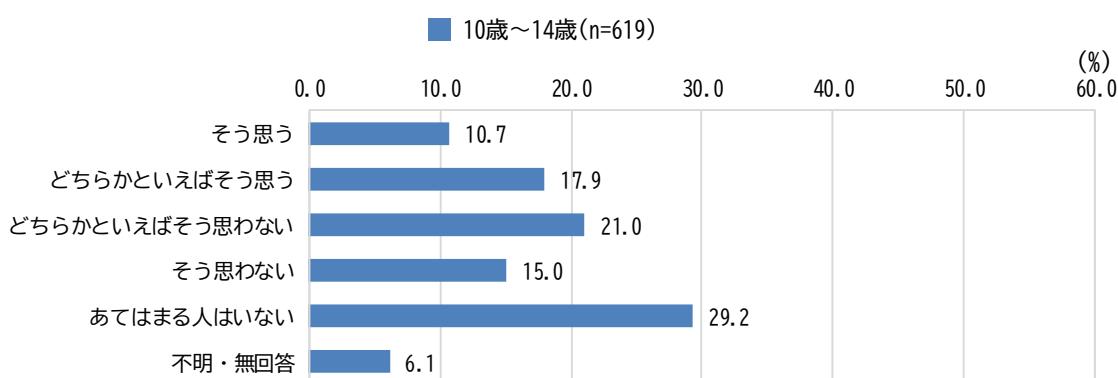
（10歳～14歳：問15、15歳～39歳：問15）

#### ① 【10歳～14歳】なんでも悩みを相談できる人がいる

「あてはまる人はいない」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は36.0%と、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合（28.6%）より高くなっています。

【地域の人とのかかわり：なんでも悩みを話せる人がいる】

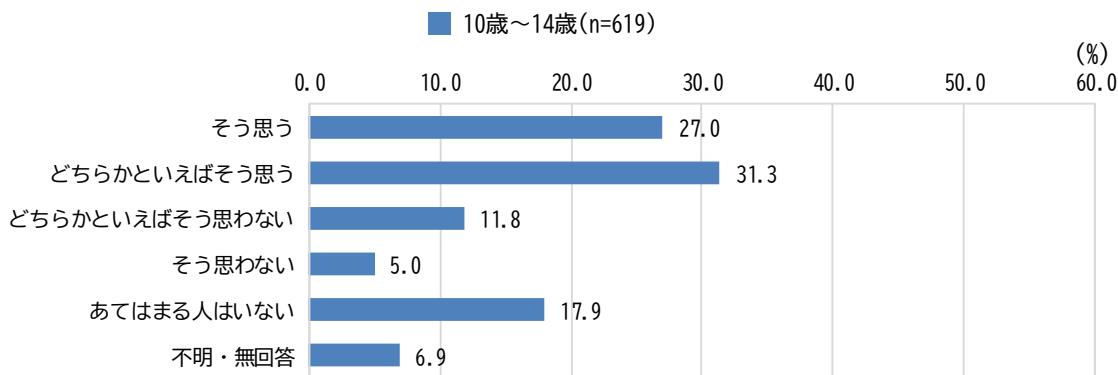


#### ② 【10歳～14歳】困ったときは助けてくれる

「どちらかといえばそう思う」が最も高く、次いで「そう思う」となっており、両者を合わせた割合は58.3%となっています。

また、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は16.8%となっています。

【地域の人とのかかわり：困ったときは助けてくれる】

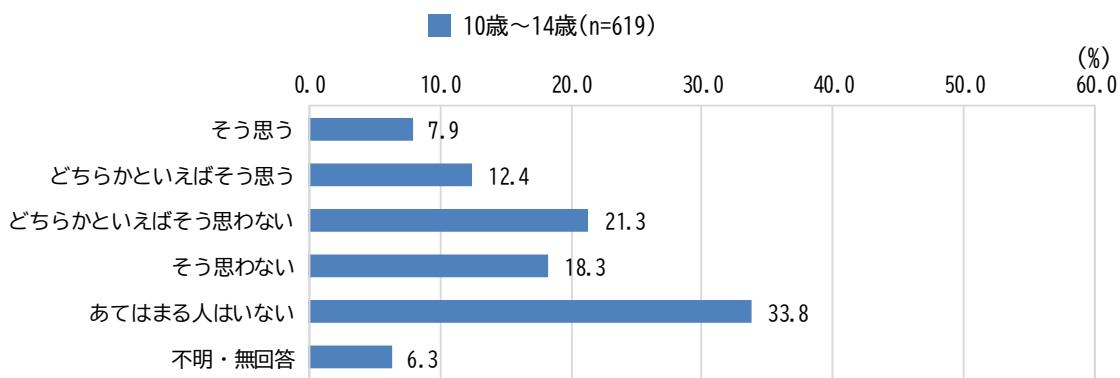


### ③【10歳～14歳】他の人には言えない本音を話せることがある

「あてはまる人はいない」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は39.6%と、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合（20.3%）より高くなっています。

#### 【地域の人とのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】



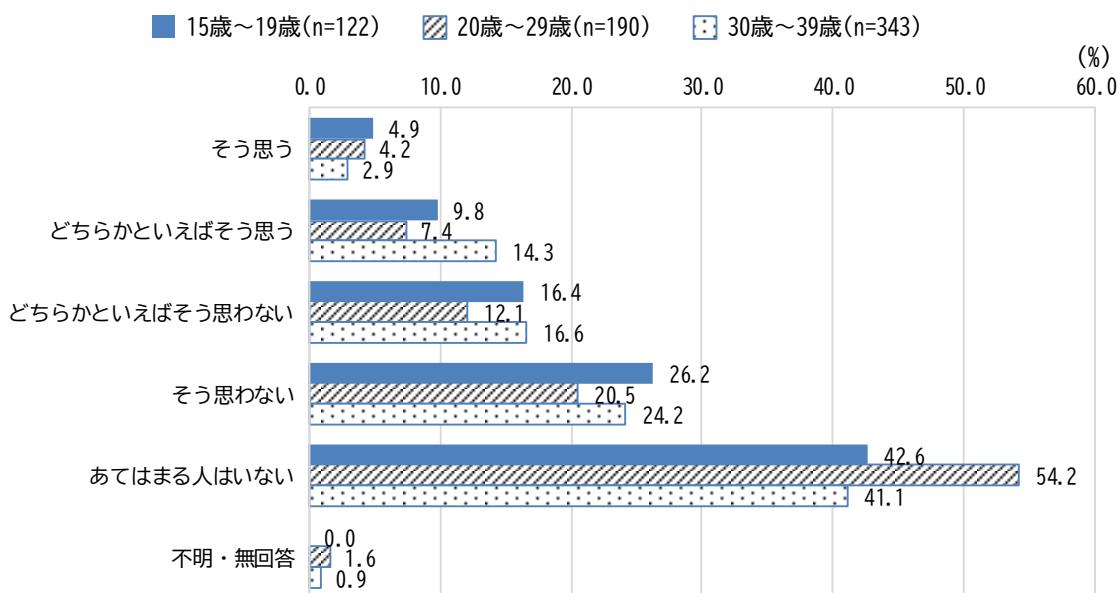
### ④【15歳～39歳】会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では14.7%、20歳～29歳では11.6%、30歳～39歳では17.2%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では42.6%、20歳～29歳では32.6%、30歳～39歳では40.8%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

#### 【地域の人とのかかわり：会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする】



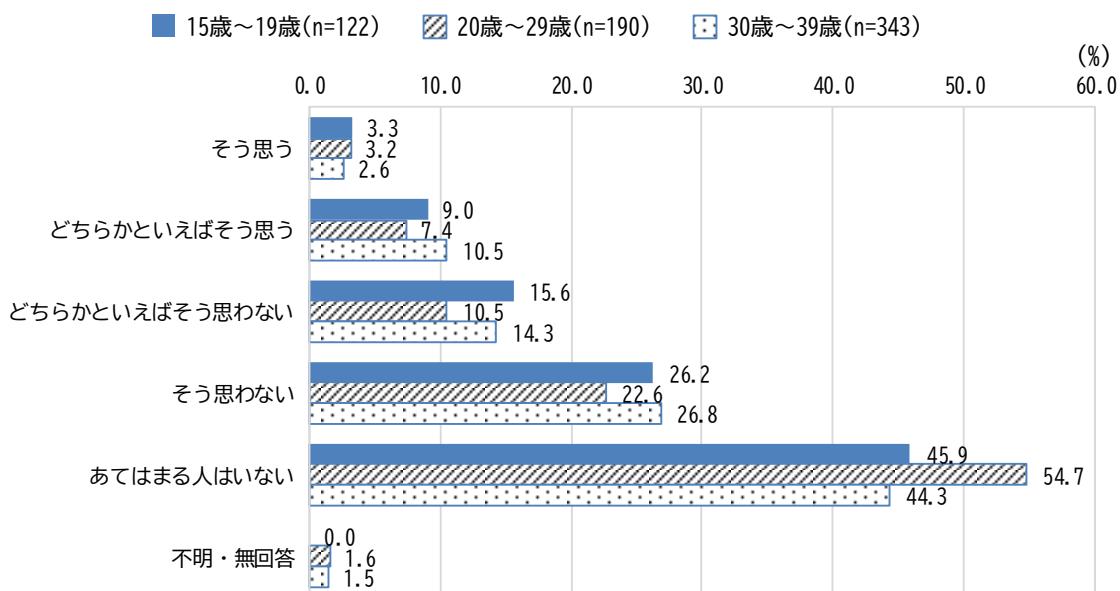
⑤【15歳～39歳】何でも悩みを相談できる人がいる

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では12.3%、20歳～29歳では10.6%、30歳～39歳では13.1%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では41.8%、20歳～29歳では33.1%、30歳～39歳では41.1%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

**【地域の人とのかかわり：何でも悩みを相談できる人がいる】**



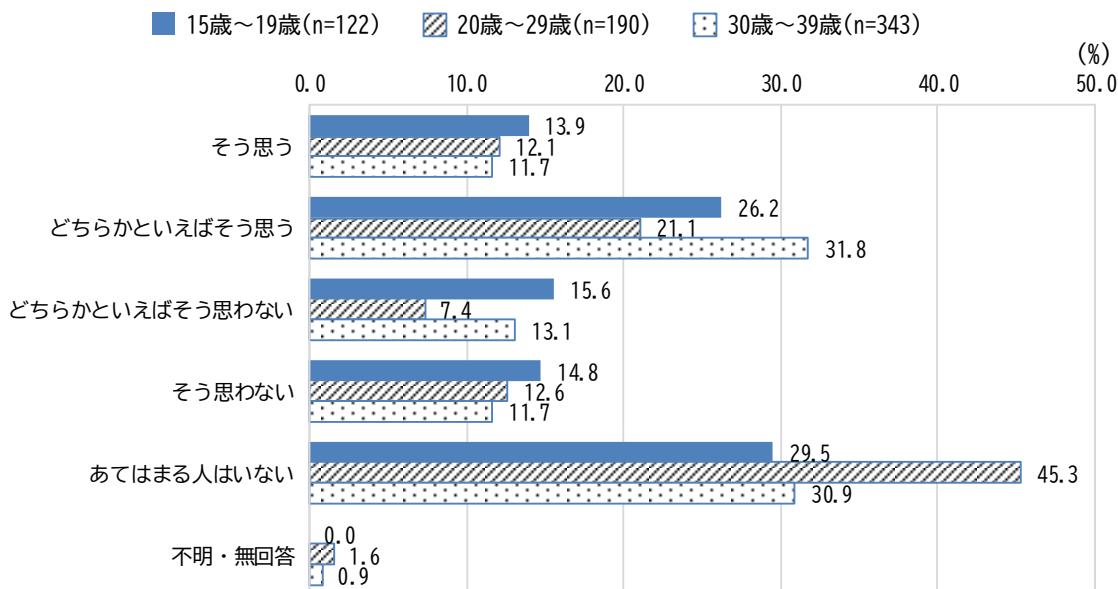
## ⑥【15歳～39歳】楽しく話せるときがある

15歳～19歳及び20歳～29歳では「あてはまる人はいない」、30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では40.1%、20歳～29歳では33.2%、30歳～39歳では43.5%となっています。

また、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では30.4%、20歳～29歳では20.0%、30歳～39歳では24.8%となっています。

### 【地域の人とのかかわり：楽しく話せるときがある】



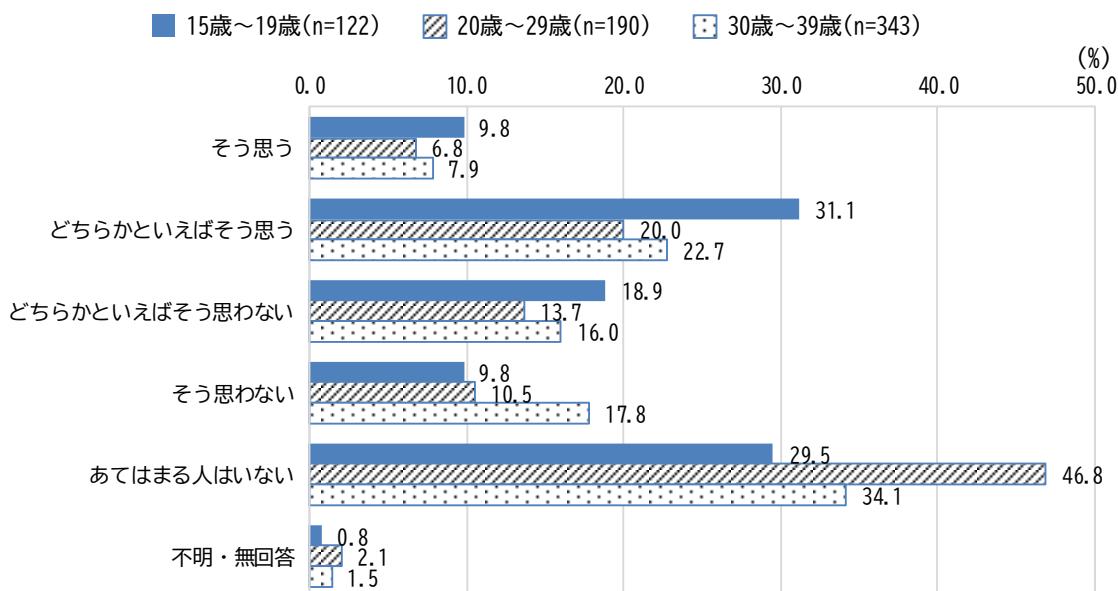
## ⑦【15歳～39歳】困ったときは助けてくれる

15歳～19歳では「どちらかといえばそう思う」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では40.9%、20歳～29歳では26.8%、30歳～39歳では30.6%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では28.7%、20歳～29歳では24.2%、30歳～39歳では33.8%で、30歳～39歳では「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

### 【地域の人とのかかわり：困ったときは助けてくれる】



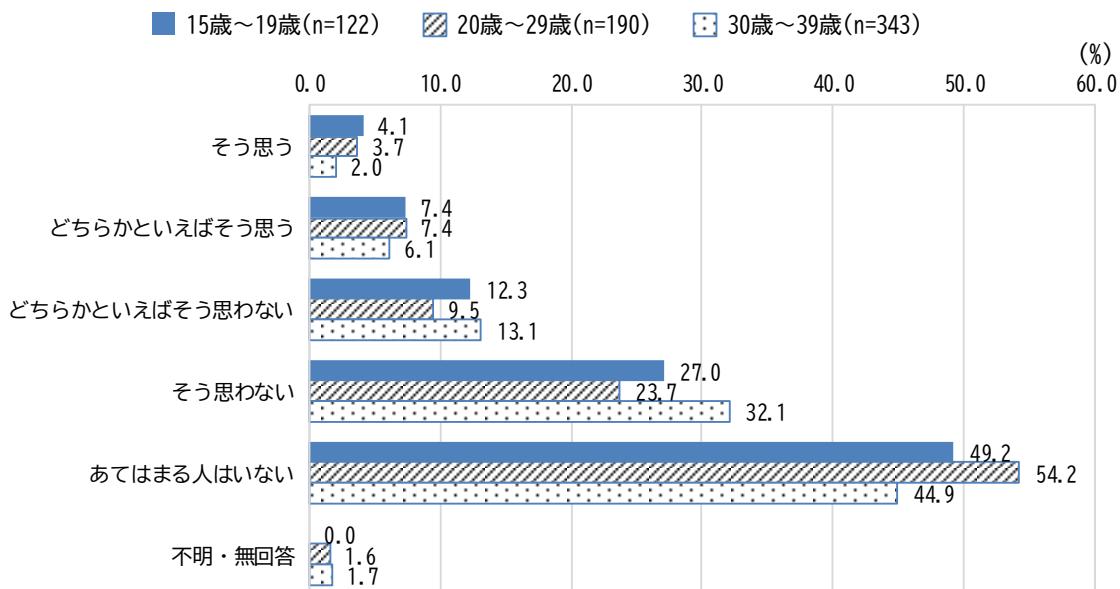
⑧【15歳～39歳】他の人には言えない本音を話せることがある

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では11.5%、20歳～29歳では11.1%、30歳～39歳では8.1%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では39.3%、20歳～29歳では33.2%、30歳～39歳では45.2%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

【地域の人とのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】



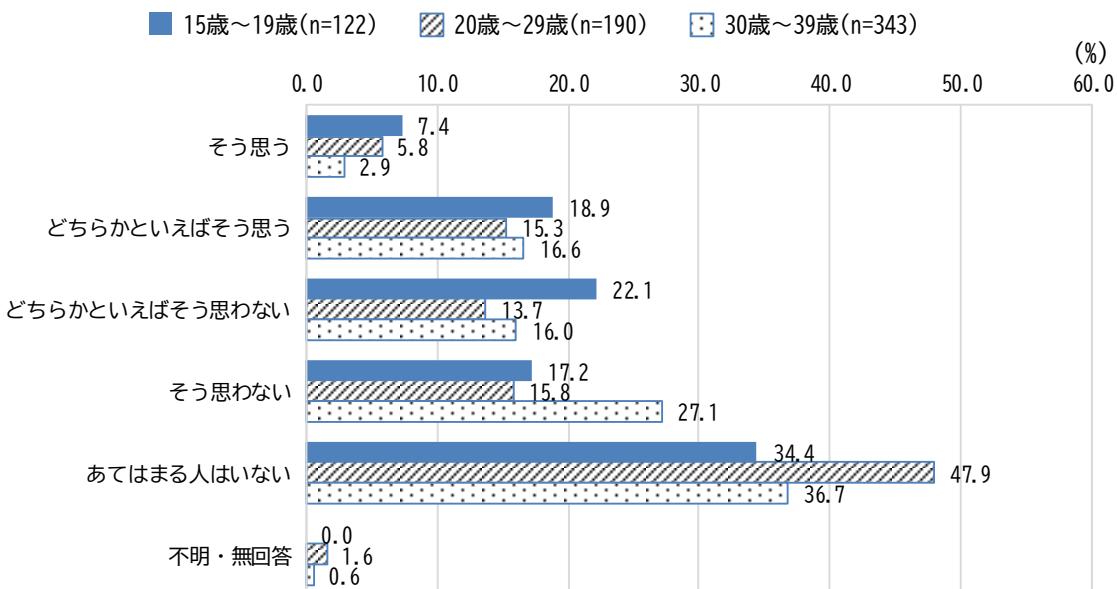
## ⑨【15歳～39歳】いつもつながりを感じている

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では26.3%、20歳～29歳では21.1%、30歳～39歳では19.5%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では39.3%、20歳～29歳では29.5%、30歳～39歳では43.1%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

### 【地域の人とのかかわり：いつもつながりを感じている】



#### (4) インターネット上の人やグループとのかかわり

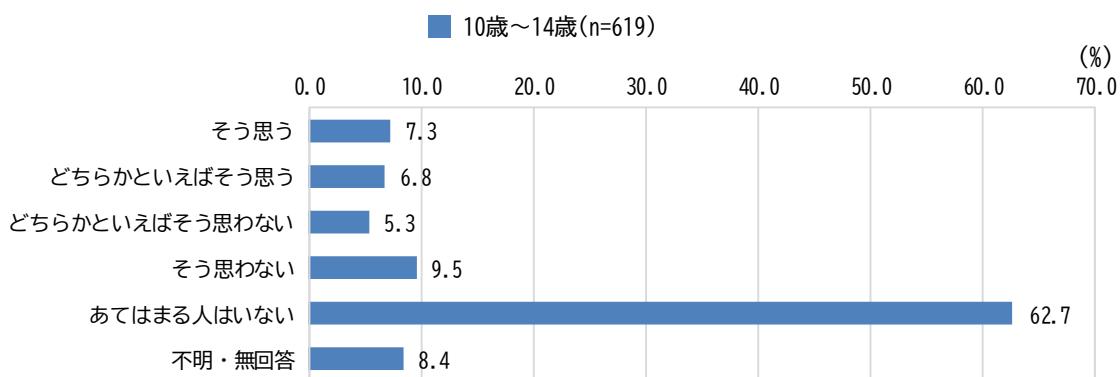
インターネット上の人やグループ（実際には会ったことがなかったり、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心のつきあいの人やグループ）と、あなたののかかわりは、どのようなものですか。（1つに○）  
(10歳～14歳：問16、15歳～39歳：問16)

##### ①【10歳～14歳】なんでも悩みを相談できる人がいる

「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は14.1%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は14.8%となっています。

【インターネット上の人やグループとのかかわり：なんでも悩みを相談できる人がいる】

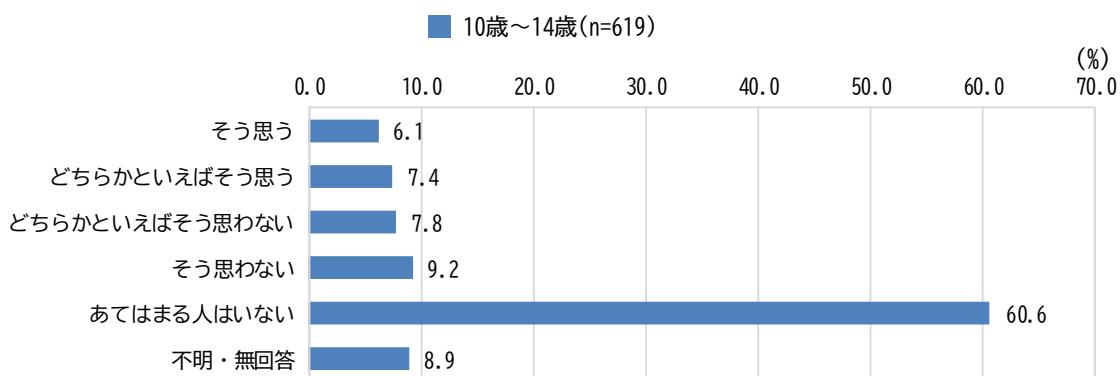


##### ②【10歳～14歳】困ったときは助けてくれる

「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は13.5%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は17.0%となっています。

【インターネット上の人やグループとのかかわり：困ったときは助けてくれる】

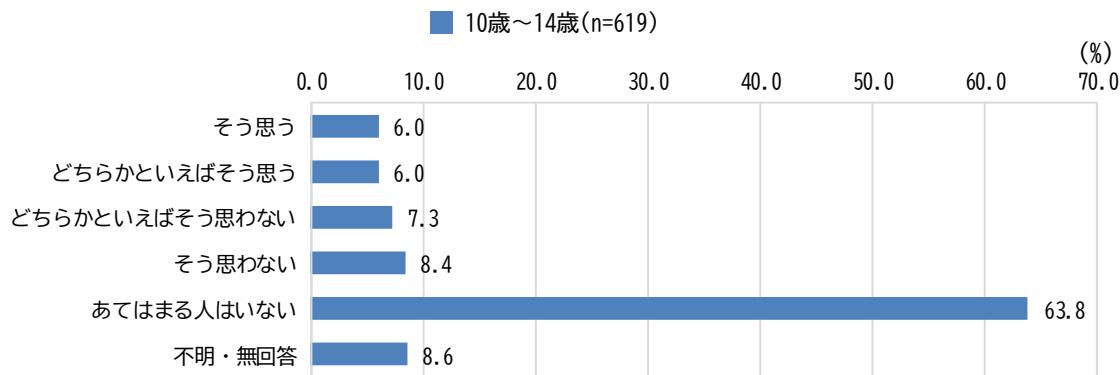


③【10歳～14歳】他の人には言えない本音を話せることがある

「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は12.0%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は15.7%となっています。

**【インターネット上の人やグループとのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】**



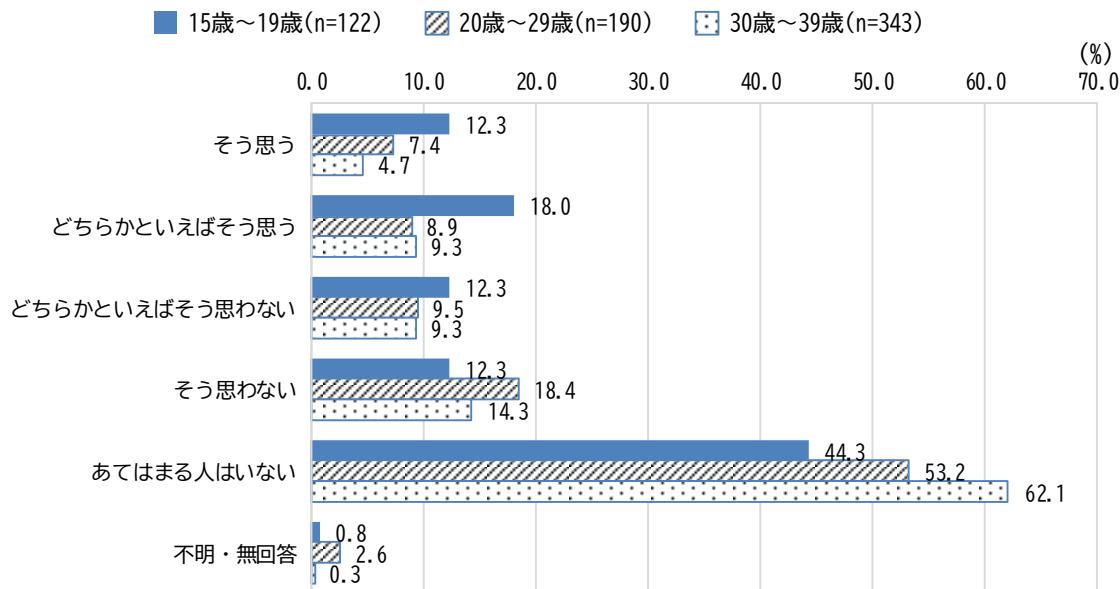
④【15歳～39歳】会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では30.3%、20歳～29歳では16.3%、30歳～39歳では14.0%と、年齢が低い層ほど高くなる傾向がみられます。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では24.6%、20歳～29歳では27.9%、30歳～39歳では23.6%と、20歳以上の年齢層では「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

**【インターネット上の人やグループとのかかわり：会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする】**



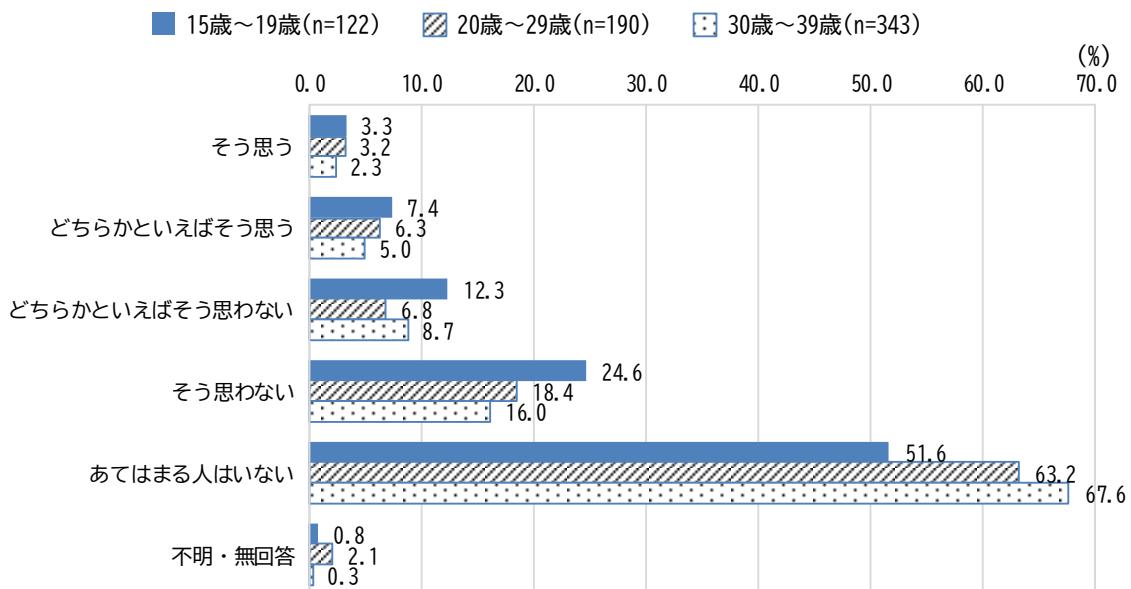
⑤【15歳～39歳】何でも悩みを相談できる人がいる

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では10.7%、20歳～29歳では9.5%、30歳～39歳では7.3%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では36.9%、20歳～29歳では25.2%、30歳～39歳では24.7%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

【インターネット上の人やグループとのかかわり：何でも悩みを相談できる人がいる】



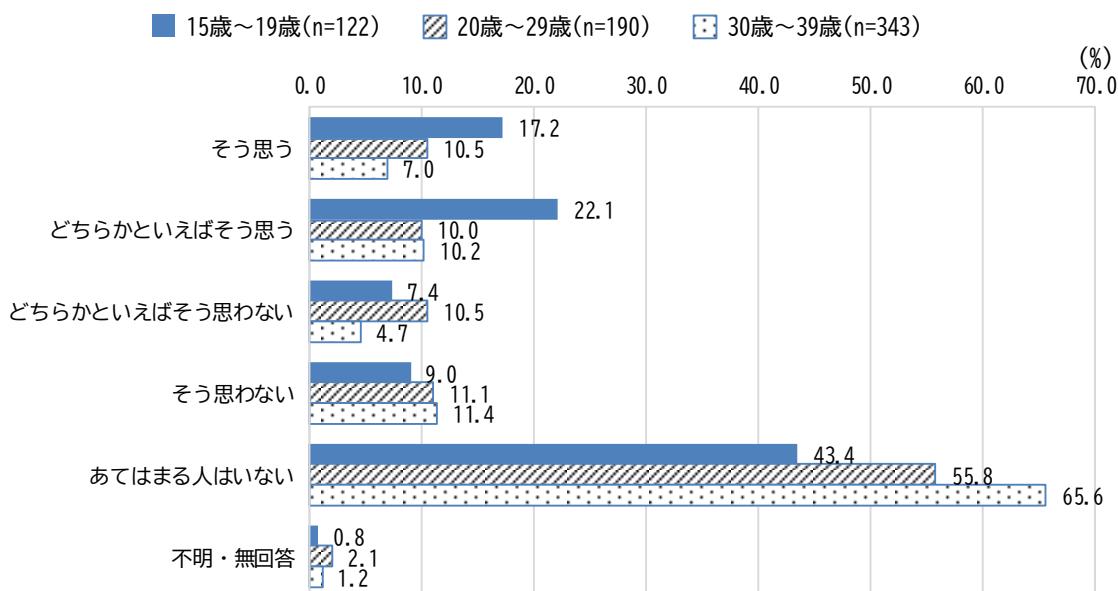
## ⑥【15歳～39歳】楽しく話せるときがある

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では39.3%、20歳～29歳では20.5%、30歳～39歳では17.2%と、年齢が低い層ほど高くなる傾向がみられます。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では16.4%、20歳～29歳では21.6%、30歳～39歳では16.1%となっています。

### 【インターネット上の人やグループとのかかわり：楽しく話せるときがある】



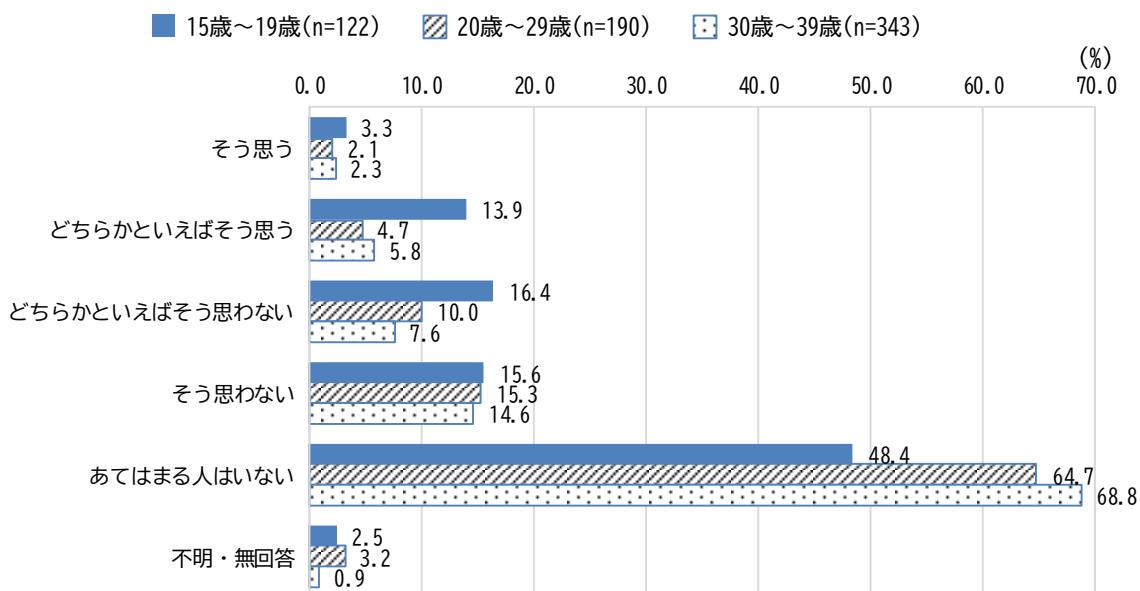
## ⑦【15歳～39歳】困ったときは助けてくれる

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では17.2%、20歳～29歳では6.8%、30歳～39歳では8.1%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では32.0%、20歳～29歳では25.3%、30歳～39歳では22.2%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

### 【インターネット上の人やグループとのかかわり：困ったときは助けてくれる】



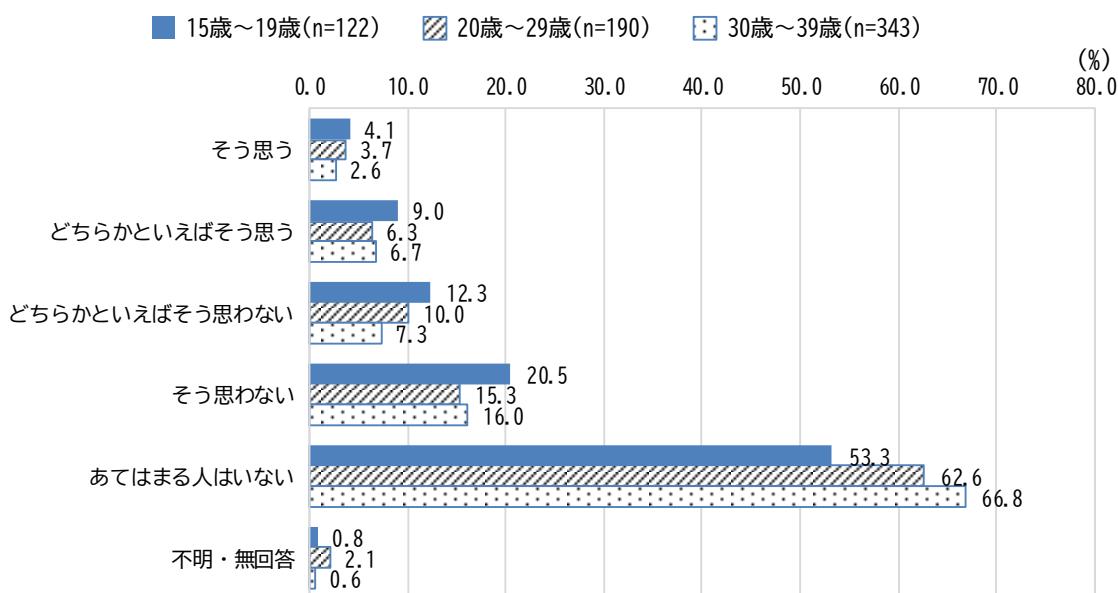
⑧【15歳～39歳】他の人には言えない本音を話せることがある

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では13.1%、20歳～29歳では10.0%、30歳～39歳では9.3%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では32.8%、20歳～29歳では25.3%、30歳～39歳では23.3%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

【インターネット上の人やグループとのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】



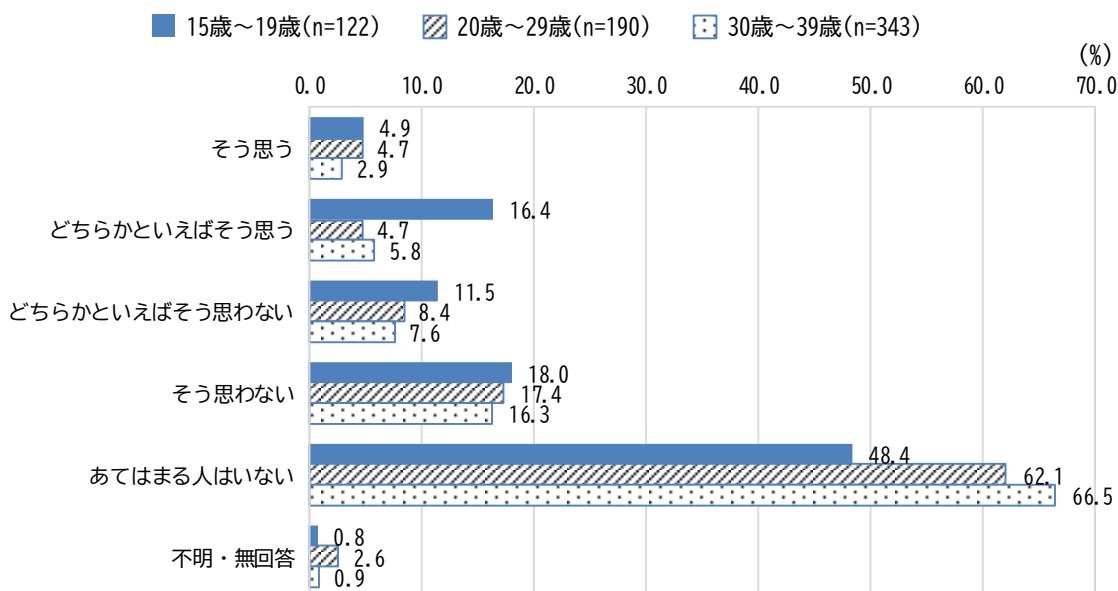
## ⑨【15歳～39歳】いつもつながりを感じている

いずれの年齢層でも「あてはまる人はいない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では21.3%、20歳～29歳では9.4%、30歳～39歳では8.7%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では29.5%、20歳～29歳では25.8%、30歳～39歳では23.9%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

### 【インターネット上の人やグループとのかかわり：いつもつながりを感じている】



## (5) 職場・アルバイト関係の人とのかかわり

職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人等）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。（1つに○）

【パート・アルバイトを含め、現在働いている方又はこれまで働いた経験のある方への設問】

(15歳～39歳：問17)

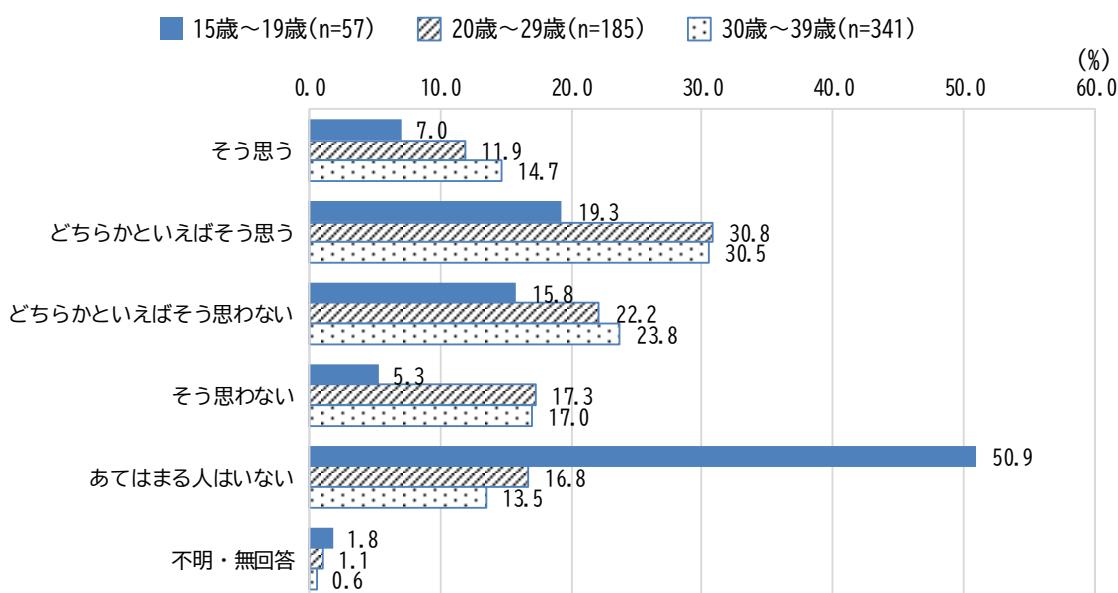
### ① 【15歳～39歳】会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする

15歳～19歳では「あてはまる人はいない」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では26.3%、20歳～29歳では42.7%、30歳～39歳では45.2%と、年齢が高い層ほど高くなる傾向がみられます。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では21.1%、20歳～29歳では39.5%、30歳～39歳では40.8%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より低くなっています。

#### 【職場・アルバイト関係の人とのかかわり：会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする】



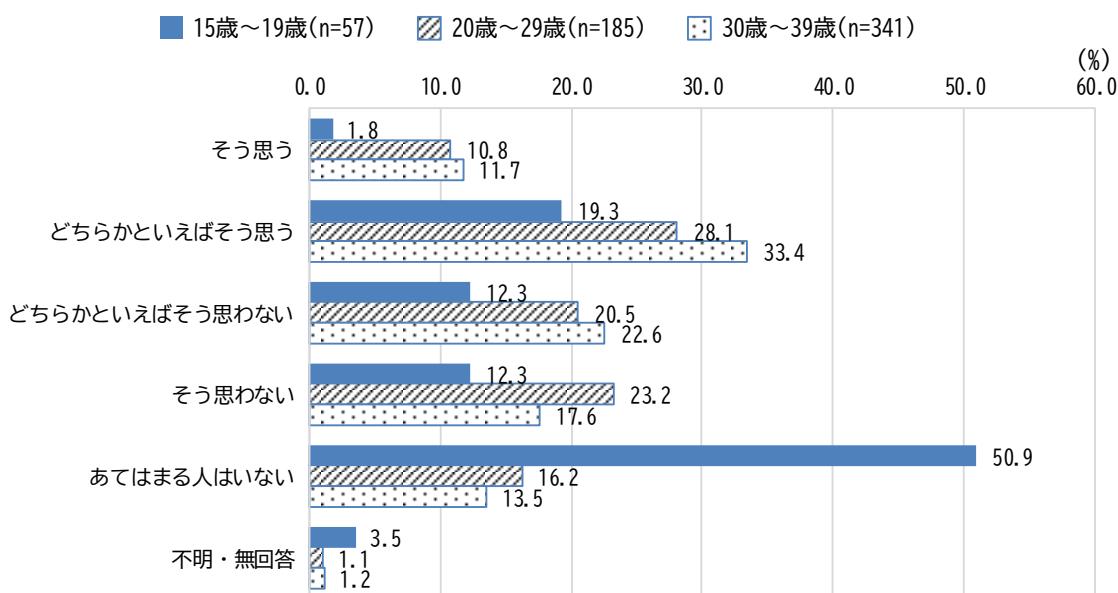
## ②【15歳～39歳】何でも悩みを相談できる人がいる

15歳～19歳では「あてはまる人はいない」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では21.1%、20歳～29歳では38.9%、30歳～39歳では45.1%と、年齢が高い層ほど高くなる傾向がみられます。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では24.6%、20歳～29歳では43.7%、30歳～39歳では40.2%と、30歳～39歳では「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より低くなっています。

### 【職場・アルバイト関係の人とのかかわり：何でも悩みを相談できる人がいる】



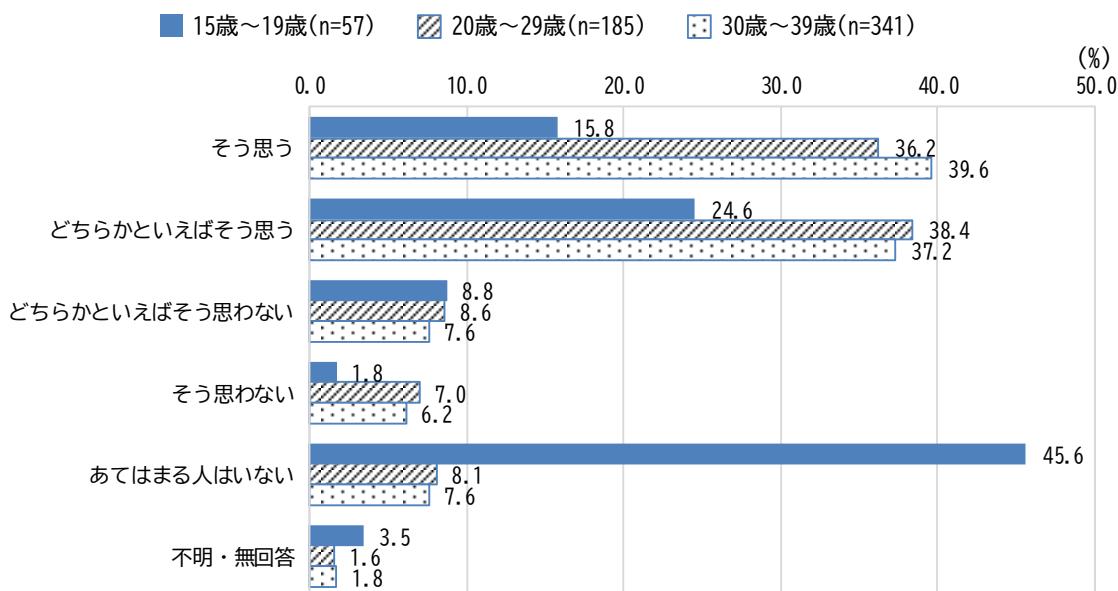
### ③【15歳～39歳】楽しく話せるときがある

15歳～19歳では「あてはまる人はいない」、20歳～29歳では「どちらかといえばそう思う」、30歳～39歳では「そう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では40.4%、20歳～29歳では74.6%、30歳～39歳では76.8%と、年齢が高い層ほど高くなる傾向がみられます。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では10.6%、20歳～29歳では15.6%、30歳～39歳では13.8%となっています。

#### 【職場・アルバイト関係の人とのかかわり：楽しく話せるときがある】



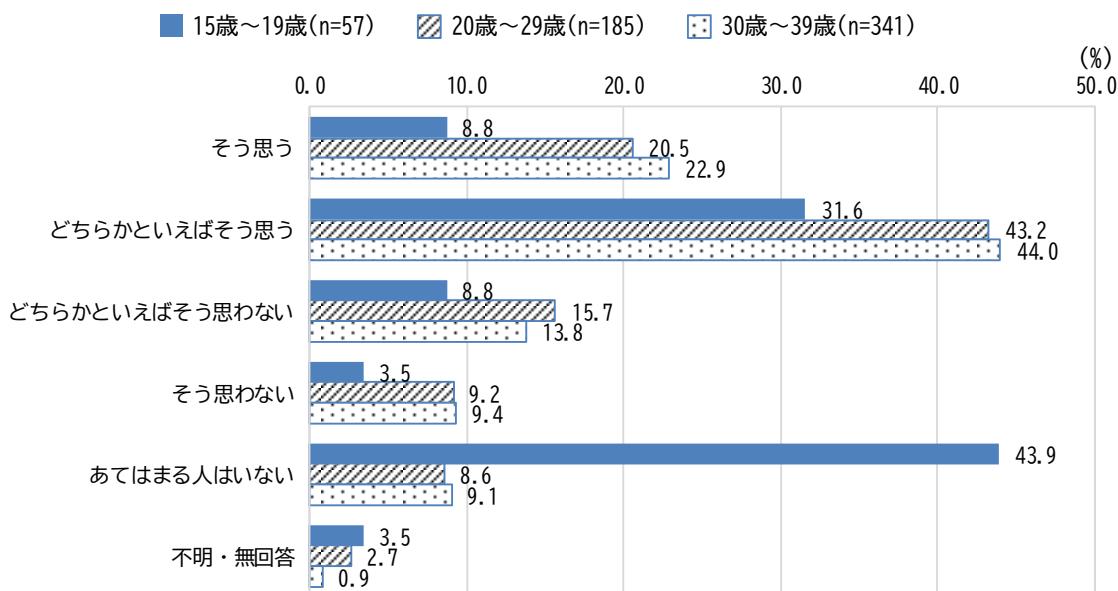
#### ④【15歳～39歳】困ったときは助けてくれる

15歳～19歳では「あてはまる人はいない」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では40.4%、20歳～29歳では63.7%、30歳～39歳では66.9%と、年齢が高い層ほど高くなる傾向がみられます。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では12.3%、20歳～29歳では24.9%、30歳～39歳では23.2%となっています。

#### 【職場・アルバイト関係の人とのかかわり：困ったときは助けてくれる】



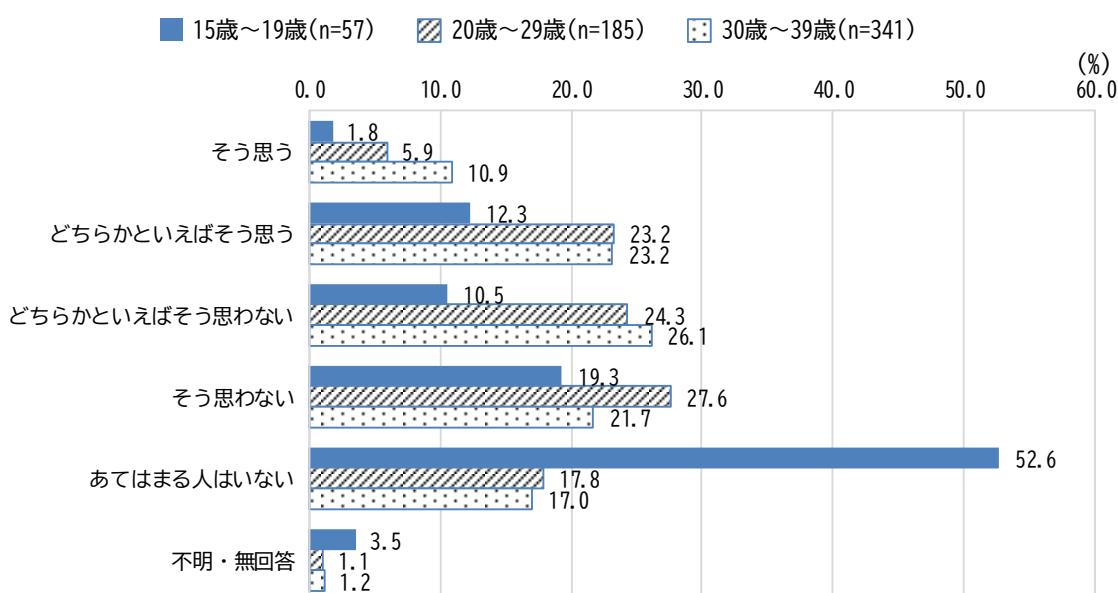
⑤【15歳～39歳】他の人には言えない本音を話せることがある

15歳～19歳では「あてはまる人はいない」、20歳～29歳では「そう思わない」、30歳～39歳では「どちらかといえばそう思わない」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では14.1%、20歳～29歳では29.1%、30歳～39歳では34.1%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では29.8%、20歳～29歳では51.9%、30歳～39歳では47.8%と、いずれの年齢層でも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より高くなっています。

**【職場・アルバイト関係の人とのかかわり：他の人には言えない本音を話せることがある】**



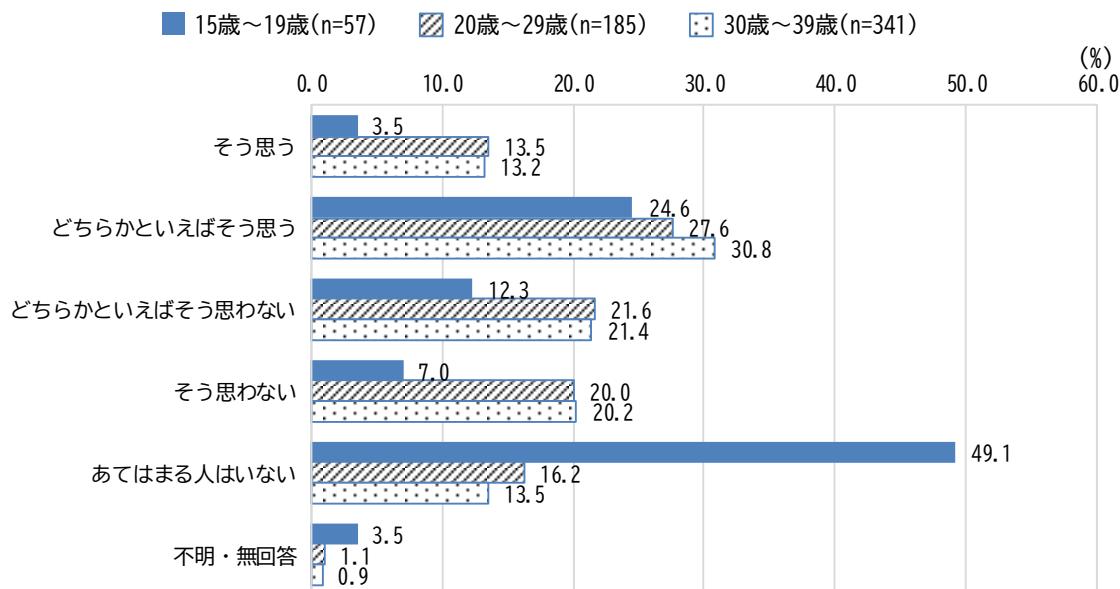
## ⑥【15歳～39歳】いつもつながりを感じている

15歳～19歳では「あてはまる人はいない」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では28.1%、20歳～29歳では41.1%、30歳～39歳では44.0%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では19.3%、20歳～29歳では41.6%、30歳～39歳では41.6%となっています。

### 【職場・アルバイト関係の人とのかかわり：いつもつながりを感じている】



## 4 結婚について

### (1) 現在、結婚しているか

あなたは現在、結婚していますか。(1つに○)

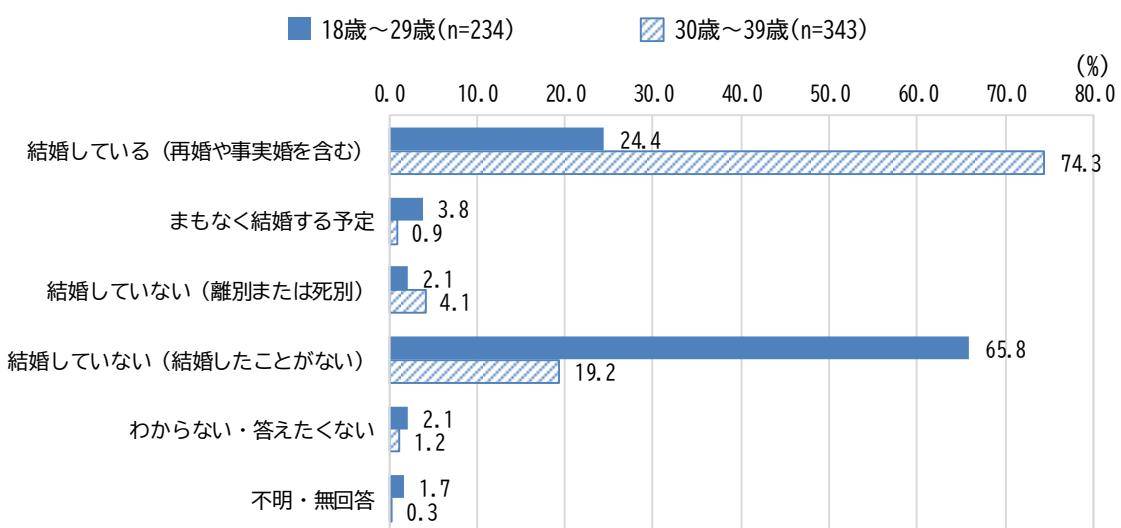
【18歳以上の方への設問】

(15歳～39歳：問18)

18歳～29歳では「結婚していない（結婚したことがない）」が最も高く、次いで「結婚している（再婚や事実婚を含む）」となっています。

30歳～39歳では「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が最も高く、次いで「結婚していない（結婚したことがない）」となっています。

【現在、結婚しているか】



## (2) 結婚を決めたときの直接のきっかけ

あなたと配偶者の方が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。（3つまで○）

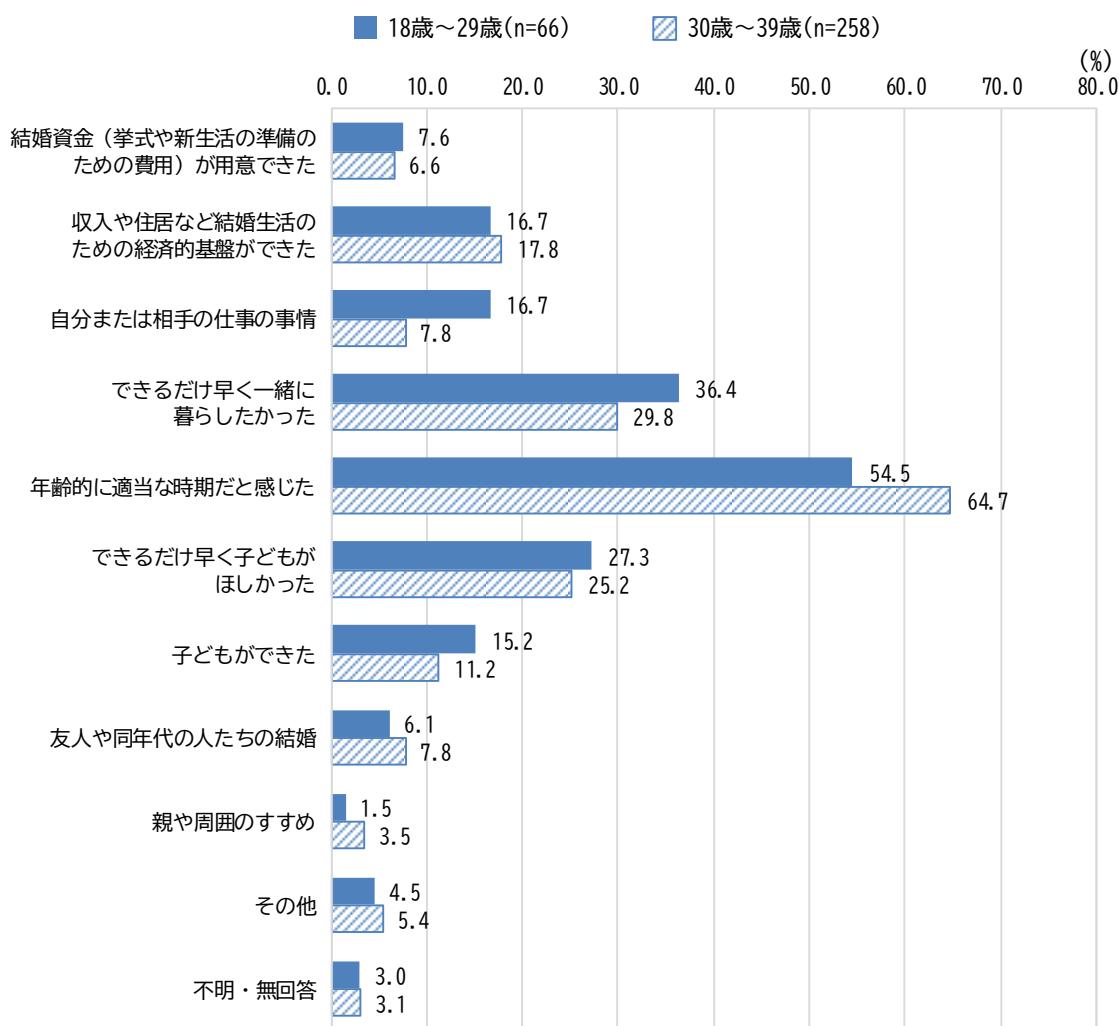
【15歳～39歳の問18で「結婚している」、「まもなく結婚する予定」と回答した方への設問】

（15歳～39歳：問19）

いずれの年齢層でも「年齢的に適当な時期だと感じた」が最も多く、次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」、「できるだけ早く子どもがほしかった」となっています。

なお、「その他」には、「好きだったから」、「色々なタイミングがあったから」、「親と同居することが決まったから」等がありました。

【結婚を決めたときの直接のきっかけ】



### (3) 配偶者の就業状況

配偶者の方の就業状況をお答えください。(1つに○)

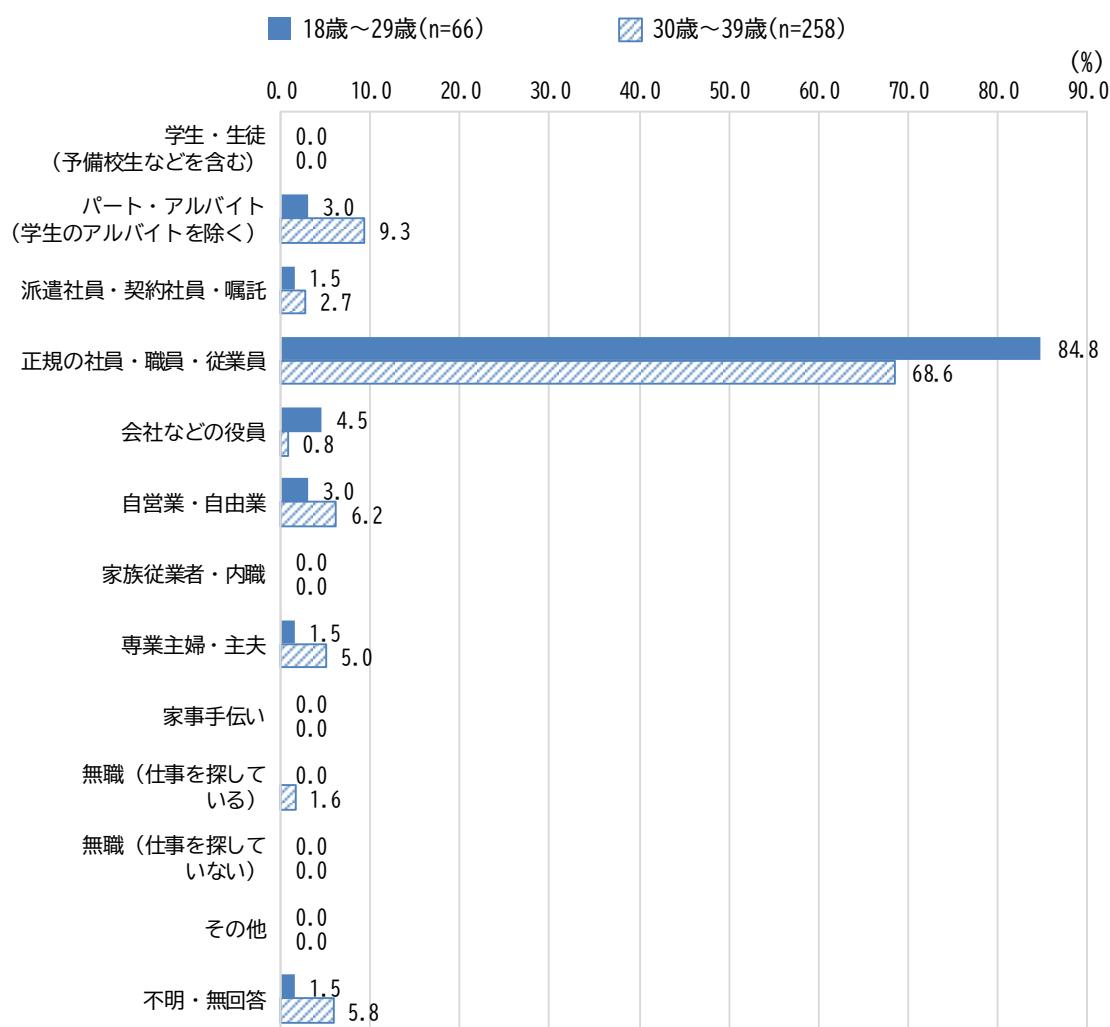
【15歳～39歳の問18で「結婚している」、「まもなく結婚する予定」と回答した方への設問】

(15歳～39歳：問20)

いずれの年齢層でも「正規の社員・職員・従業員」が最も高くなっています。

また、30歳～39歳では「パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）」、「自営業・自由業」、「専業主婦・主夫」が、18歳～29歳に比べてやや高くなっています。

【配偶者の就業状況】



#### (4) 未婚又は独身でいる理由

あなたが現在、未婚または独身でいる理由をお答えください。（3つまで○）

【15歳～39歳の間18歳「結婚していない（離別または死別）」、「結婚していない（結婚したことがない）」と回答した方への設問】

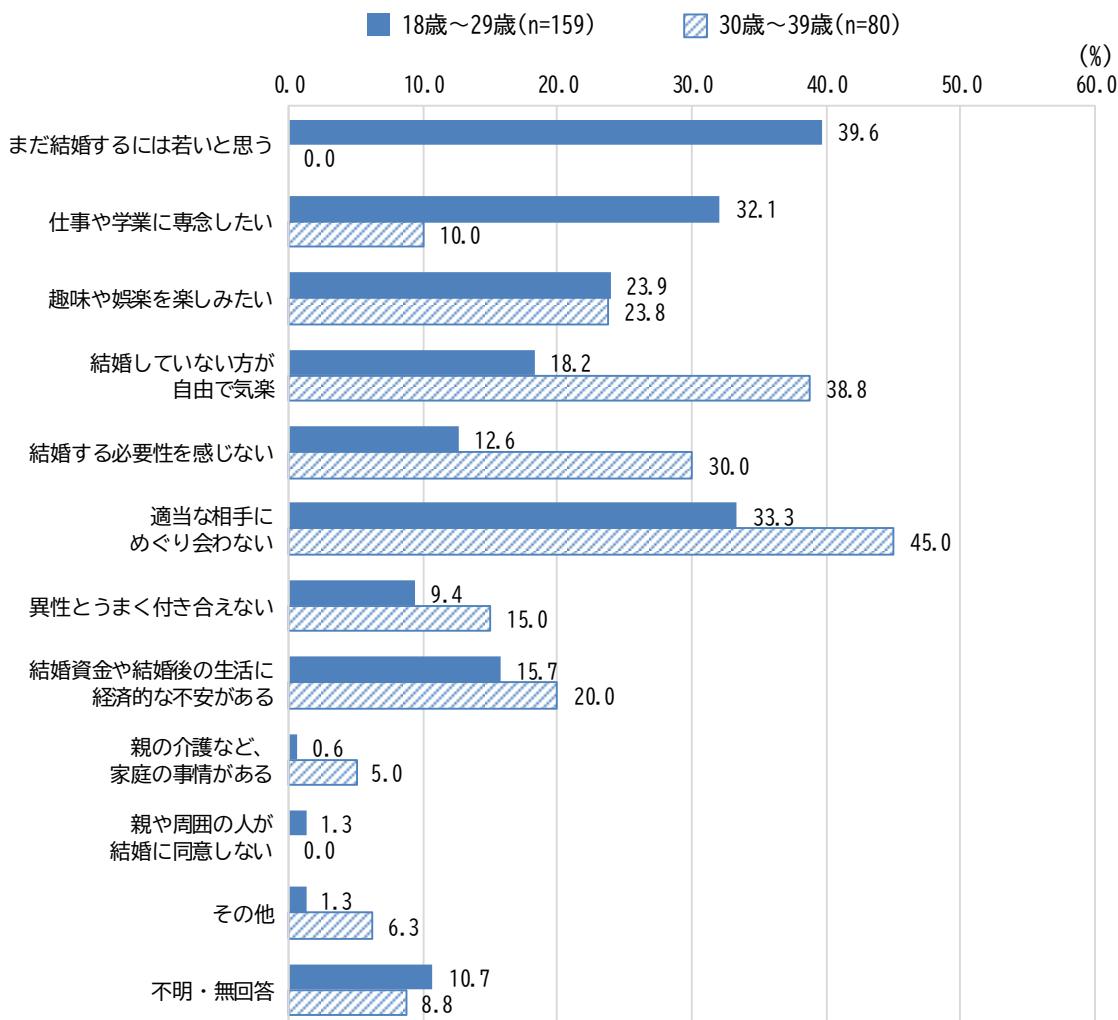
（15歳～39歳：問21）

18歳～29歳では「まだ結婚するには若いと思う」が最も高く、次いで「適当な相手にめぐり会わない」、「仕事や学業に専念したい」となっています。

30歳～39歳では「適当な相手にめぐり会わない」が最も高く、次いで「結婚していない方が自由で気楽」、「結婚する必要性を感じない」となっています。

なお、「その他」には、「自分に自信が持てない」、「まだ結婚するタイミングではない」等がありました。

#### 【未婚又は独身でいる理由】



## (5) 結婚の希望

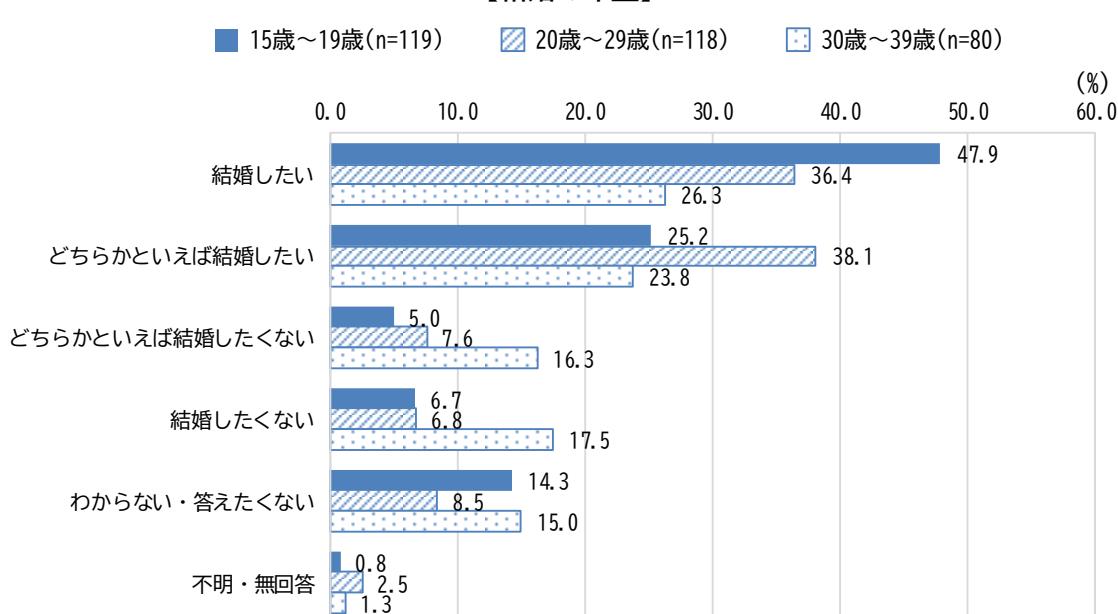
あなたは今後、結婚したいと思っていますか。（1つに○）

【18歳未満も含め、現在結婚していない方への設問】

（15歳～39歳：問22）

いずれの年齢層でも「結婚したい」又は「どちらかといえば結婚したい」が最も高くなっています。 「結婚したい」と「どちらかといえば結婚したい」を合わせた割合は、15歳～19歳では73.1%、20歳～29歳では74.5%、30歳～39歳では50.1%と、いずれも半数以上となっています。 「結婚したくない」と「どちらかといえば結婚したくない」を合わせた割合は、15歳～19歳では11.7%、20歳～29歳では14.4%、30歳～39歳では33.8%と、年齢が高い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

【結婚の希望】



## (6) 結婚を希望する年齢

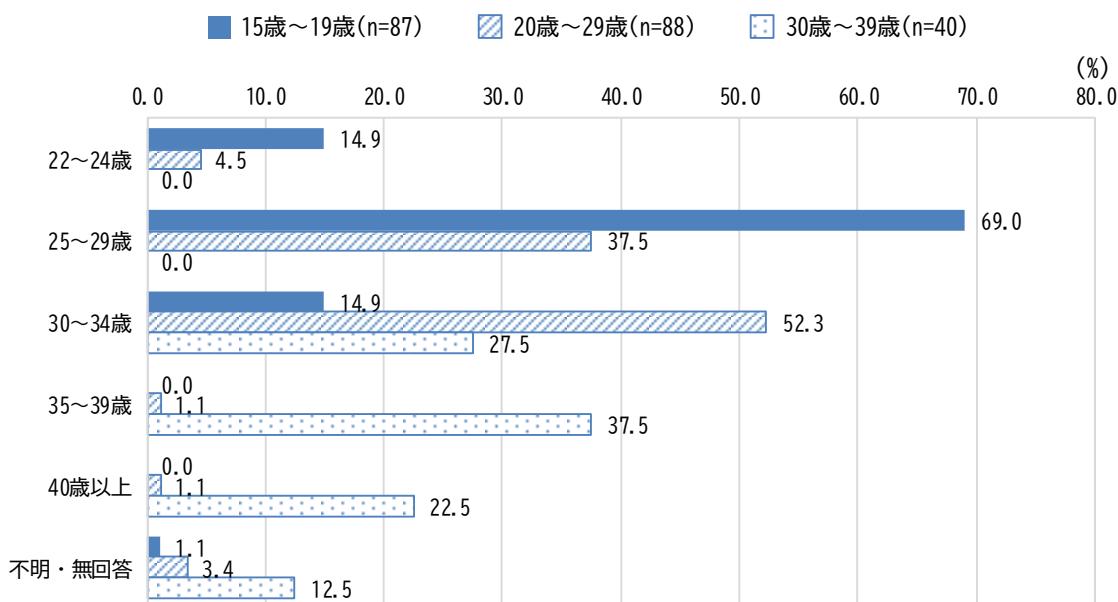
あなたは、何歳くらいで結婚したいと思っていますか。(数字を記入)

【15歳～39歳の問22で「結婚したい」、「どちらかといえば結婚したい」と回答した方への設問】

(15歳～39歳：問23)

15歳～19歳では「25歳～29歳」、20歳～29歳では「30歳～34歳」、30歳～39歳では「35歳～39歳」が最も高くなっています。

【結婚を希望する年齢】



## (7) 結婚を希望する人への支援のために姫路市が行うべき取組

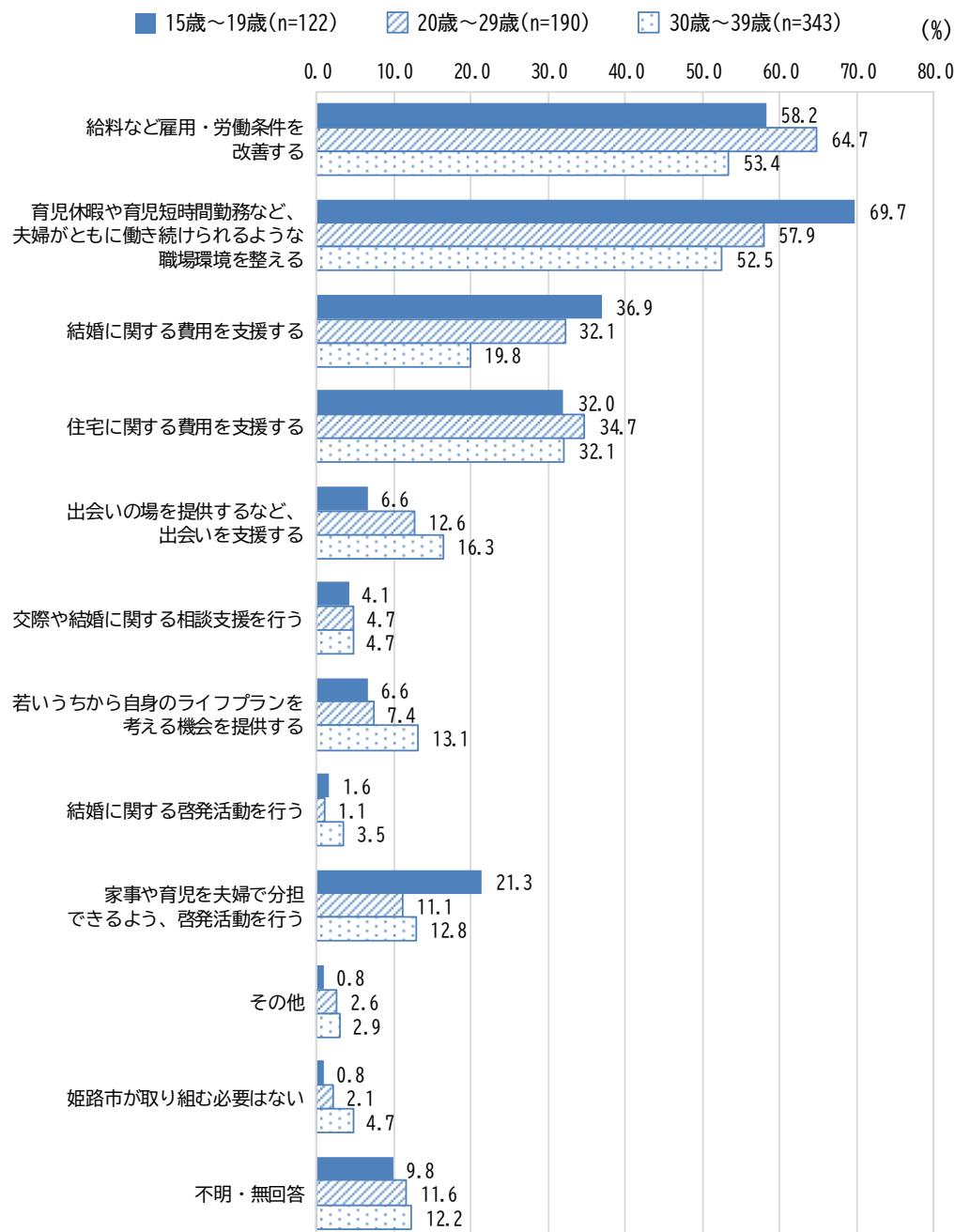
結婚を望む方が結婚できるような環境を整えるために、姫路市（市役所）はどのような取組を行うべきだと思いますか。（3つまで○）  
(15歳～39歳：問24)

いずれの年齢層でも「給料など雇用・労働条件を改善する」と「育児休暇や育児短時間勤務など、夫婦がともに働き続けられるような職場環境を整える」が高くなっています。その他、「結婚に関する費用を支援する」、「住宅に関する費用を支援する」が高くなっています。

年齢別にみると、「育児休暇や育児短時間勤務など、夫婦がともに働き続けられるような職場環境を整える」や「結婚に関する費用を支援する」については、年齢が低い層ほど高くなる傾向がみられます。一方、「出会い系の場を提供するなど、出会い系を支援する」や「若いうちから自身のライフプランを考える機会を提供する」については、年齢が高い層ほど高くなる傾向がみられます。

なお、「その他」には、「子どもの教育費を無料にする」、「不妊治療費の補助」等がありました。

### 【結婚を希望する人への支援のために姫路市が行うべき取組】



## 5 お子さんについて

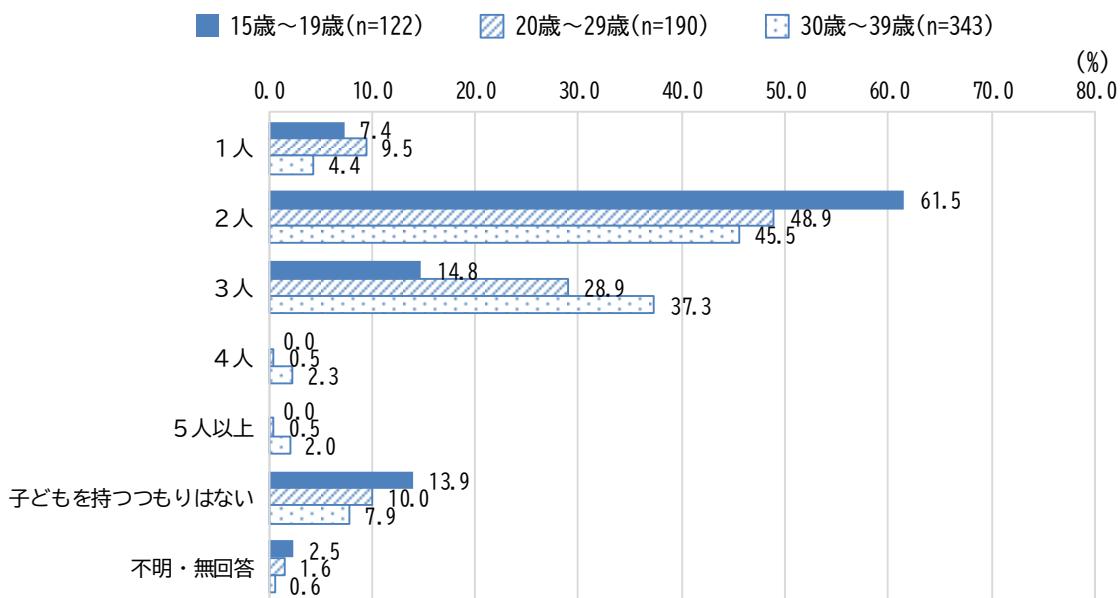
### (1) 理想とする子どもの数

あなたが理想とする（可能なら持ちたいと思う）お子さんの数は、今いるお子さんも含め、全部で何人ですか。（1つに○） (15歳～39歳：問25)

いずれの年齢層でも「2人」が最も高く、次いで「3人」となっています。

また、「子どもを持つつもりはない」と回答した人の割合は、15歳～19歳では13.9%、20歳～29歳では10.0%、30歳～39歳では7.9%となっています。

【理想とする子どもの数】



## (2) 理想とする数の子どもを持つてるとと思うか

あなたは今後、理想とする数のお子さんを持つてると思いますか。(1つに○)

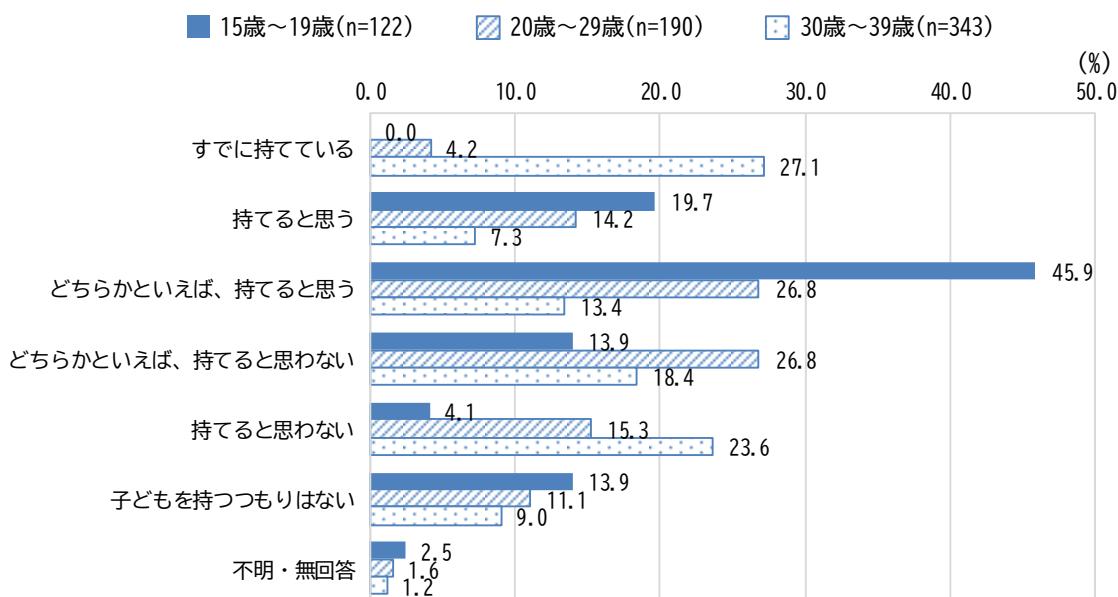
(15歳～39歳：問26)

15歳～19歳及び20歳～29歳では「どちらかといえば、持てるとと思う」(20歳～29歳では「どちらかといえば、持てると思わない」と同数)、30歳～39歳では「すでに持てている」が最も高くなっています。

「すでに持てている」、「持てるとと思う」及び「どちらかといえば、持てるとと思う」を合わせた割合は、15歳～19歳では65.6%、20歳～29歳では45.2%、30歳～39歳では47.8%となっています。

「持てると思わない」と「どちらかといえば、持てると思わない」を合わせた割合は、15歳～19歳では18.0%、20歳～29歳では42.1%、30歳～39歳では42.0%となっています。

【理想とする数の子どもを持つてるとと思うか】



### (3) 理想とする数の子どもを持つそうにないと思う理由

理想とする数のお子さんを持つそうにないと思う理由をお答えください。(3つまで○)

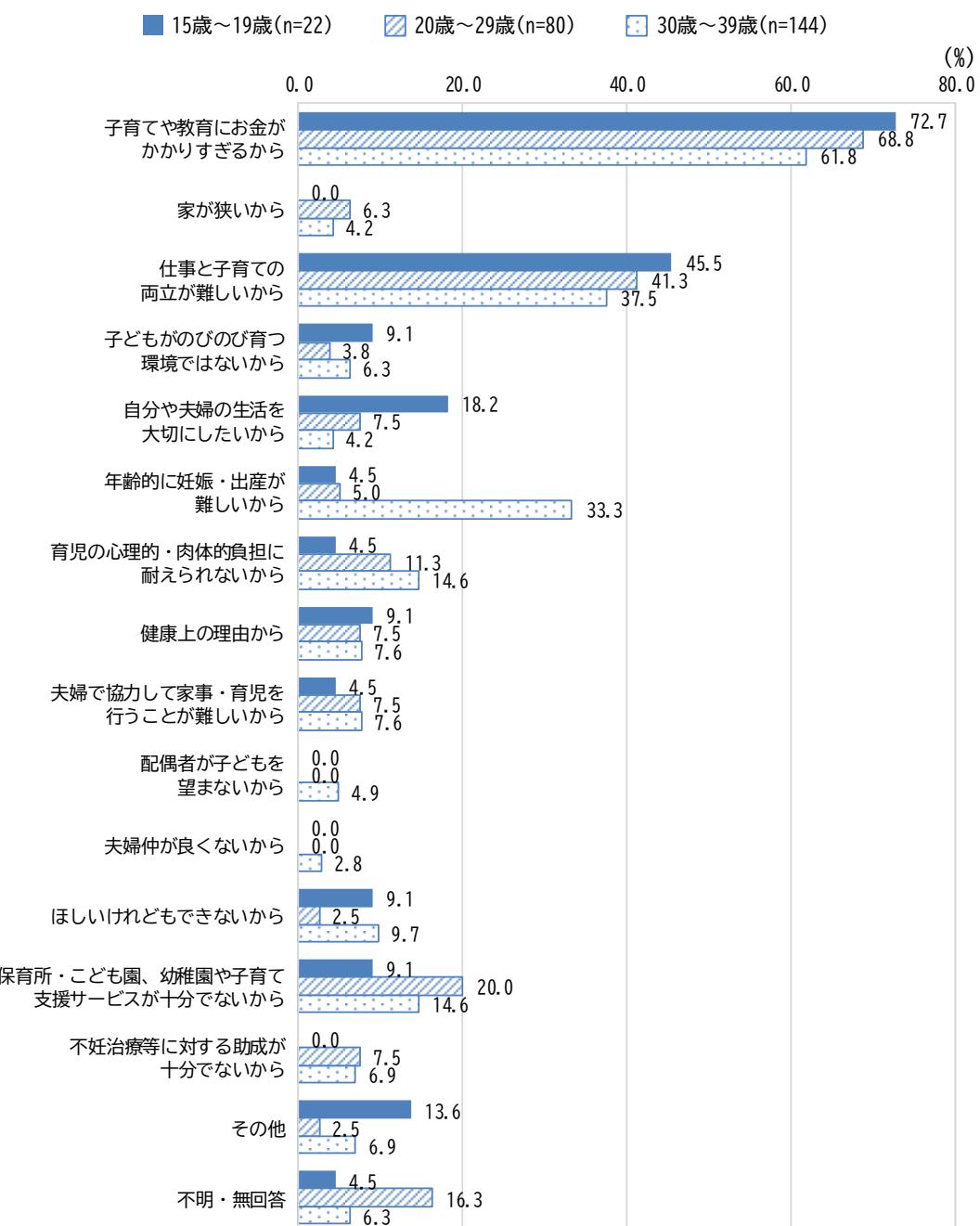
【15歳～39歳の問26で「どちらかといえば、持てると思わない」、「持てると思わない」と回答した方への設問】 (15歳～39歳：問27)

いずれの年齢層でも「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しいから」となっています。

その他、15歳～19歳では「自己や夫婦の生活を大切にしたいから」、20歳～29歳では「保育所・子ども園、幼稚園や子育て支援サービスが十分でないから」、30歳～39歳では「年齢的に妊娠・出産が難しいから」が、他年齢層に比べて高くなっています。

なお、「その他」には「結婚する相手がいないから」、「結婚に希望が持てないから」等がありました。

#### 【理想とする数の子どもを持つそうにないと思う理由】



#### (4) 子育てにかかる費用の中で負担を感じるもの

子育てにかかる費用の中で、あなたが負担を感じている（または負担になるだろうと思う）費用は何ですか。（3つまで○）

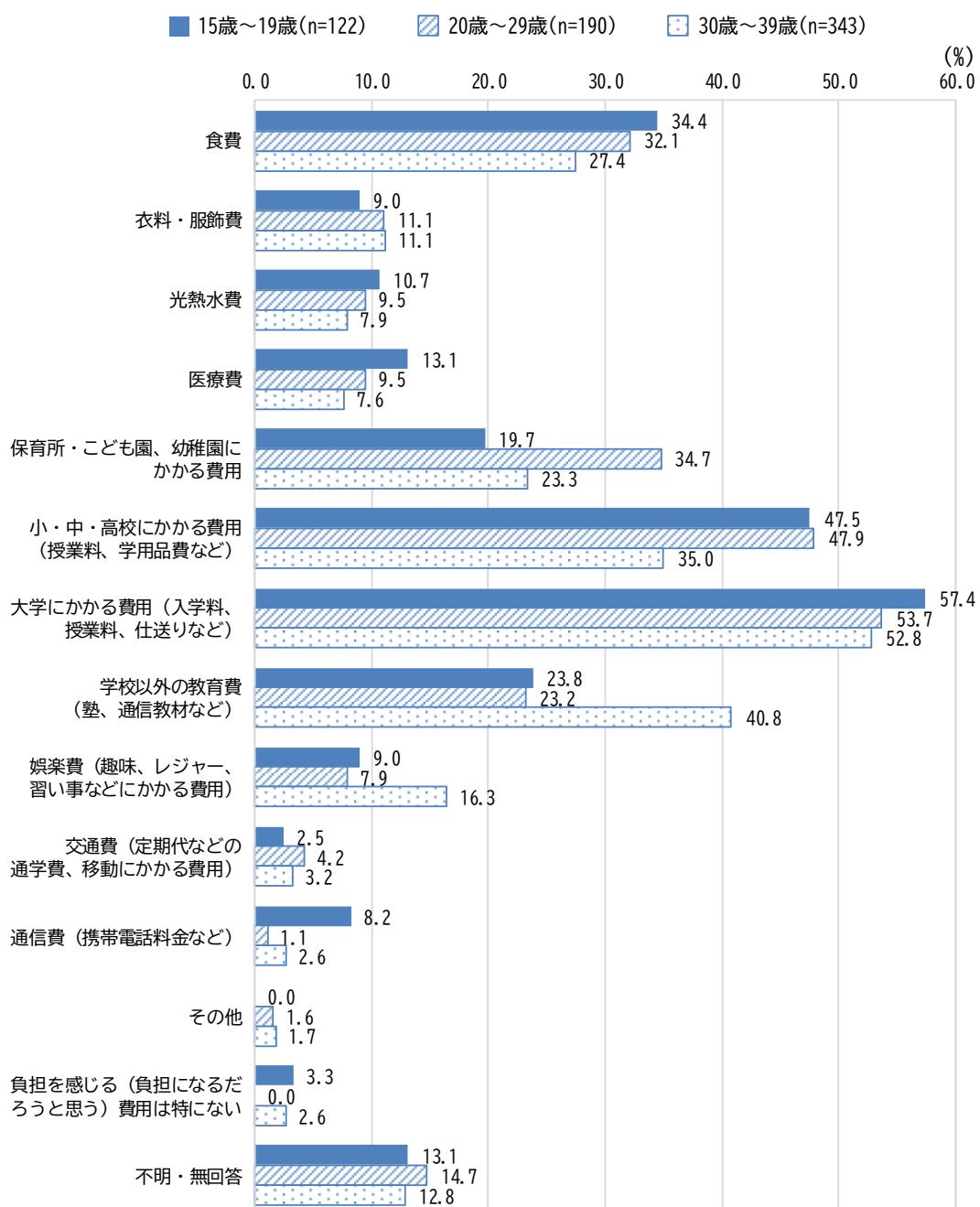
(15歳～39歳：問28)

いずれの年齢層でも「大学にかかる費用（入学料、授業料、学用品費など）」が最も高く、5割以上となっています。

次いで、15歳～19歳及び20歳～29歳では「小・中・高校にかかる費用（授業料・学用品費など）」が、30歳～39歳では「学校以外の教育費（塾、通信教材など）」が高くなっています。

なお、「その他」には、「住宅費」、「放課後児童クラブの費用」、「全部だと思うので3つに絞ることができない」等がありました。

【子育てにかかる費用の中で負担を感じるもの】



## 6 気持ちや悩みごと・困りごとについて

### (1) 現在の幸福感

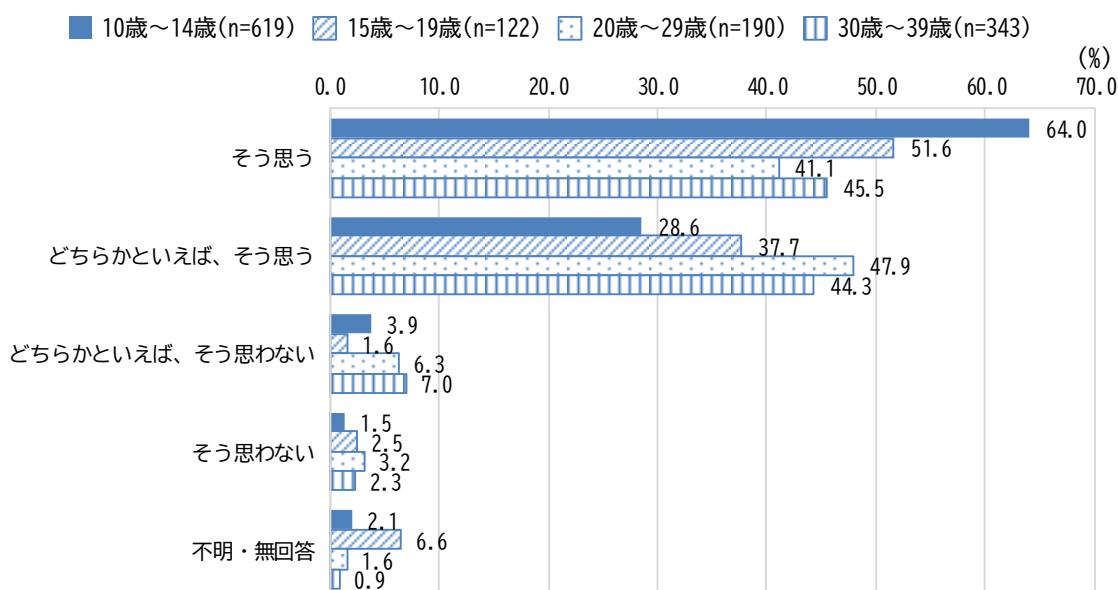
あなたは今、自分が幸せだと思いますか。(1つに○)

(10歳～14歳：問17、15歳～39歳：問29)

10歳～14歳、15歳～19歳、30歳～39歳では「そう思う」、20歳～29歳では「どちらかといえば、そう思う」が最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた割合は、10歳～14歳では92.6%、15歳～19歳では89.3%、20歳～29歳では89.0%、30歳～39歳では89.8%と、いずれの年齢層でも9割程度となっています。

【現在の幸福感】



## (2) 自己認識

あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(1つに○)

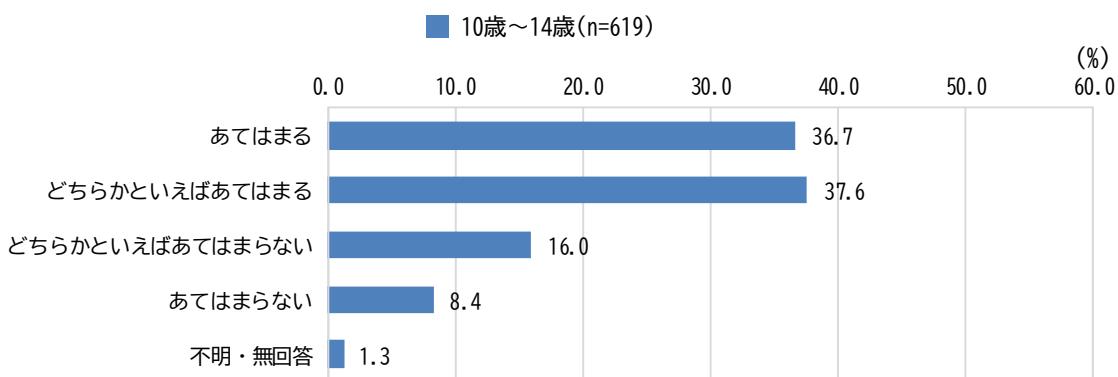
(10歳～14歳：問18、15歳～39歳：問30)

### ①【10歳～14歳】今の自分が好きだ

「どちらかといえばあてはまる」が最も高く、次いで「あてはまる」となっており、両者を合わせた割合は74.3%となっています。

また、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、24.4%となっています。

【自己認識：今の自分が好きだ】

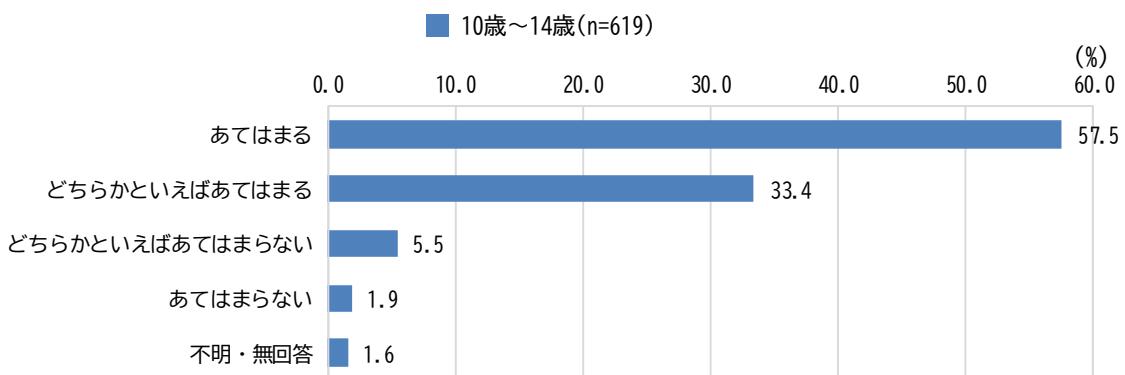


### ②【10歳～14歳】自分は友だちや親（保護者）など、周りの人から愛されていると思う

「あてはまる」が最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」となっており、両者を合わせた割合は90.9%となっています。

また、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は7.4%となっています。

【自己認識：自分は友だちや親（保護者）など、周りの人から愛されていると思う】

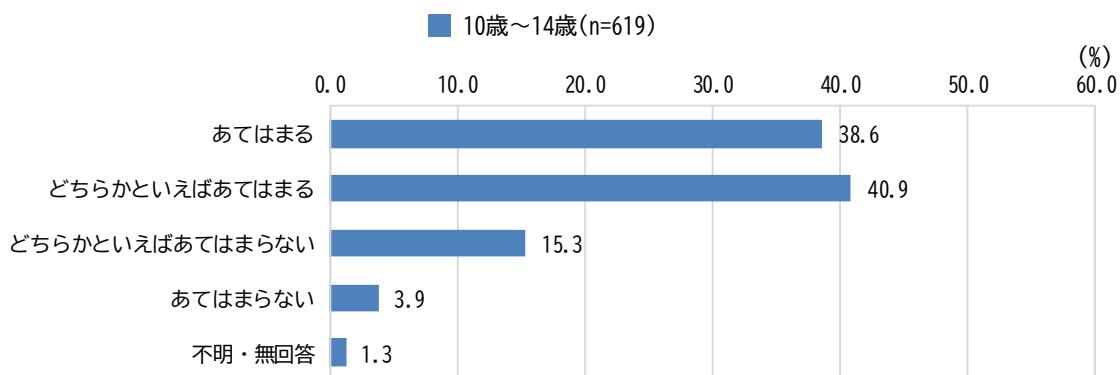


### ③【10歳～14歳】うまくいくかわからないことにもがんばって取り組む

「どちらかといえばあてはまる」が最も高く、次いで「あてはまる」となっており、両者を合わせた割合は79.5%となっています。

また、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は19.2%となっています。

#### 【自己認識：うまくいかないことにもがんばって取り組む】

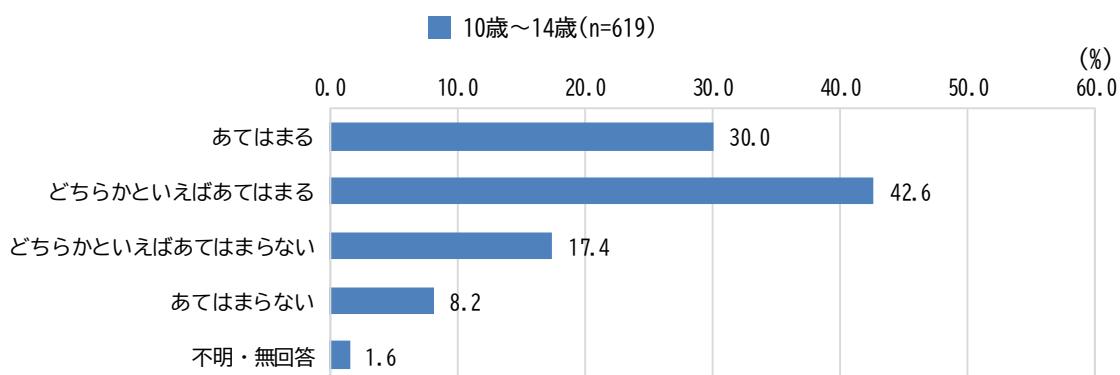


### ④【10歳～14歳】自分は周りの人の役に立っていると思う

「どちらかといえばあてはまる」が最も高く、次いで「あてはまる」となっており、両者を合わせた割合は72.6%となっています。

また、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は25.6%となっています。

#### 【自己認識：自分は周りの人の役に立っていると思う】



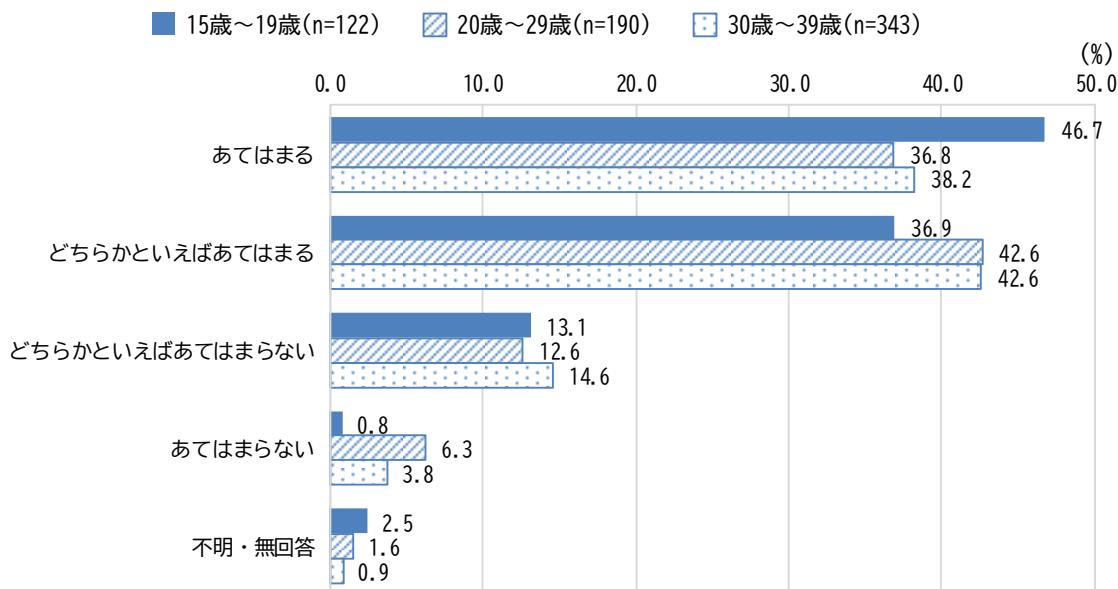
⑤【15歳～39歳】自分には自分らしさというものがあると思う

15歳～19歳では「あてはまる」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では83.6%、20歳～29歳では79.4%、30歳～39歳では80.8%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では13.9%、20歳～29歳では18.9%、30歳～39歳では18.4%となっています。

【自己認識：自分には自分らしさというものがあると思う】



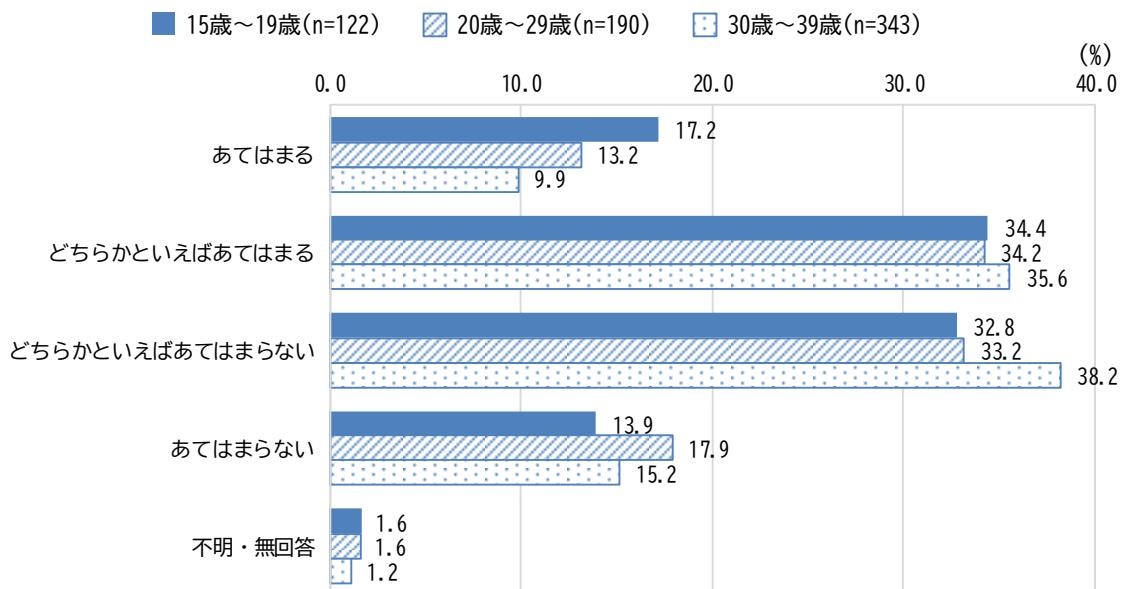
⑥【15歳～39歳】自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ

10歳～14歳及び20歳～29歳では「どちらかといえばあてはまる」、30歳～39歳では「どちらかといえばあてはまらない」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では51.6%、20歳～29歳では47.4%、30歳～39歳では45.5%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では46.7%、20歳～29歳では51.1%、30歳～39歳では53.4%となっています。

【自己認識：自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ】



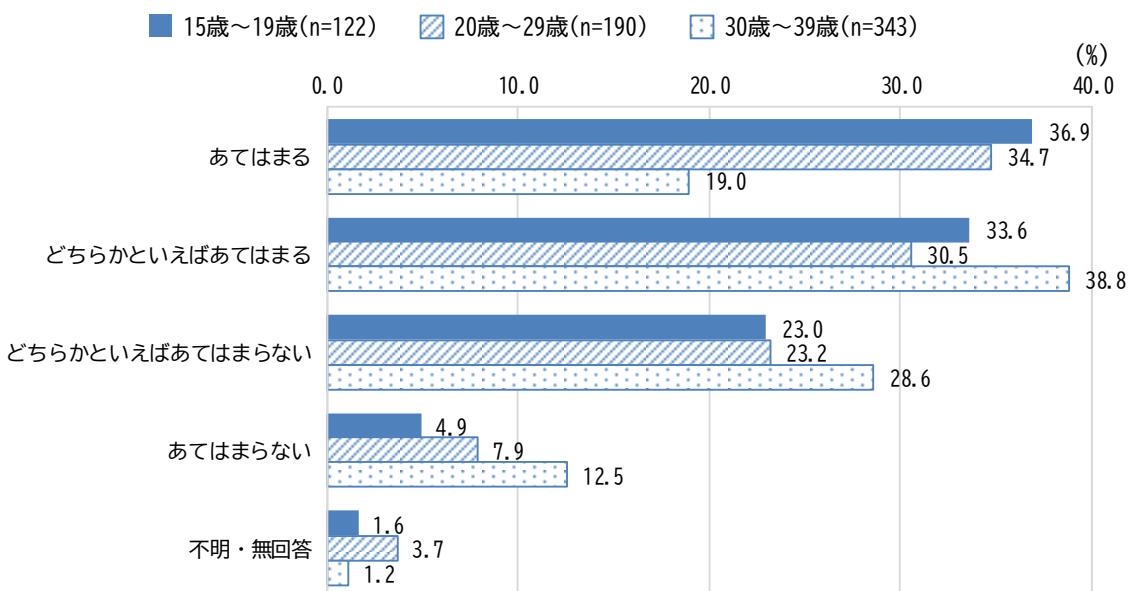
## ⑦【15歳～39歳】今の自分を変えたいと思う

15歳～19歳及び20歳～29歳では「あてはまる」、30歳～39歳では「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では70.5%、20歳～29歳では65.2%、30歳～39歳では57.8%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では27.9%、20歳～29歳では31.1%、30歳～39歳では41.1%となっています。

【自己認識：今の自分を変えたいと思う】



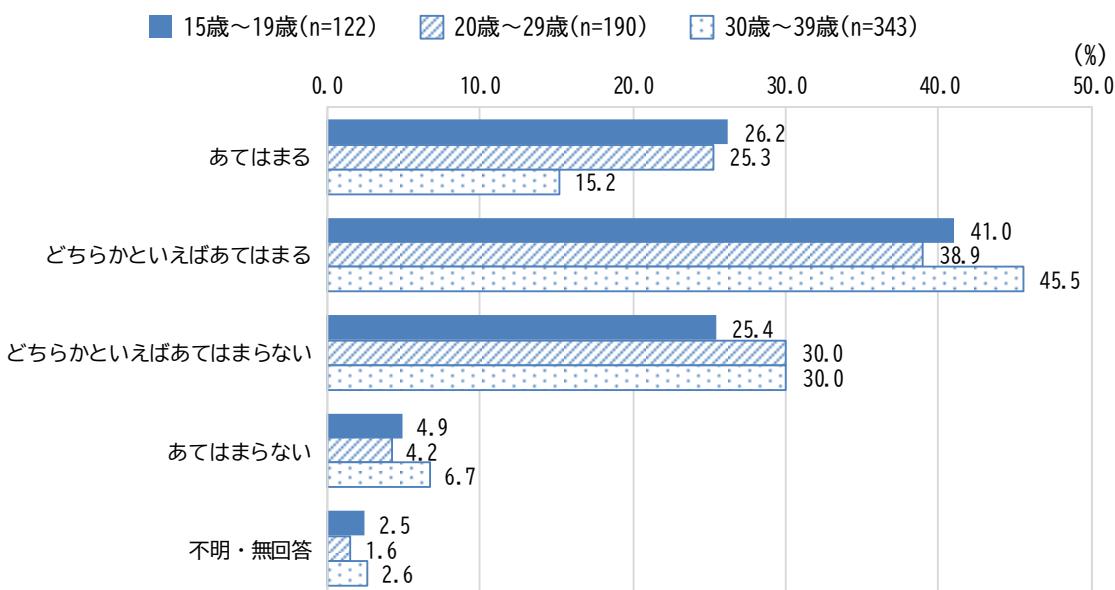
⑧ 【15歳～39歳】将来よりも今の生活を楽しみたい

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では67.2%、20歳～29歳では64.2%、30歳～39歳では60.7%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では30.3%、20歳～29歳では34.2%、30歳～39歳では36.7%となっています。

【自己認識：将来よりも今の生活を楽しみたい】



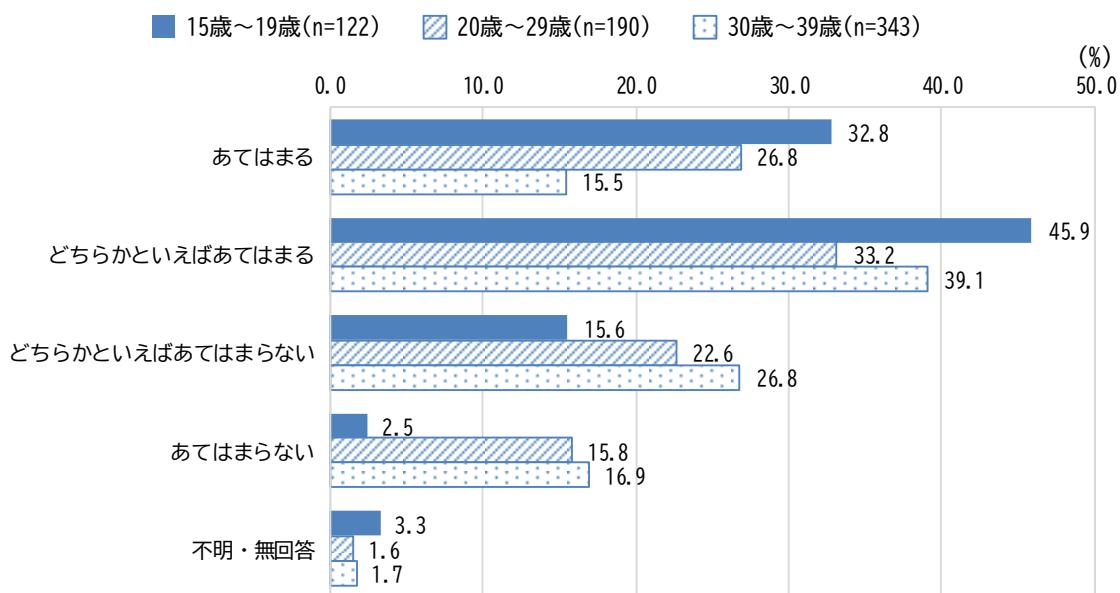
⑨【15歳～39歳】努力すれば希望する職業につくことができる

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では78.7%、20歳～29歳では60.0%、30歳～39歳では54.6%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では18.1%、20歳～29歳では38.4%、30歳～39歳では43.7%となっています。

【自己認識：努力すれば希望する職業につくことができる】



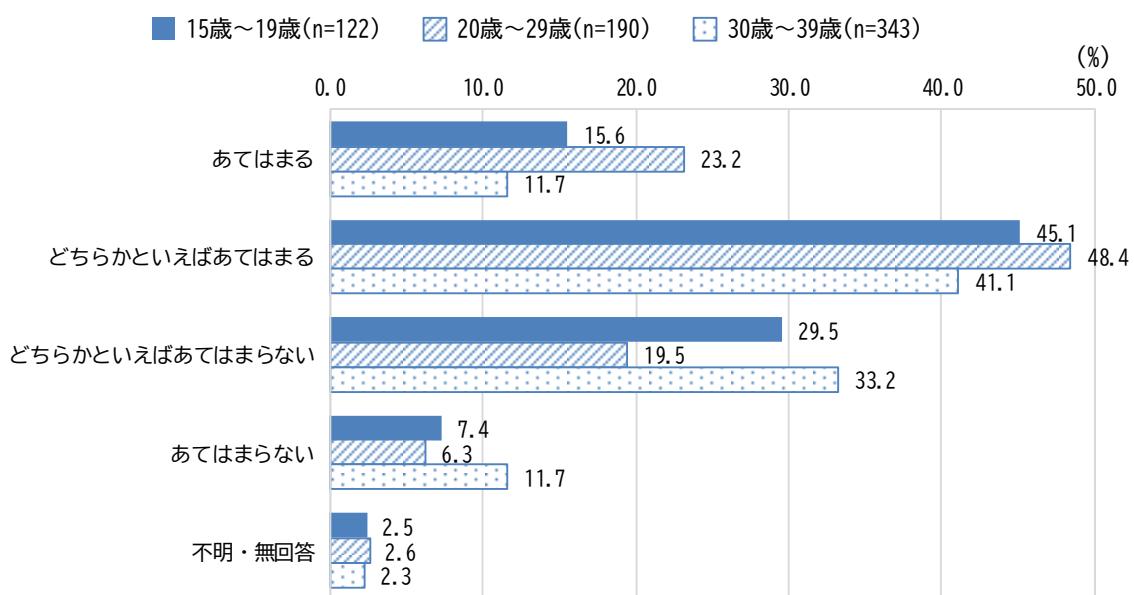
⑩【15歳～39歳】自分の将来は運やチャンスによって決まると思う

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では60.7%、20歳～29歳では71.6%、30歳～39歳では52.8%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では36.9%、20歳～29歳では25.8%、30歳～39歳では44.9%となっています。

【自己認識：自分の将来は運やチャンスによって決まると思う】



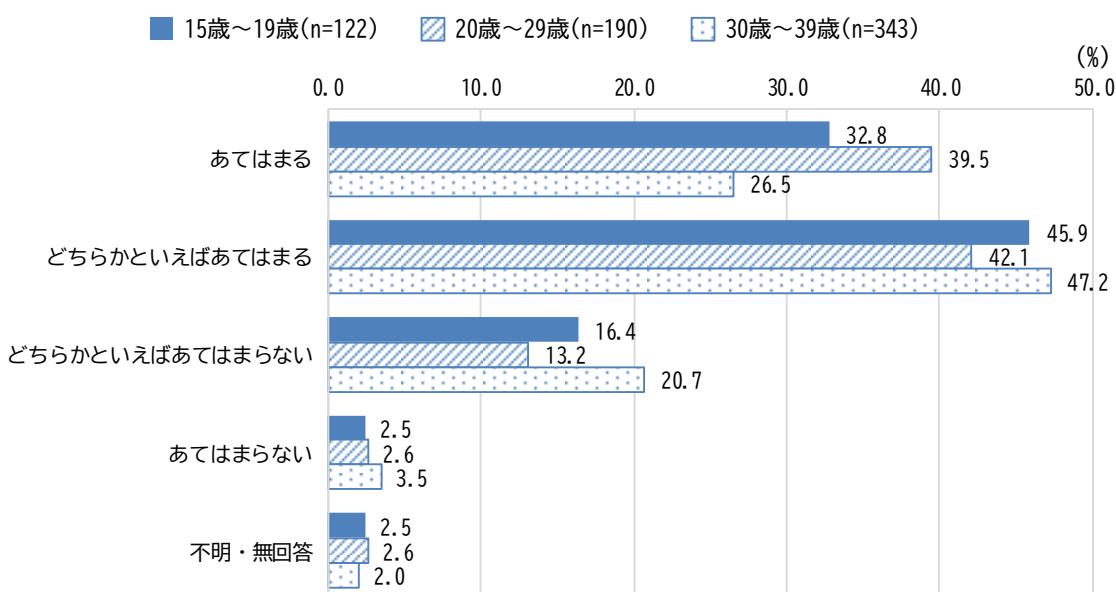
⑪【15歳～39歳】人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では78.7%、20歳～29歳では81.6%、30歳～39歳では73.7%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では18.9%、20歳～29歳では15.8%、30歳～39歳では24.2%となっています。

【自己認識：人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う】

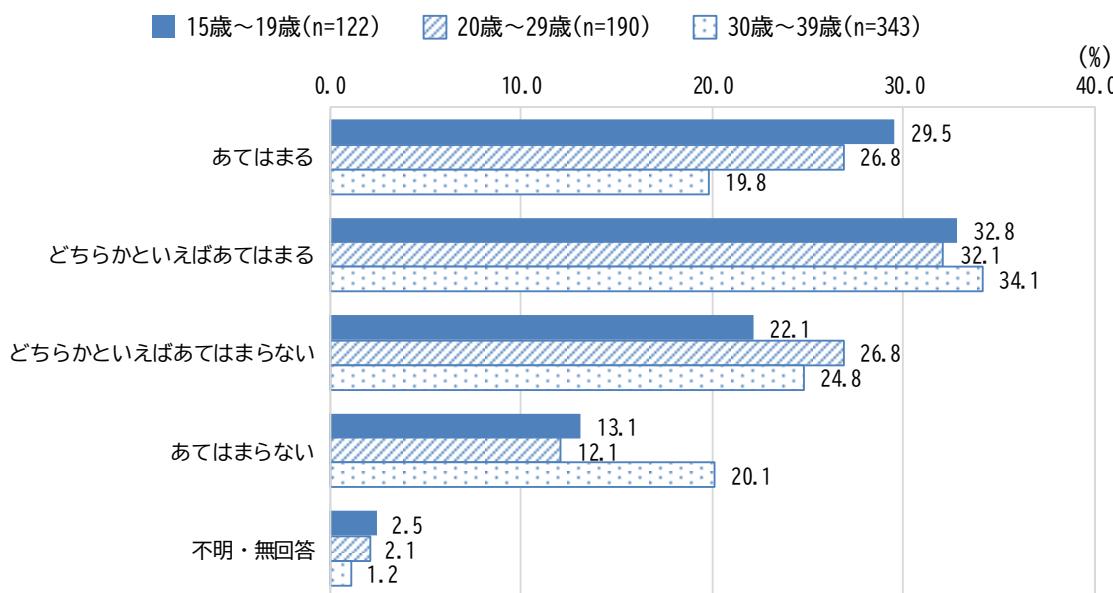


⑫【15歳～39歳】他人に迷惑がかからない限り、どんな考え方や行動をとろうが自分の自由だと思う  
いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では62.3%、  
20歳～29歳では58.9%、30歳～39歳では53.9%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では  
35.2%、20歳～29歳では38.9%、30歳～39歳では44.9%となっています。

#### 【自己認識：他人に迷惑がかからない限り、どんな考え方や行動をとろうが自分の自由だと思う】



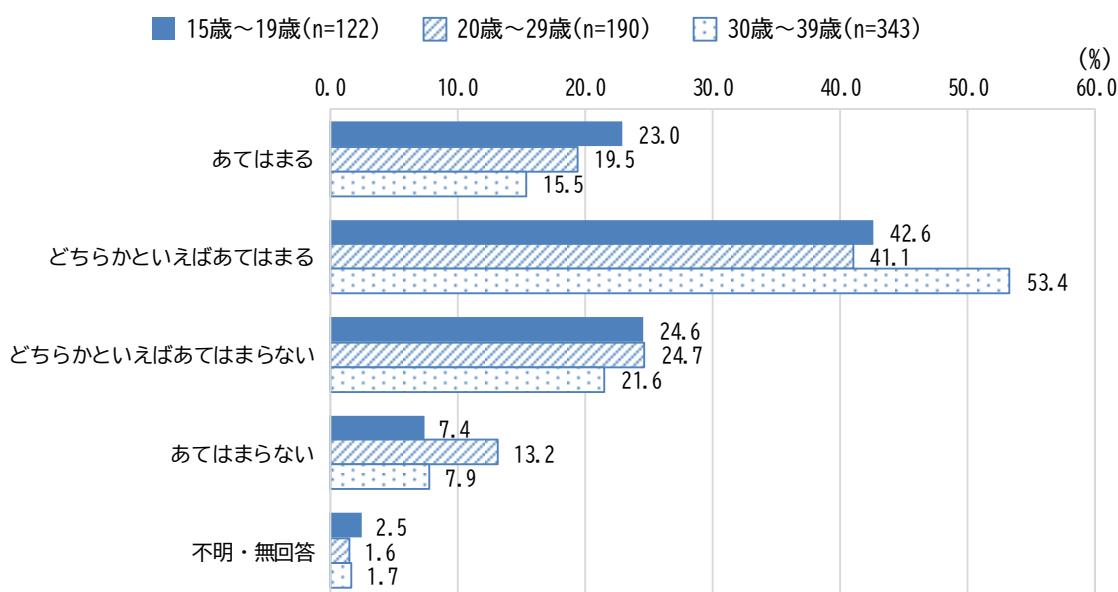
### ⑬ 【15歳～39歳】今の自分が好きだ

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では65.6%、20歳～29歳では60.6%、30歳～39歳では68.9%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では32.0%、20歳～29歳では37.9%、30歳～39歳では29.5%となっています。

#### 【自己認識：今の自分が好きだ】



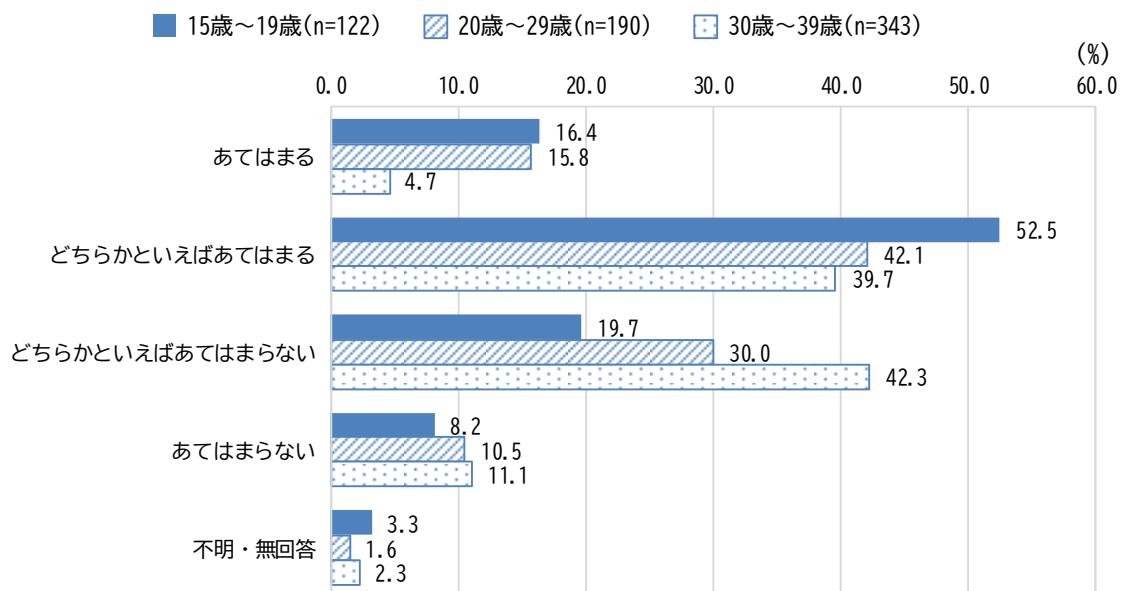
⑭ 【15歳～39歳】自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ

15歳～19歳及び20歳～29歳では「どちらかといえばあてはまる」、30歳～39歳では「どちらかといえばあてはまらない」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では68.9%、20歳～29歳では57.9%、30歳～39歳では44.4%と、年齢が低い層ほど高くなる傾向がみられます。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では27.9%、20歳～29歳では40.5%、30歳～39歳では53.4%となっています。

【自己認識：自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ】

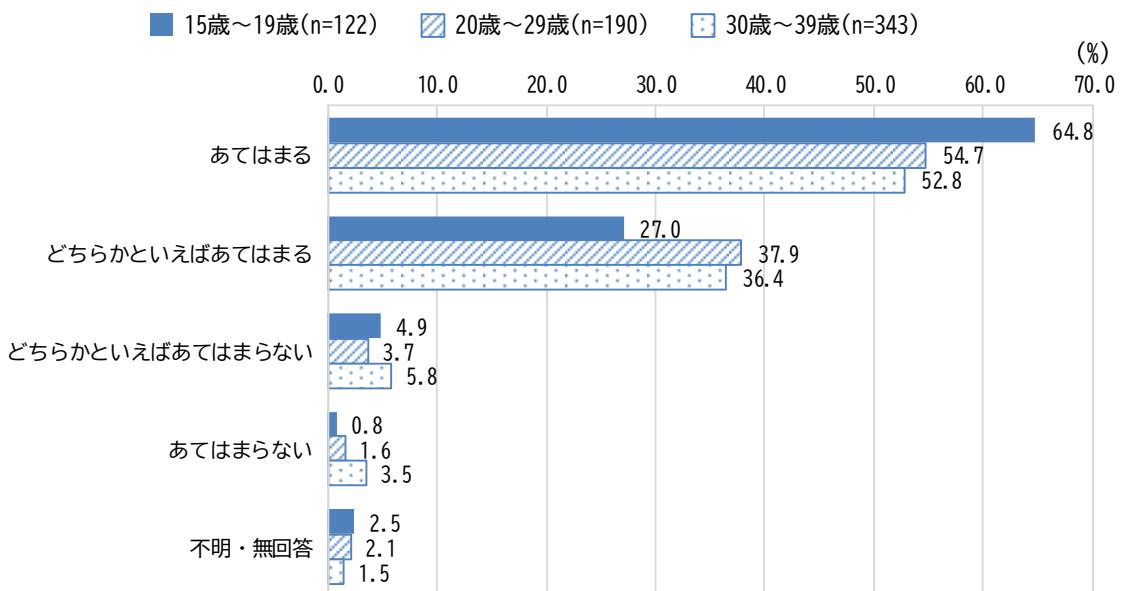


⑯ 【15歳～39歳】自分の親（保護者）から愛されていると思う

いずれの年齢層でも「あてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では91.8%、20歳～29歳では92.6%、30歳～39歳では89.2%と、いずれの年齢層でも9割程度となっています。

【自己認識：自分の親（保護者）から愛されていると思う】



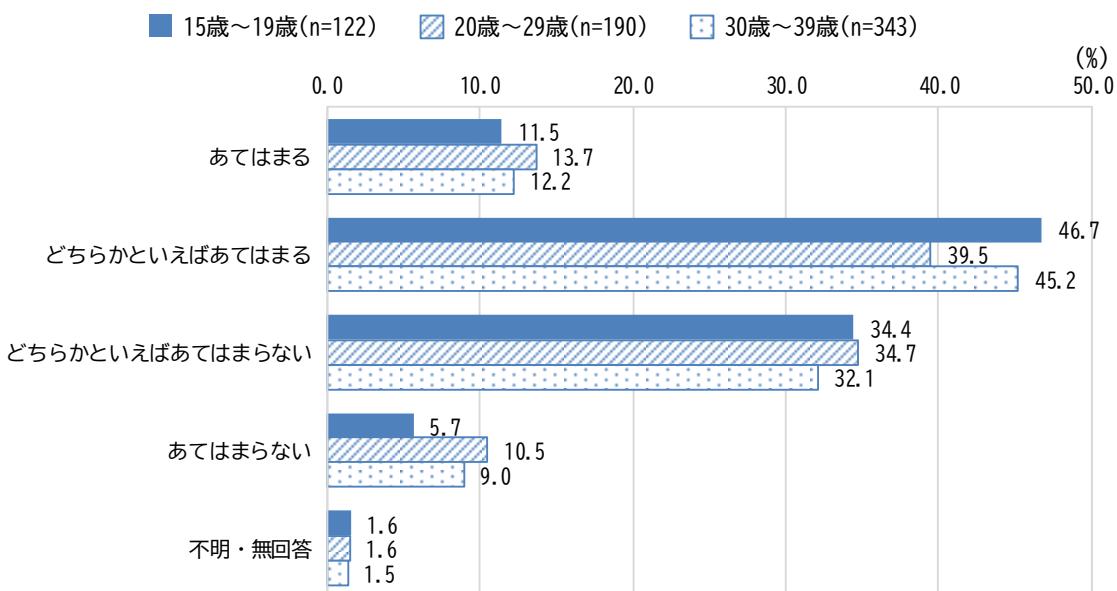
⑯【15歳～39歳】うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では58.2%、20歳～29歳では53.2%、30歳～39歳では57.4%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では40.1%、20歳～29歳では45.2%、30歳～39歳では41.1%で、いずれの年齢層でも「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合より低くなっています。

【自己認識：うまくいかわからぬことにも意欲的に取り組む】



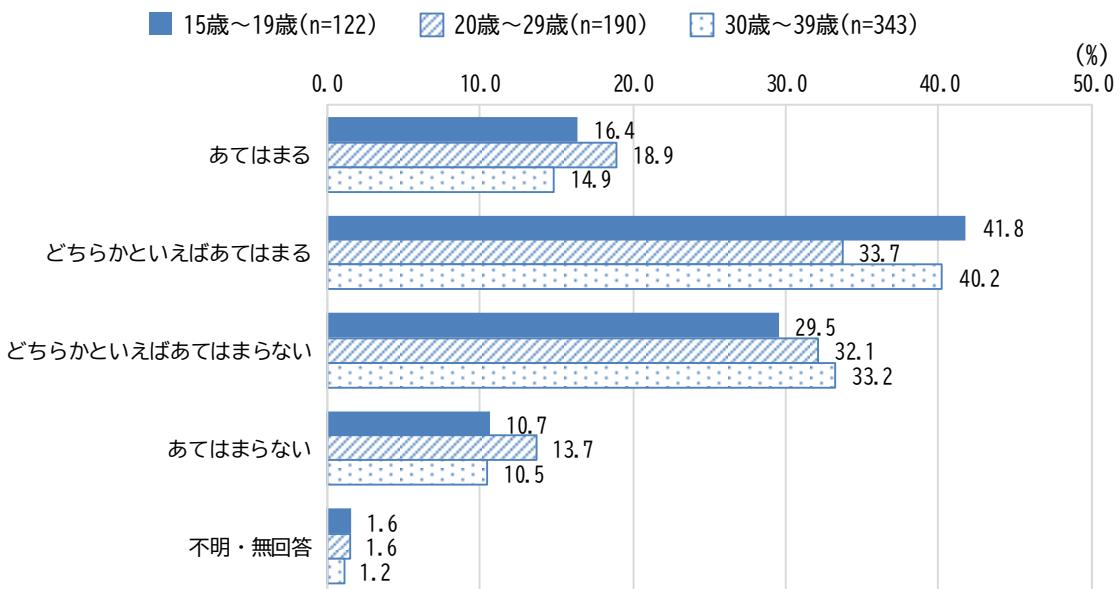
⑯【15歳～39歳】自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では58.2%、20歳～29歳では52.6%、30歳～39歳では55.1%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では40.2%、20歳～29歳では45.8%、30歳～39歳では43.7%で、いずれの年齢層でも「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合より低くなっています。

【自己認識：自分の考えをはっきり相手に伝えることができる】



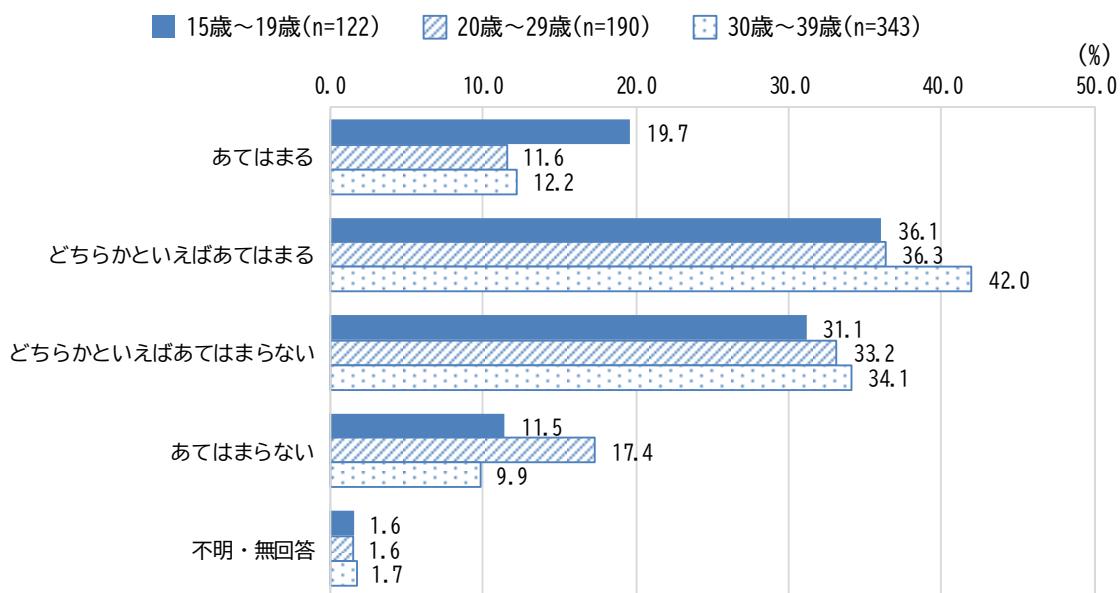
⑯ 【15歳～39歳】自分自身に満足している

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では55.8%、20歳～29歳では47.9%、30歳～39歳では54.2%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では42.6%、20歳～29歳では50.6%、30歳～39歳では44.0%となっています。

【自己認識：自分自身に満足している】



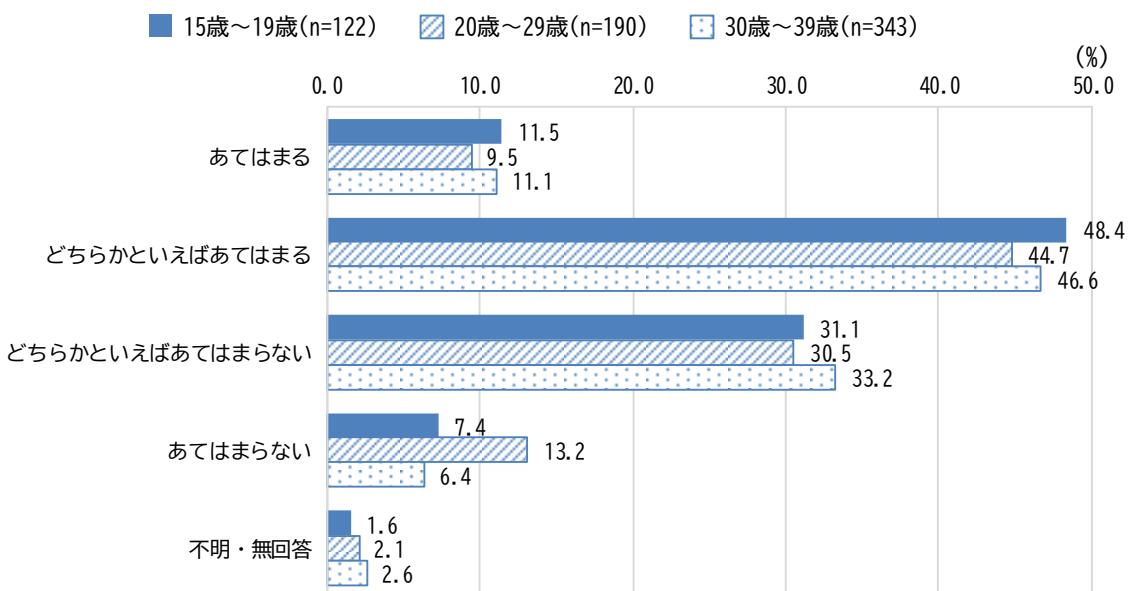
⑯ 【15歳～39歳】自分は周りの人の役に立っていると思う

いずれの年齢層でも「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、15歳～19歳では59.9%、20歳～29歳では54.2%、30歳～39歳では57.7%となっています。

「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた割合は、15歳～19歳では38.5%、20歳～29歳では43.7%、30歳～39歳では39.6%と、いずれの年齢層でも「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合より低くなっています。

【自己認識：自分は周りの人の役に立っていると思う】



### (3) 孤独感

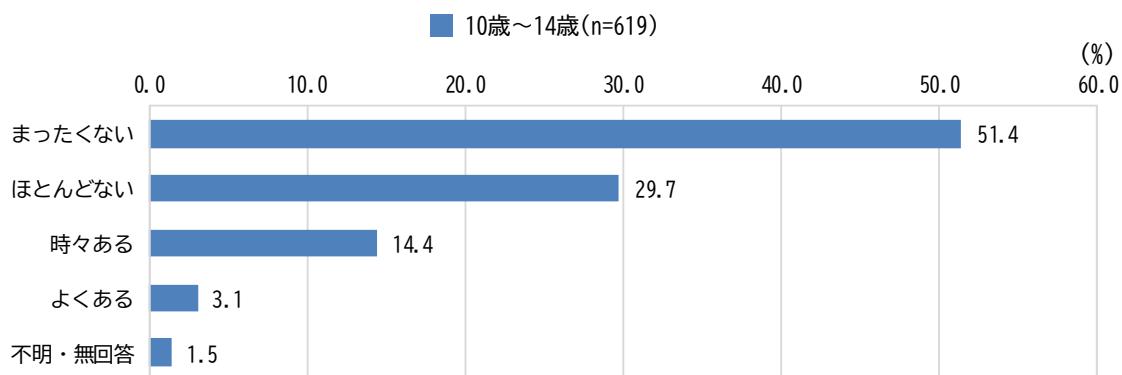
あなたは、次のことをどのくらい感じていますか。(1つに○)

(10歳～14歳：問19)

- ① 自分には話せる人がいないと感じることがある

「まったくない」が最も多く、次いで「ほとんどない」、「時々ある」となっています。

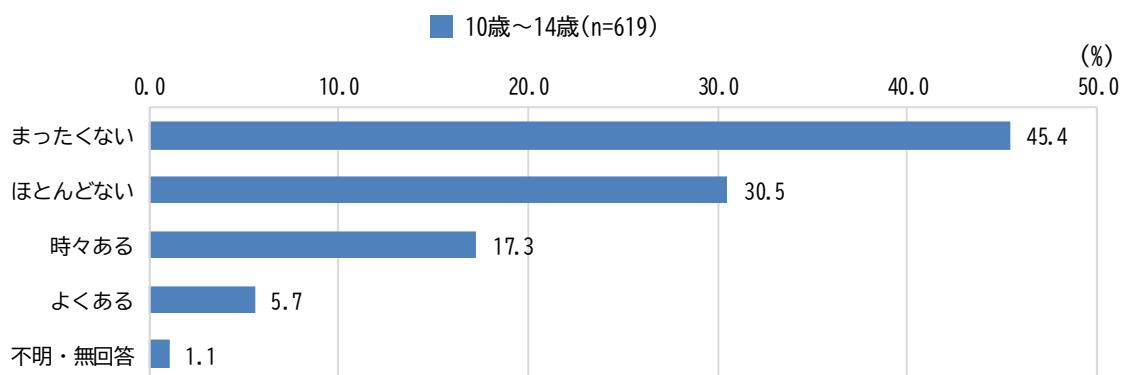
【孤独感：自分には話せる人がいないと感じることがある】



- ② 自分はまわりから取り残されていると感じることがある

「まったくない」が最も多く、次いで「ほとんどない」、「時々ある」となっています。

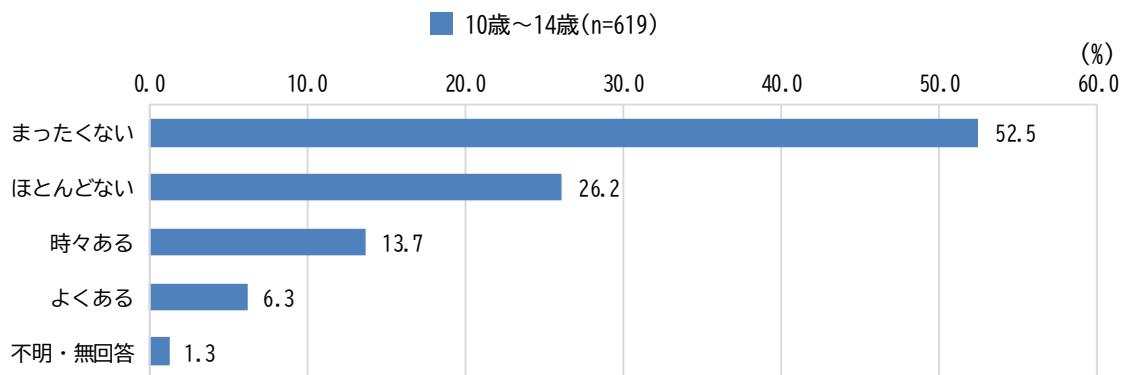
【孤独感：自分はまわりから取り残されていると感じることがある】



③ 自分はひとりぼっちだと感じることがある

「まったくない」が最も多く、次いで「ほとんどない」、「時々ある」となっています。

【孤独感：自分はひとりぼっちだと感じることがある】

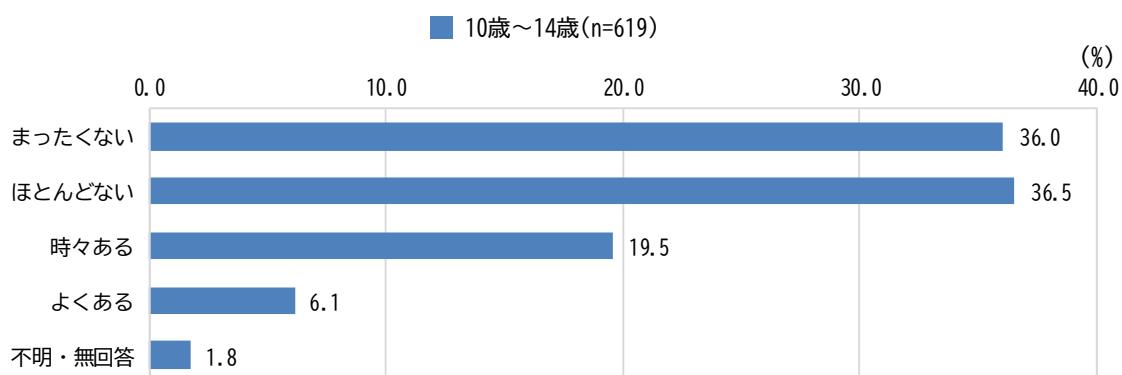


④ 合計スコア

内閣府が令和4年度に実施した「こども・若者の意識と生活に関する調査」を参考に、上記の3項目への回答について、「まったくない」を1点、「ほとんどない」を2点、「時々ある」を3点、「よくある」を4点としてスコア化し、その合計スコアについて便宜的に「3点：まったくない」、「4～6点：ほとんどない」、「7～9点：時々ある」、「10～12点：よくある」の4区分に整理しました（合計スコアが高いほど孤独感が高いと評価されます）。

結果、「ほとんどない」が最も高く36.5%、次いで「まったくない」が36.0%となっており、両者を合わせた割合は72.5%となっています。

【孤独感：合計スコア】



#### (4) 将来への希望

あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（1つに○）

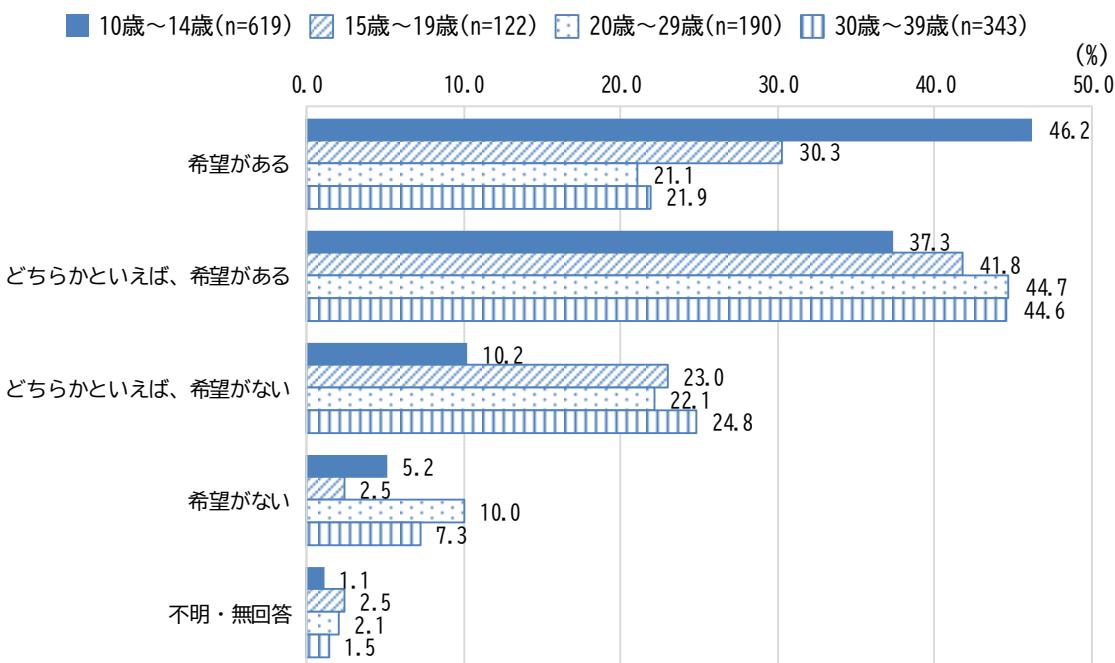
（10歳～14歳：問20、15歳～39歳：問31）

10歳～14歳では「希望がある」、15歳以上の年齢層では「どちらかといえば、希望がある」が最も高くなっています。

「希望がある」と「どちらかといえば希望がある」を合わせた割合は、10歳～14歳では83.5%、15歳～19歳では72.1%、20歳～29歳では65.8%、30歳～39歳では66.5%となっています。

「希望がない」と「どちらかといえば希望がない」を合わせた割合は、10歳～14歳では15.4%、15歳～19歳では25.5%、20歳～29歳では32.1%、30歳～39歳では32.1%となっています。

【将来への希望】



## (5) 将来のイメージ

あなたは、おとなになったとき、自分がどのようになっていると思いますか。(1つに○)

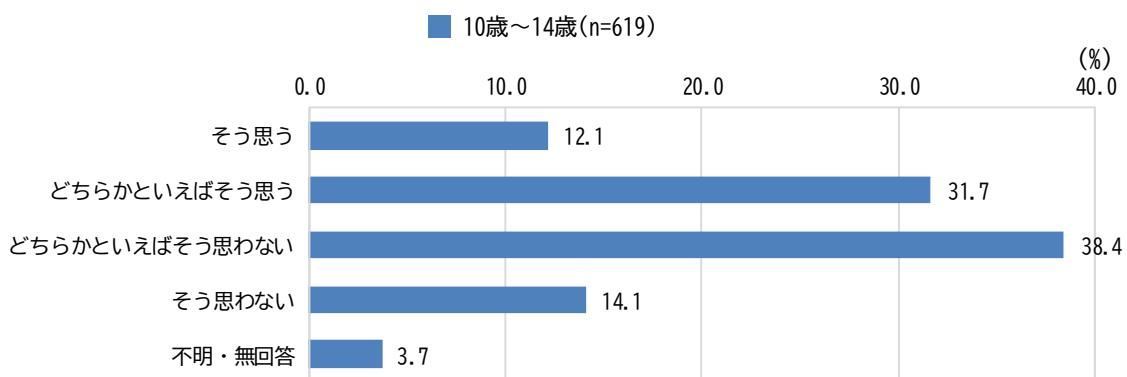
(10歳～14歳：問21)

### ① お金持ちになっている

「どちらかといえばそう思わない」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は43.8%で、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合(52.5%)より低くなっています。

【将来のイメージ：お金持ちになっている】

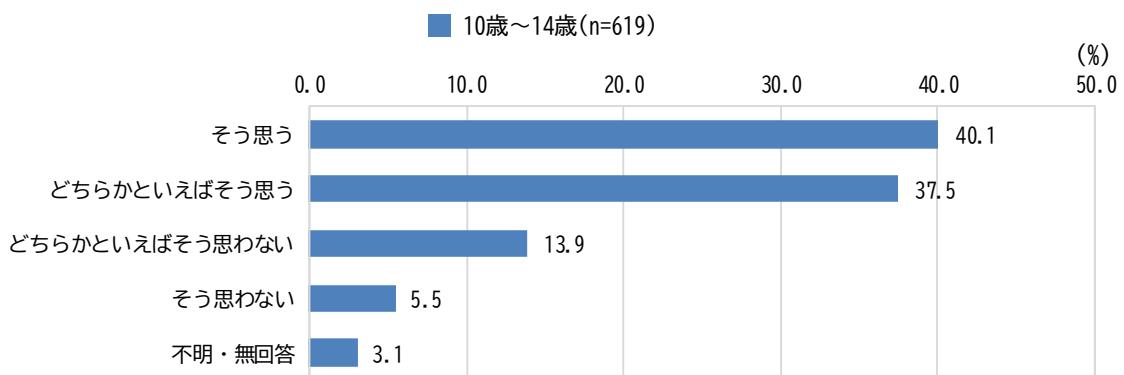


### ② 自由にのんびり暮らしている

「そう思う」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっており、両者を合わせた割合は77.6%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は19.4%となっています。

【将来のイメージ：自由にのんびり暮らしている】

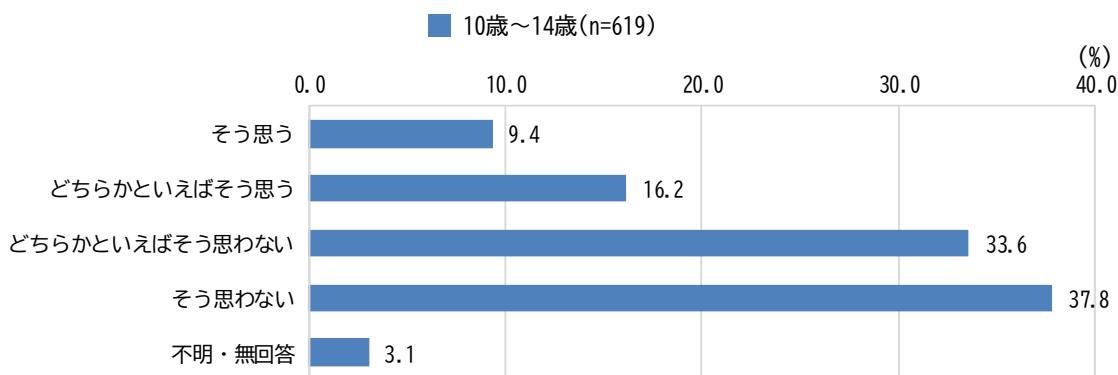


### ③ 世界で活やくしている

「そう思わない」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は 25.6%で、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合（71.4%）に比べて低くなっています。

【将来のイメージ：世界で活やくしている】

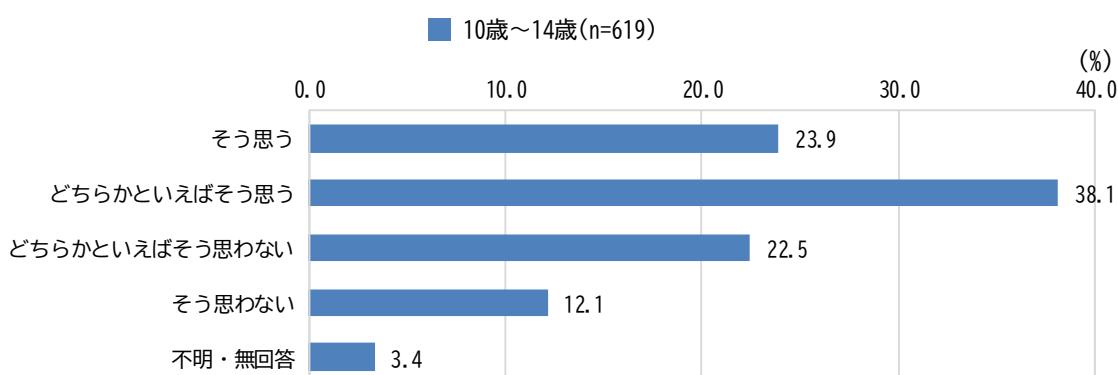


### ④ 多くの人の役に立っている

「どちらかといえばそう思う」が最も高く、次いで「そう思う」となっており、両者を合わせた割合は 62.0%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、34.6%となっています。

【将来のイメージ：多くの人の役に立っている】

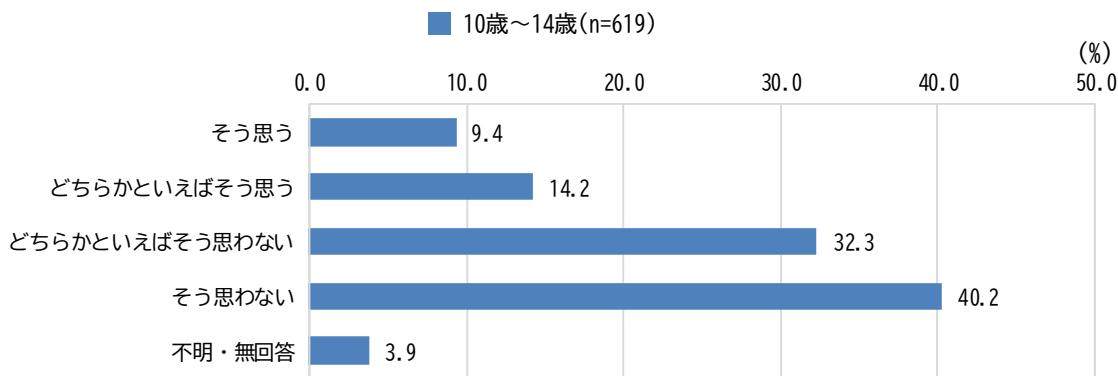


##### ⑤ 有名になっている

「そう思わない」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は23.6%で、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合(72.5%)に比べて低くなっています。

【将来のイメージ：有名になっている】

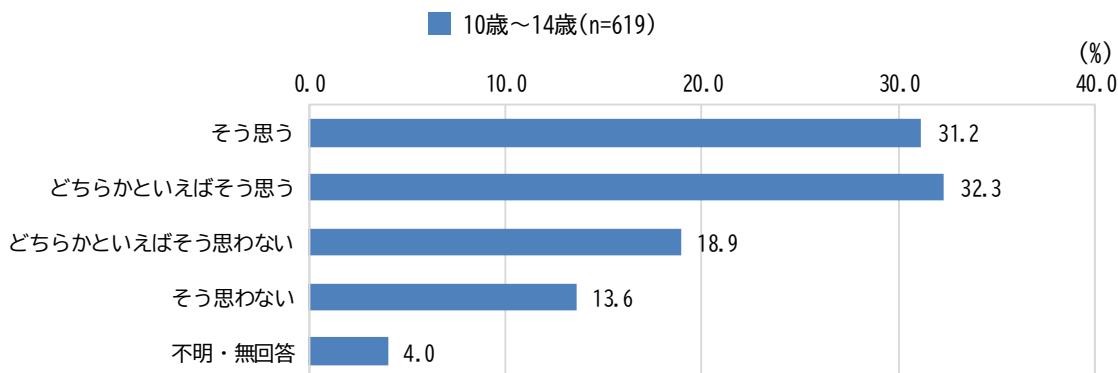


##### ⑥ 子どもを育てている

「どちらかといえばそう思う」が最も高く、次いで「そう思う」となっており、両者を合わせた割合は63.5%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、32.5%となっています。

【将来のイメージ：子どもを育てている】

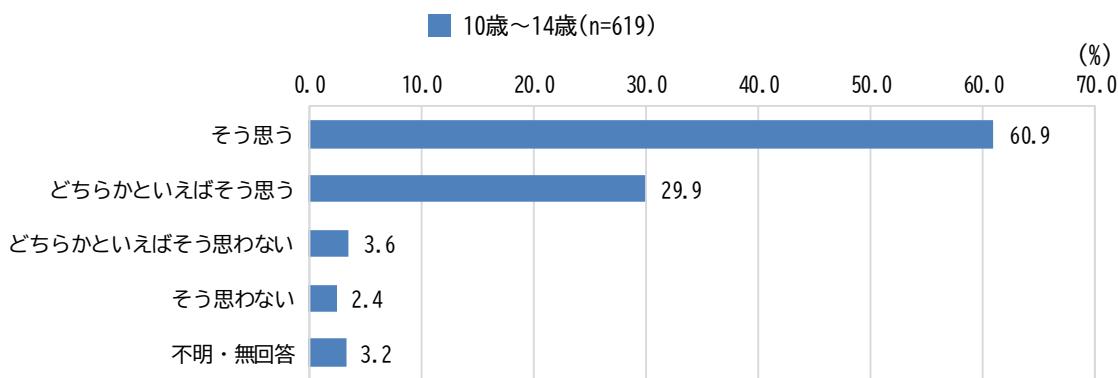


⑦ 親を大切にしている

「そう思う」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっており、両者を合わせた割合は 90.8% となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は 6.0% となっています。

【将来のイメージ：親を大切にしている】

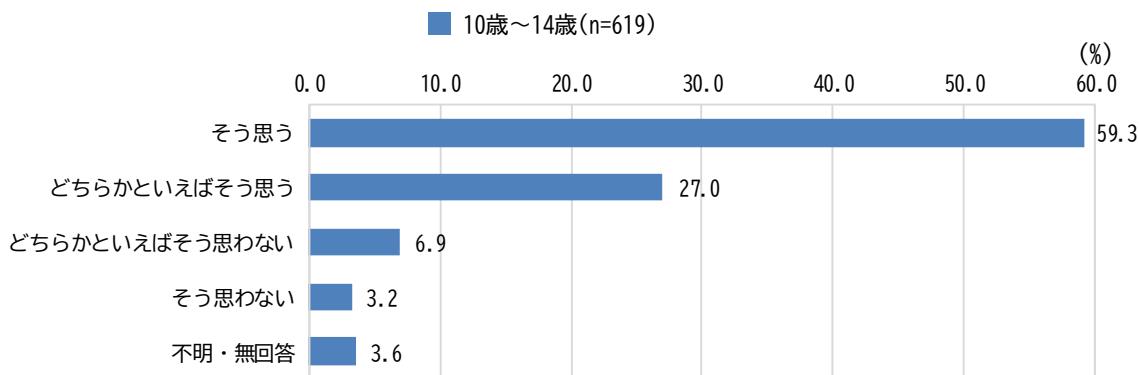


⑧ 幸せになっている

「そう思う」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっており、両者を合わせた割合は 86.3% となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は 10.1% となっています。

【将来のイメージ：幸せになっている】

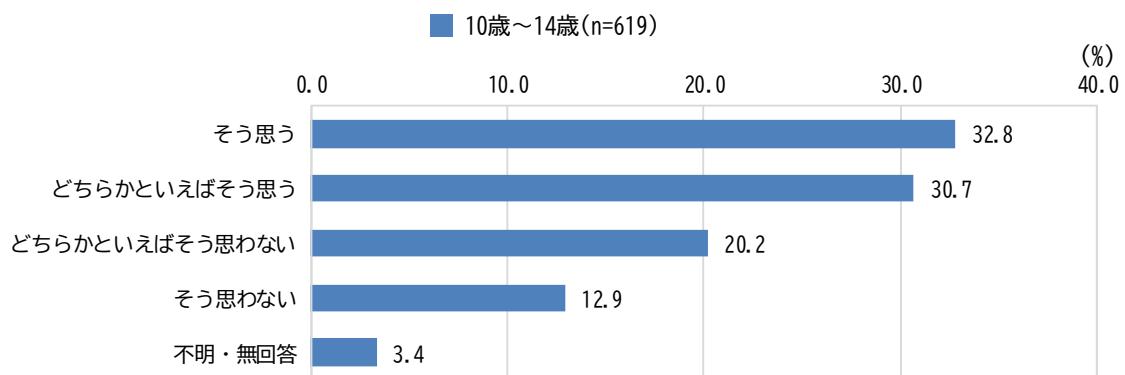


⑨ 結婚している

「そう思う」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっており、両者を合わせた割合は 63.5%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は 33.1%となっています。

【将来のイメージ：結婚している】

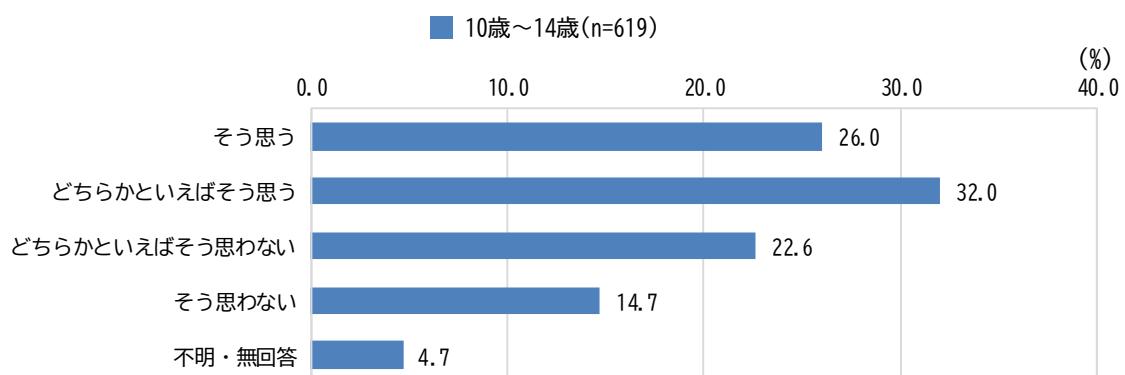


⑩ 出世している

「どちらかといえばそう思う」が最も高く、次いで「そう思う」となっており、両者を合わせた割合は 58.0%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は 37.3%となっています。

【将来のイメージ：出世している】

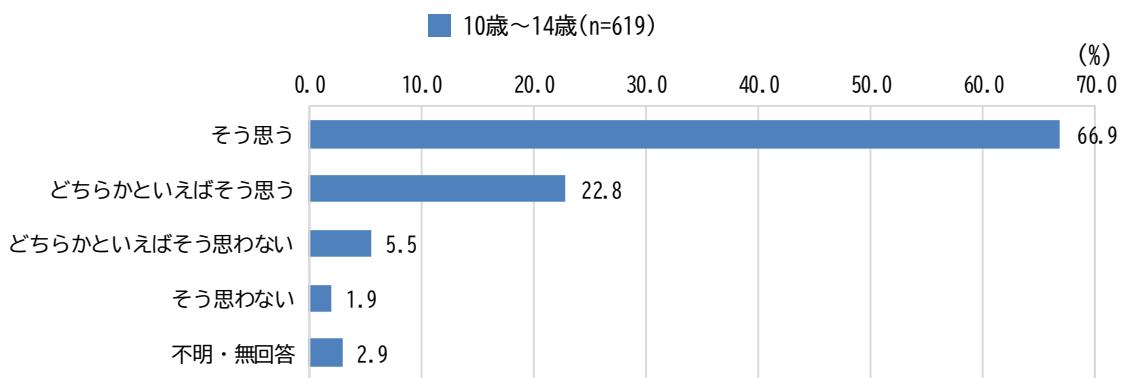


⑪ 仲間と仲良くしている

「そう思う」が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっており、両者を合わせた割合は89.7%となっています。

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は7.4%となっています。

【将来のイメージ：仲間と仲良くしている】



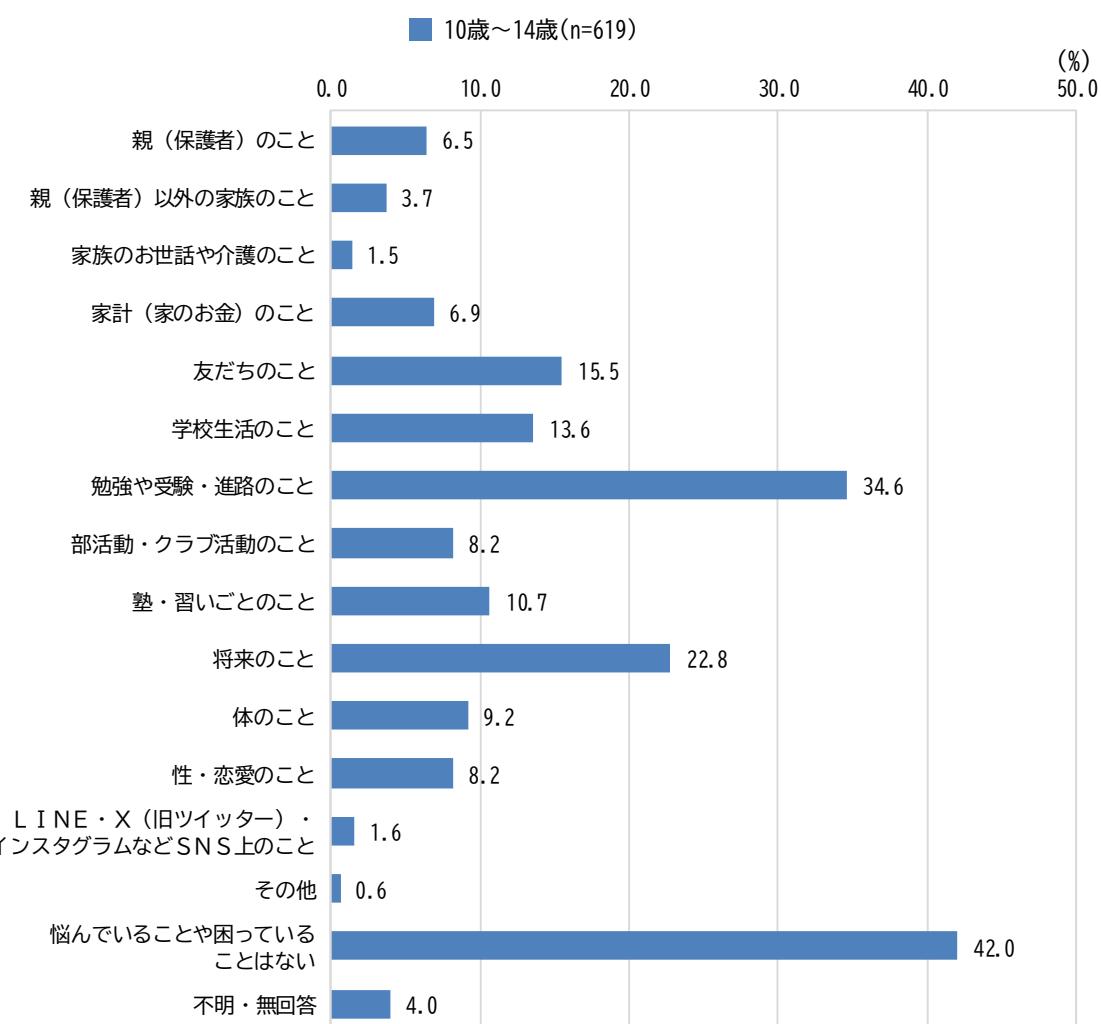
## (6) 悩みごとや困りごと

あなたは、今、自分自身について悩んでいることや困っていることはありますか。(すべてに○)

(10歳～14歳：問22、15歳～39歳：問32)

10歳～14歳では「悩んでいることや困っていることはない」が最も高くなっています。  
10歳～14歳の悩みごとの中では「勉強や受験・進路のこと」が最も高く、次いで「将来のこと」、「友だちのこと」、「学校生活のこと」となっています。  
なお、「その他」には、「人との関わり方」、「いじめが原因で学校に行けていないため、体力低下が不安」等がありました。

【悩みごとや困りごと】



15歳～19歳では「勉強や受験・進路のこと」が最も高く、次いで「将来のこと」、「学校生活のこと」、「性・恋愛のこと」となっています。

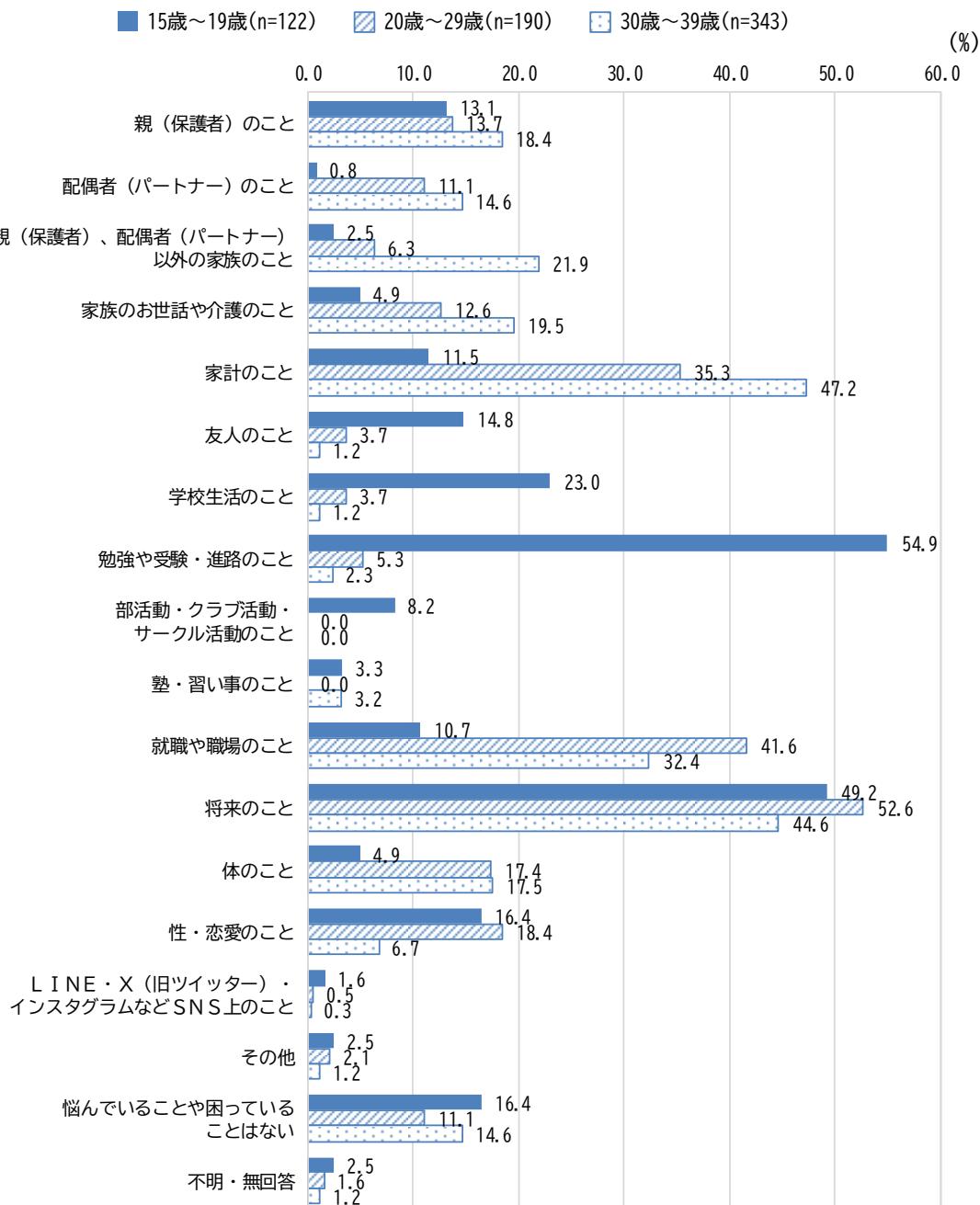
20歳～29歳では「将来のこと」が最も高く、次いで「就職や職場のこと」、「家計のこと」となっています。

30歳～39歳では「家計のこと」が最も高く、次いで「将来のこと」、「就職や職場のこと」となっています。

また、「悩んでいることや困っていることはない」は、15歳～19歳では16.4%、20歳～29歳では11.1%、30歳～39歳では14.6%となっています。

なお、「その他」には、「子どもができないこと」、「不妊治療」、「自分の存在意義」等がありました。

### 【悩みごとや困りごと】



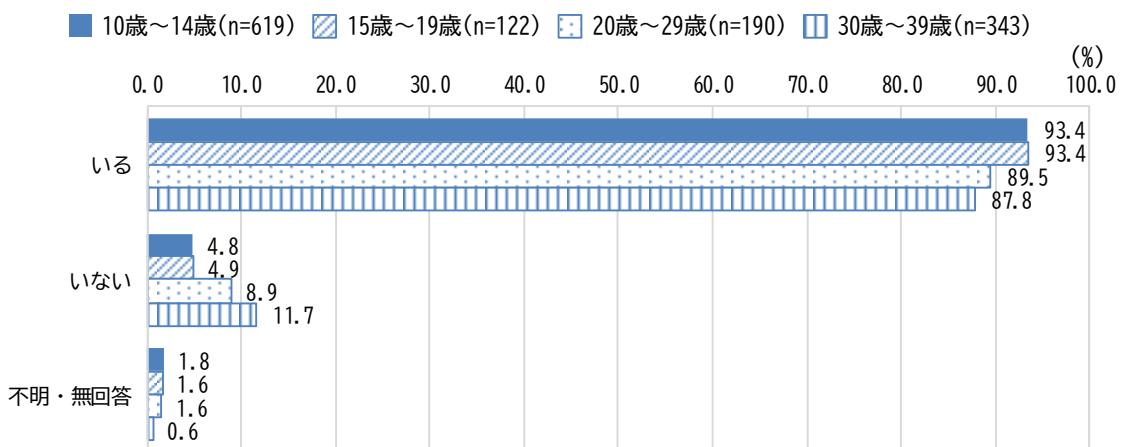
## (7) 悩みごとや困りごとを相談できる人の有無

あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいますか。(1つに○)

(10歳～14歳：問23、15歳～39歳：問33)

いずれの年齢層でも「いる」が最も高くなっています。

【悩みごとや困りごとを相談できる人の有無】



## (8) 悩みごとや困りごとを相談できる人

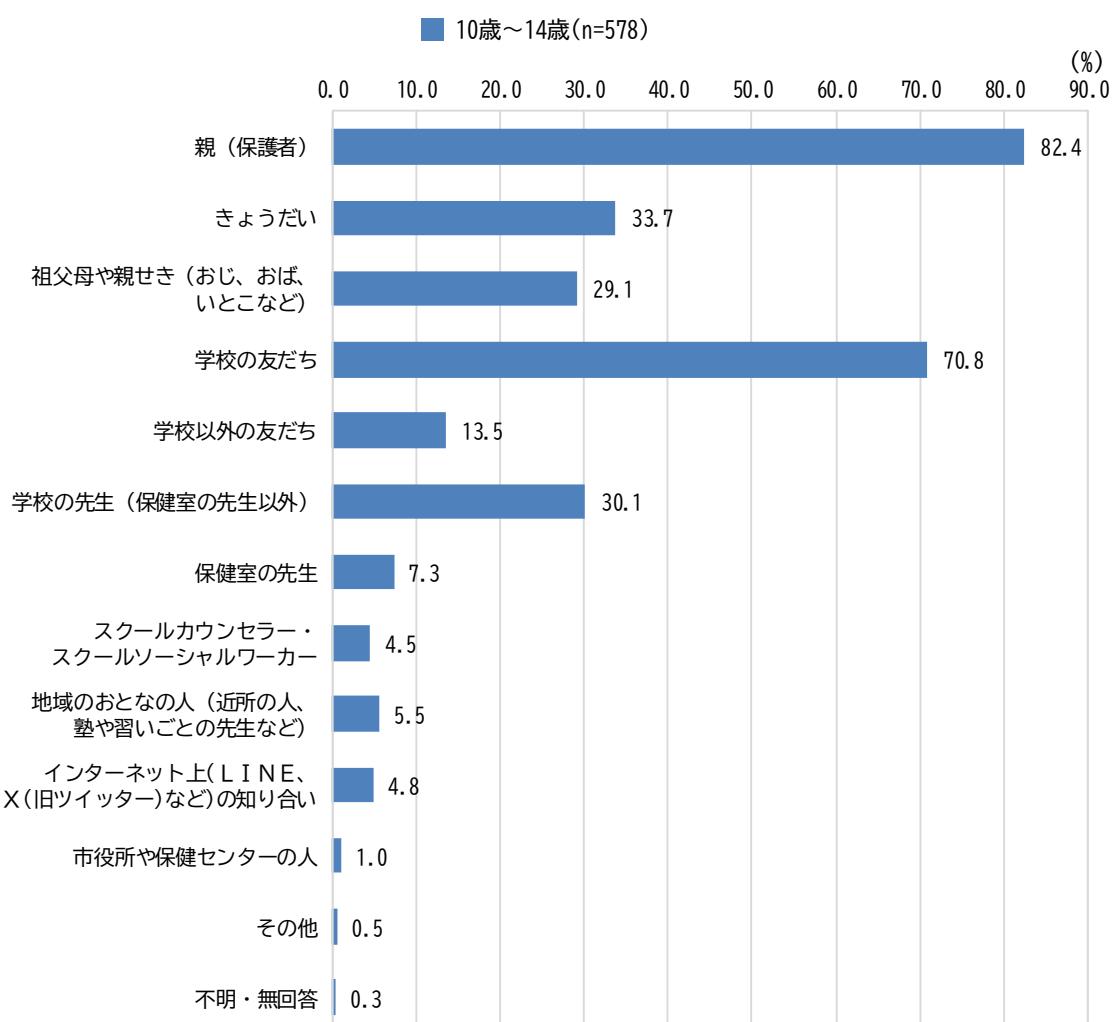
あなたが困ったときに相談したり、悩みを話せる人は誰ですか。(すべてに○)

【10歳～14歳の問23、15歳～39歳の問33で「いる」と回答した方への設問】

(10歳～14歳：問24、15歳～39歳：問34)

10歳～14歳では「親（保護者）」が最も高く、次いで「学校の友だち」となっています。  
なお、「その他」には、「彼氏」、「心理カウンセラー」等がありました。

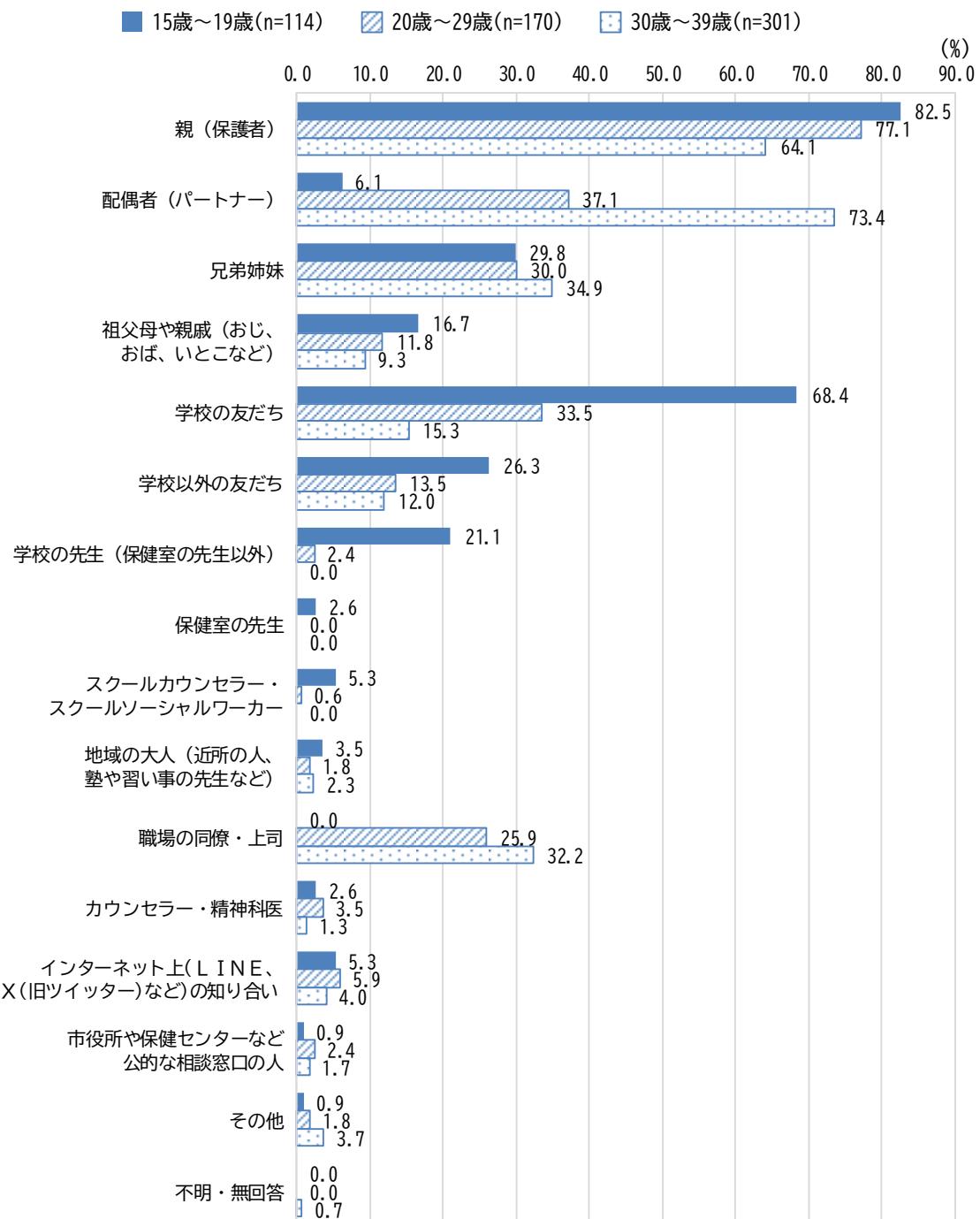
【悩みごとや困りごとを相談できる人】



15歳～19歳では「親（保護者）」が最も高く、次いで「学校の友だち」、「兄弟姉妹」、「学校以外の友だち」となっています。20歳～29歳では「親（保護者）」が最も高く、次いで「配偶者（パートナー）」、「学校の友だち」、「兄弟姉妹」となっています。30歳～39歳では「配偶者（パートナー）」が最も高く、次いで「親（保護者）」、「兄弟姉妹」、「職場の同僚・上司」となっています。

なお、「その他」には、「病院の看護師や医師」、「お寺の住職」、「養護施設の職員」等がありました。

### 【悩みごとや困りごとを相談できる人】



## (9) 子ども・若者の相談窓口の認知度

姫路市や兵庫県には、子ども・若者が悩みや困りごとを相談できる窓口がたくさんあります。以下の「子ども・若者の相談窓口」の中で、あなたが知っているもののはありますか。(1つに○)

(10歳～14歳：問25、15歳～39歳：問35)

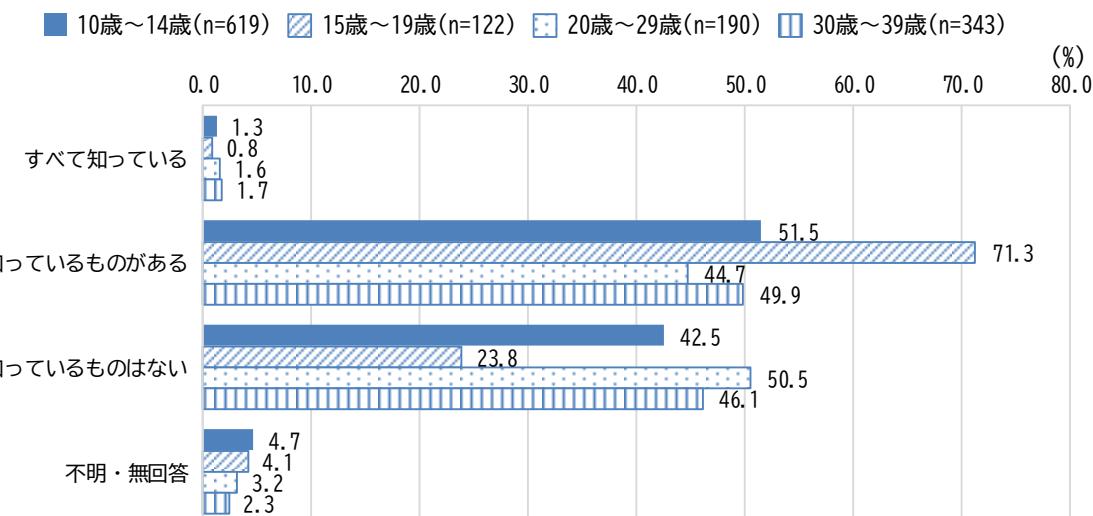
### <子ども・若者の相談窓口>

- ・姫路っ子悩み相談
- ・福祉つながる窓口
- ・チャイルドライン
- ・24時間子供SOSダイヤル
- ・ひょうごっ子SNS悩み相談
- ・少年相談室(ヤングトーク)
- ・子どもの未来健康支援センター「みらいえ」
- ・家庭児童相談
- ・子どもの人権110番
- ・姫路しごと支援センター
- ・ひめじ若者サポートステーション

10歳～14歳、15歳～19歳、30歳～39歳では「知っているものがある」が最も高く、20歳～29歳では「知っているものはない」が最も高くなっています。

「知っているものはない」は、10歳～14歳では42.5%、15歳～19歳では23.8%、20歳～29歳では50.5%、30歳～39歳では46.1%となっています。

### 【子ども・若者の相談窓口の認知度】



## (10) 子ども・若者の相談窓口の利用希望

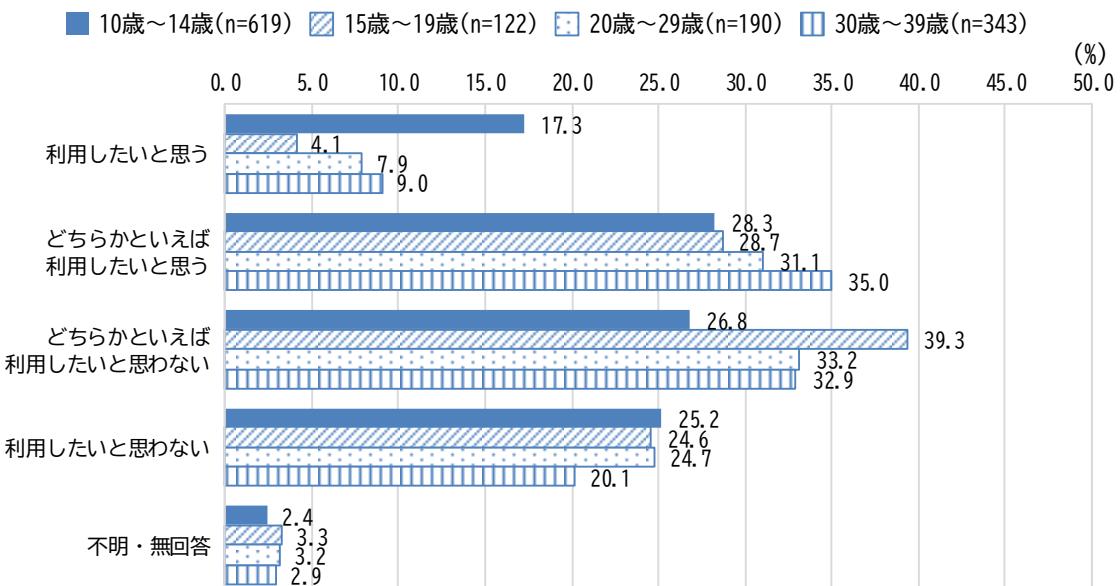
あなたは、困ったり悩んだりしたとき、子ども・若者の悩みや困りごとを相談できる窓口を利用したいと思いますか。（1つに○）  
(10歳～14歳：問26、15歳～39歳：問36)

10歳～14歳及び30歳～39歳では「どちらかといえば利用したいと思う」、15歳～19歳及び20歳～29歳では「どちらかといえば利用したいと思わない」が最も高くなっています。

「利用したいと思う」と「どちらかといえば利用したいと思う」を合わせた割合は、10歳～14歳では45.6%、15歳～19歳では32.8%、20歳～29歳では39.0%、30歳～39歳では44.0%となっています。

「利用したいと思わない」と「どちらかといえば利用したいと思わない」を合わせた割合は、10歳～14歳では52.0%、15歳～19歳では63.9%、20歳～29歳では57.9%、30歳～39歳では53.0%と、いずれの年齢層でも「利用したいと思う」と「どちらかといえば利用したいと思う」を合わせた割合より高くなっています。

【子ども・若者の相談窓口の利用希望】



## (11) 子ども・若者の相談窓口の利用を希望しない理由

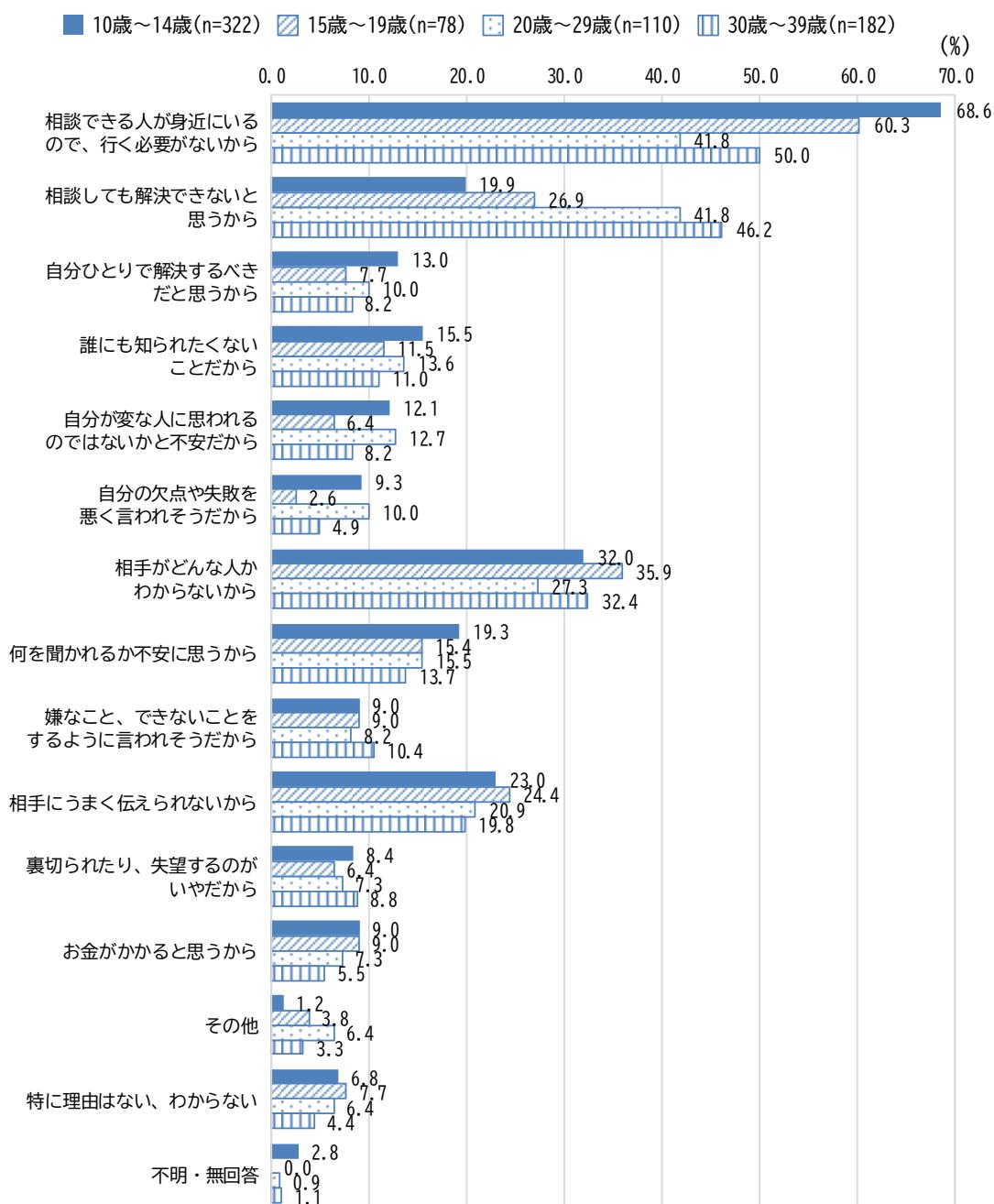
あなたが、子ども・若者の悩みや困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。(すべてに○)

【10歳～14歳の問26、15歳～39歳の問36で「どちらかといえば利用したいと思わない」、「利用したいと思わない」と回答した方への設問】 (10歳～14歳：問27、15歳～39歳：問37)

いずれの年齢層でも「相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから」、「相談しても解決できないと思うから」、「相手がどんな人かわからないから」、「相手にうまく伝えられないから」が高くなっています。また、「相談しても解決できないと思うから」については、年齢が高い層ほど割合が高くなる傾向がみられます。

なお、「その他」には、「面倒くさい」、「時間がもったいない」、「相談した際に『親に相談してみて』と言われた」、「相談したことがばれて、娘に嫌がらせをされないか不安」等がありました。

### 【子ども・若者の相談窓口の利用を希望しない理由】



## (12) 相談先に対する希望

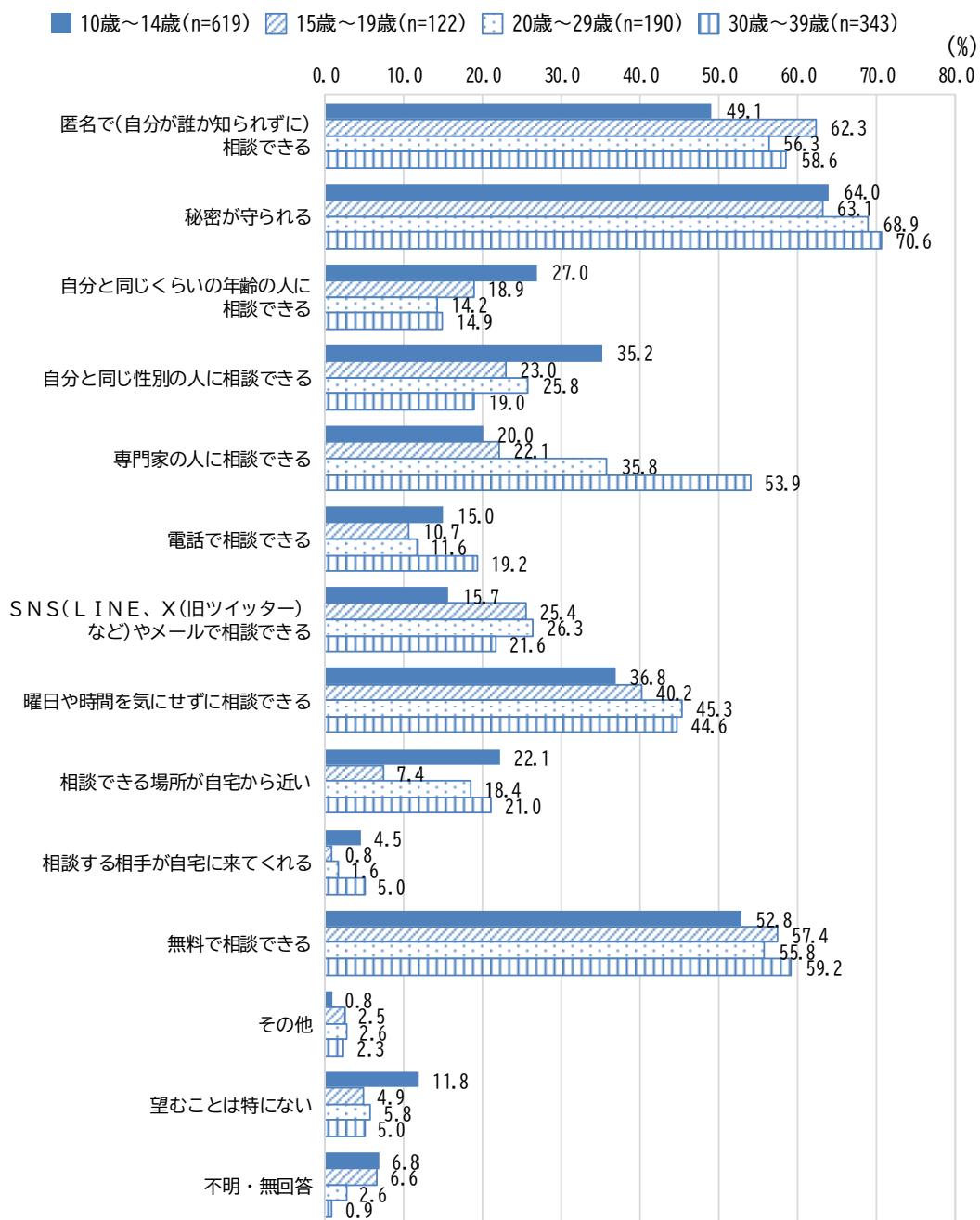
あなたは、相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。（すべてに○）

（10歳～14歳：問28、15歳～39歳：問38）

いずれの年齢層でも「秘密が守られる」が最も高くなっています。また、「匿名で（自分が誰か知られずに）相談できる」、「曜日や時間を気にせずに相談できる」、「無料で相談できる」が、いずれの年齢層でも高くなっています。その他、10歳～14歳では「自分と同じくらいの年齢の人に相談できる」や「自分と同じ性別の人相談できる」が、30歳～39歳では「専門家の人に相談できる」が、他年齢層に比べて高くなっています。

なお、「その他」には、「同じ境遇の人に相談できる」、「共感してくれる」、「しっかりしたアドバイスや励ましをくれる」、「感情のないAIの方がよい」等がありました。

### 【相談先に対する希望】



### (13) 姫路市が取り組むべき子ども・若者への支援

あなたは、子ども・若者への支援について、姫路市（市役所）にどんなことに取り組んでほしいですか。（5つまで○）

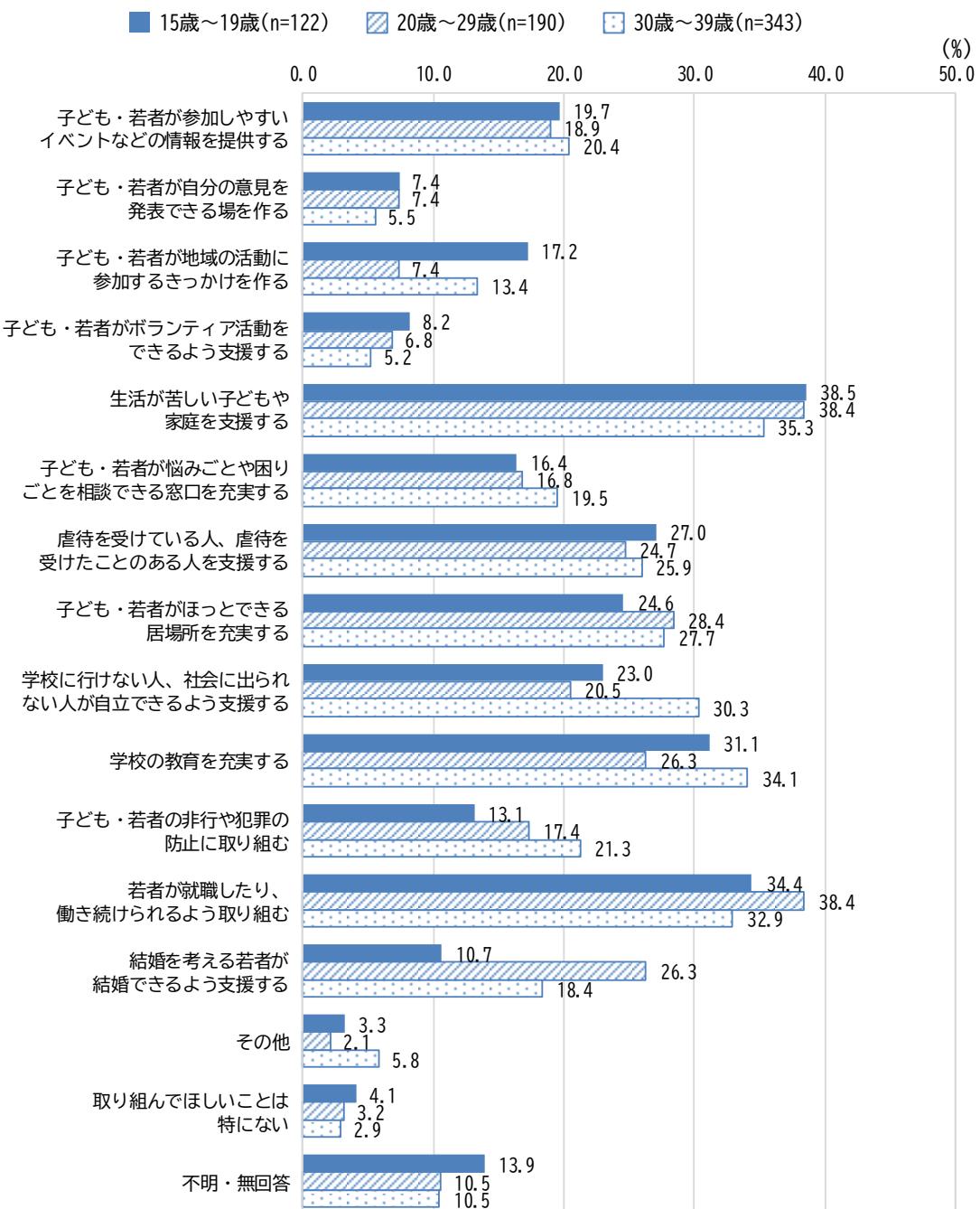
（15歳～39歳：問39）

いずれの年齢層でも「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」が最も高くなっています。

その他では、「若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む」（20歳～29歳では「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」と同数）、「虐待を受けている人、虐待を受けたことのある人を支援する」、「子ども・若者がほっとできる居場所を充実する」、「学校に行けない人、社会に出られない人が自立できるよう支援する」、「学校の教育を充実する」が高くなっています。

なお、「その他」には、「3歳未満児の保育料の無償化」、「個々人が希望する教育への支援」、「発達障害の子どもを預けられる場所の充実」、「相談窓口の周知、一本化」等がありました。

#### 【姫路市が取り組むべき子ども・若者への支援】



## 7 子どもが意見を表明する権利について

### (1) 子どもの意見表明権の認知度

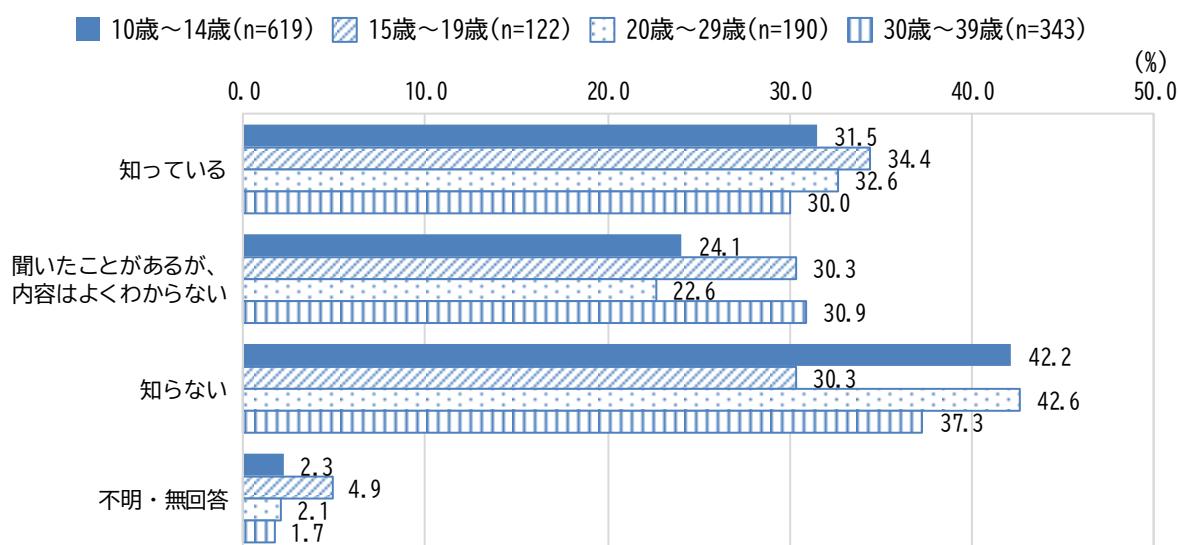
あなたは、すべての子どもには「意見を表明する権利」(子どもが、自分に関係のあることについて自由に意見を表すことができる権利)があるということを知っていますか。(1つに○)

(10歳～14歳：問29、15歳～39歳：問40)

15歳～19歳では「知っている」、10歳～14歳、20歳～29歳及び30歳～39歳では「知らない」が最も高くなっています。

「聞いたことがあるが、内容はよくわからない」と「知らない」を合わせた割合は、10歳～14歳では66.3%、15歳～19歳では60.6%、20歳～29歳では65.2%、30歳～39歳では68.2%と、いずれの年齢層でも6割以上となっています。

【子どもの意見表明権の認知度】



## (2) 市に対して意見を伝えやすくなるような方法・手段

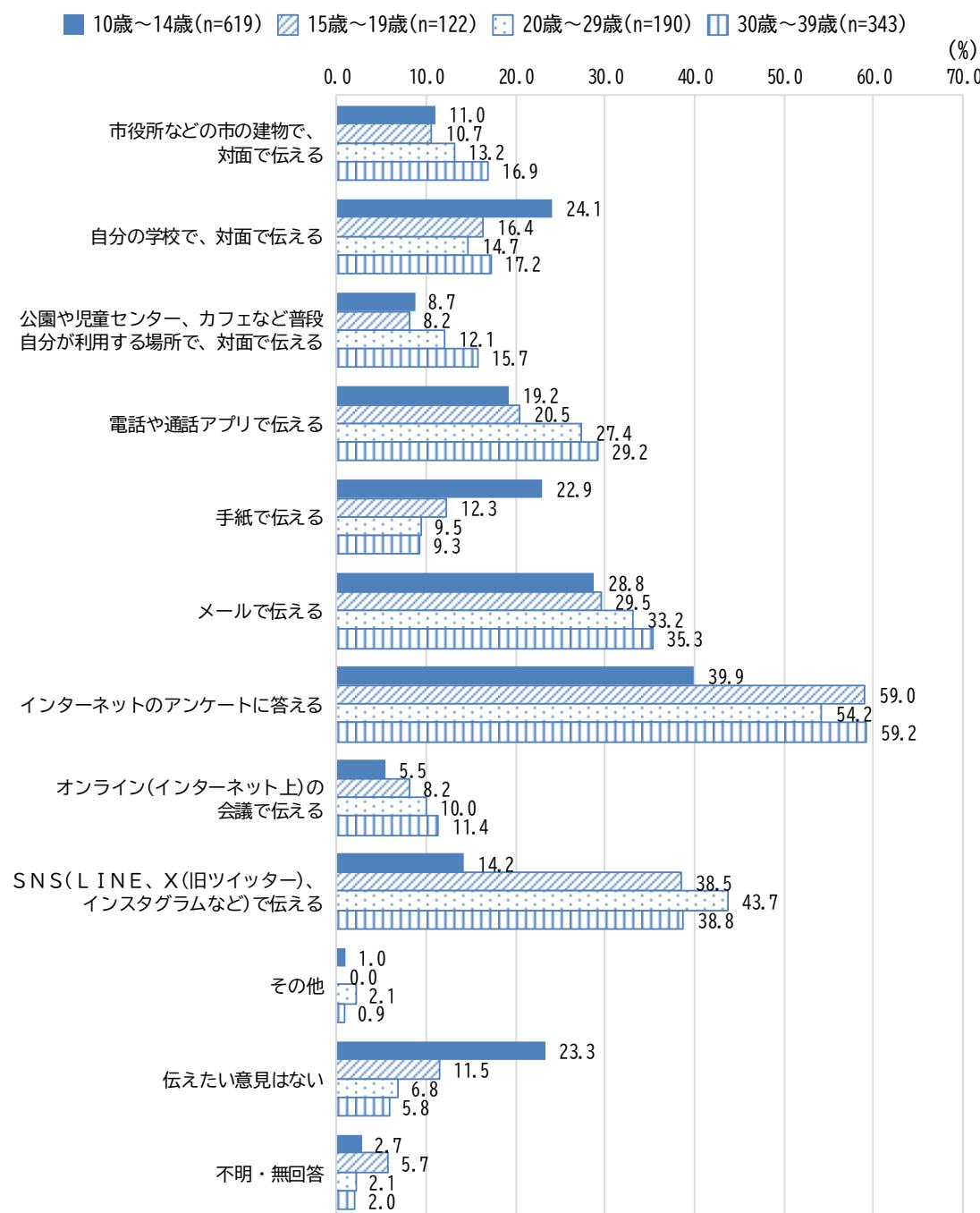
私たち姫路市（市役所）は、子ども・若者のみなさんが自分の意見を言いやすい環境を作りたいと考えています。あなたは、どんな方法や手段があれば、姫路市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。（すべてに○）（10歳～14歳：問30、15歳～39歳：問41）

いずれの年齢層でも「インターネットのアンケートに答える」が最も高くなっています。

次いで、10歳～14歳では「メールで伝える」、15歳～19歳、20歳～29歳及び30歳～39歳では「SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタグラムなど）で伝える」が高くなっています。

なお、「その他」には、「家に来てほしい」、「直接市長に聞いてほしい」、「学校に意見箱を置く」、「意見を伝えた後の回答がほしい」等がありました。

### 【市に対して意見を伝えやすくなるような方法・手段】



### (3) 市に対して意見を伝えやすくなるような工夫・ルール

あなたは、どんな工夫やルールがあれば、姫路市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。（すべてに○）

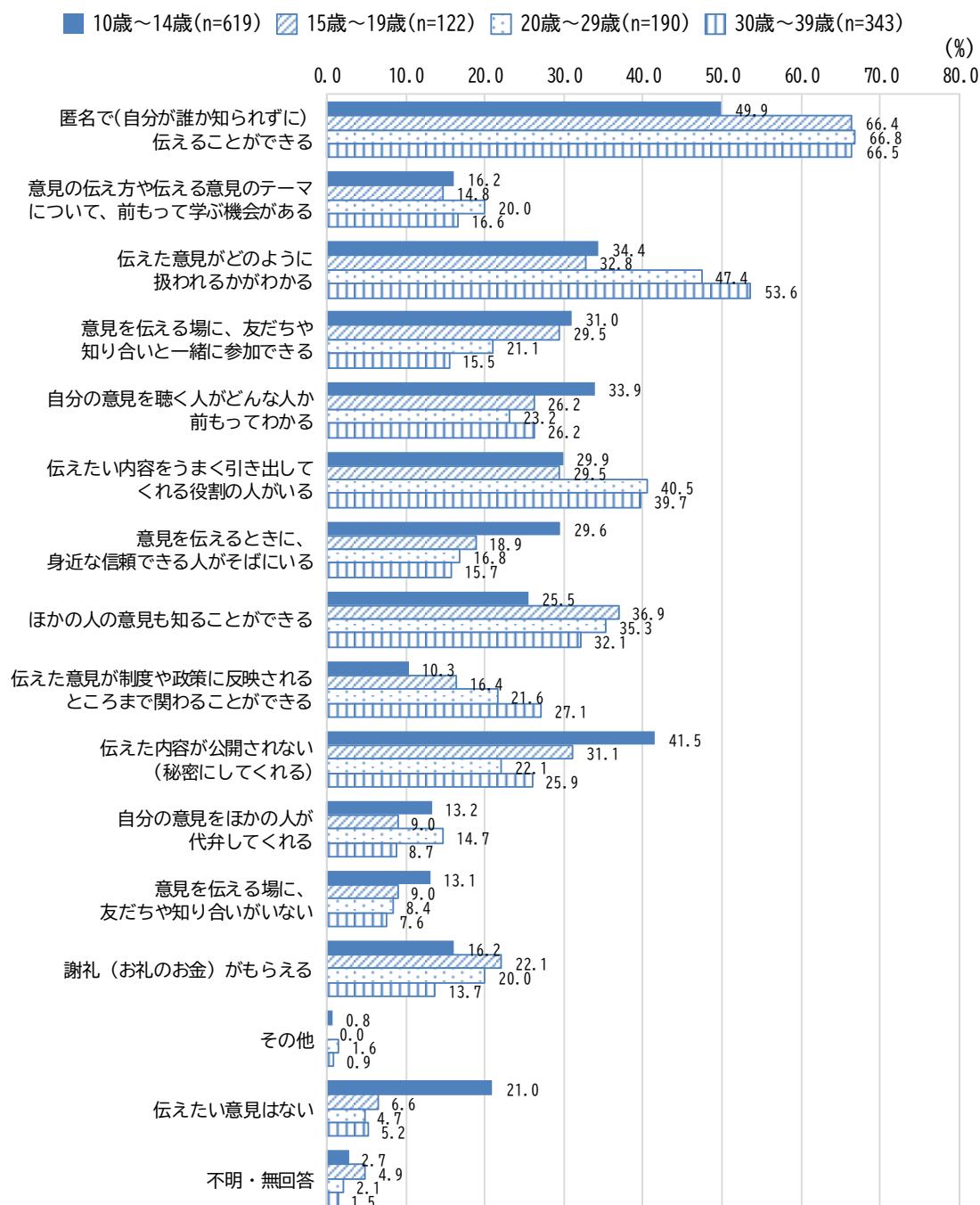
(10歳～14歳：問31、15歳～39歳：問42)

いずれの年齢層でも「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」が最も高くなっています。

次いで、10歳～14歳では「伝えた内容が公開されない（秘密にしてくれる）」、15歳～19歳では「ほかの人の意見も知ることができる」、20歳～29歳及び30歳～39歳では「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が、それぞれ高くなっています。

なお、「その他」には、「意見の内容がどんなものでも嫌な顔をしたり笑ったりしない」、「返事が早い」、「対応策や対応の可否などのフィードバックがある」等がありました。

#### 【市に対して意見を伝えやすくなるような工夫・ルール】



## 8 自由意見

- ・最後に、あなたがまわりのおとなの人に対して言いたいことがあれば、自由に書いてください。  
(困っていること、家族にしてほしいこと、学校の先生に言いたいこと、姫路市（市役所）にしてほしいことなど) (10歳～14歳：問32)
- ・最後に、子ども・若者に対する支援や少子化対策について、姫路市（市役所）に取り組んではほしいことや、お困りのことがあれば、自由にお書きください。(15歳～39歳：問43)

調査票に自由意見欄を設けたところ、10歳～14歳121人（全体の19.5%）、15歳～39歳209人（全体の31.3%）から意見が寄せられました。

主な意見は、以下のとおりです（表現は一部変更している場合があります）。

### (I) 10歳～14歳

#### <学校や先生に言いたいこと>

- ・学校の友だちとうまく接することができるようフォローしてほしい。
- ・高校も義務教育にすればいいのに！ そうしたら格差がなくなるのに！
- ・もっと分かりやすく勉強を教えてほしいです。
- ・学校の先生は、皆に平等に接してほしい。
- ・制服や体操服の値段を安くしてほしい。
- ・先生は、もっと子ども一人ひとりの意見を尊重してほしい。
- ・靴の色や制かばん等の校則を緩和してほしい。
- ・もっと学力を上げることを考えた授業、学習環境にしてほしい。
- ・課題を少なくしてほしい。
- ・小学校で先生に、体罰を受けたり、いじめられているのに対応してもらえなかったり、悪くないのに謝らせられたりしました。その先生に謝ってほしいです。

#### <家族に言いたいこと>

- ・お父さんはゲームばっかしていないで、もっとかまってほしいです。
- ・お母さんはシングルマザーで、家事も仕事も全部してくれている。自分も何かしたい。手伝ってほしいことがあったら言ってほしい。
- ・きょうだいができるからって、何でも押し付けないでほしい。
- ・不登校の私に、無理に学校に行けと強要するのはやめてほしい。

#### <姫路市（市役所）に言いたいこと>

- ・相談窓口が多くて、どこに行ったらいいか分からず。
- ・窓口の人の顔が怖くて不安になる。話しかけにくいので、なるべく笑顔でいてほしい。
- ・いじめや不登校をちゃんと把握してほしい。子どものためにと思うなら、対応してほしい。
- ・一人で遊べる居場所をたくさん増やしてほしい。
- ・サッカーや野球などができる、広々と遊べる所を作ってほしい。
- ・私が市へお願いしたいことは、教師への心のケアの場を増設する事、子育て支援金の支給、児童との適切な関わり方についての講習会の開催です。教員も安心して勤務することができる職場作りをして、私たちも安心して教師を目指すことができるよう支援してほしいです。
- ・清潔な街づくりをしてほしい。犯罪をなくしてほしい。安全な道を増やしてほしい。

<その他>

- ・ 話を聞かず怒らないでほしい。
- ・ 子どもが何か困っていたら、見て見ぬふりをせず、ちゃんと聞いてほしい。
- ・ 余計なことはしないでほしい。私に強制しないでほしい。
- ・ 自分の意見を聴いてほしい。自分のことを知ってほしい。自分のことを大切にしてほしい。思ったことを口に出してほしい。

(2) 15歳～39歳

<子どもの医療費について>

- ・ 近隣の市が3歳以上も医療費がかからないため引越しを検討しているので、所得の制限がなくなると助かります。
- ・ 子どもの医療費の無償化を所得制限なしにしてほしい。無償化の対象じゃなくなつてから、気軽に病院に連れて行こうと思わなくなつた。

<子育てに関する手当・給付について>

- ・ 現在、双子育児中です。消費税や商品の値上げなどでオムツやミルクの価格も上がり、さらに双子ということもあり出費がかさみます。なのでオムツやミルクを配布する、もしくは助成券などあればいいなあと思います。
- ・ 子どもの人数に関わらず、おむつの手配や、チャイルドシートの補助金や医療費を無料にしてほしい。姫路市に住み続けたいと思える施策をお願いしたいです。
- ・ シングルマザーで所得によって児童扶養手当がもらえなくなるのは、本当にしんどい。中学・高校では、予想以上の出費がかかる。制服や体操服をそろえるだけで10万以上かかるので、きつい。

<保育サービスについて>

- ・ 引っ越して来た際、子ども二人が揃って入れる保育園がなかった。フルタイムで働きたかったが、時短のパートにしか就けず、収入が激減した。保育園に入りたかった。
- ・ 現在、保育園が決まらず育休を延長している現状です。職場にも復帰しづらく、会社での自分の居場所が無くなりそうで不安なので、保育園がすんなりと決まるようにして欲しいです。
- ・ 保育料について、子どもの年齢差が第一子と第二子で開けば半額になる期間が短くなり、負担が大きいです。第一子の年齢を問わず第二子以降を半額または無償化してもらえると産後も働きやすくなると思います。
- ・ 病児保育の充実など、子供の預けられる施設を増やし、預かり時間を長くして、急な残業にも対応していただければ、共働きでも働きやすくなると思います。
- ・ 一時預かりのできる保育施設やベビーシッターの利用券などがあると、近くに親や友人の居ないアウェイ育児を乗り越える力になると思います。
- ・ 一時預かりは各保育施設に問い合わせて下さいとありますが、一度も入ったことのない場所に預けるのは、ハードルが高いです。

<放課後児童クラブについて>

- ・ 放課後児童クラブは、月割同じ利用料を支払っていても、仕事が休みの日は利用できない決まりになっています。おやつ代も日割りされません。仕事の有無に関わらず、同じ金額を支払っているので、全員が毎日利用できる権利はあるはずですし、そうすべきだと思います。

#### <子ども・子育て支援について>

- 定期検診のように、同じ月齢の子とふれあう機会が定期的に開催されるとよい（2～3カ月に1回ハガキが来て、ふれあい遊びに来てねみたいな）。今は自分でみつけて自分で行かなきゃいけない。
- 子どもが自由に遊ぶことのできる場（公園や児童センターなど）の増設や拡張、スタッフの増員などをしてほしい。ボール遊び禁止などルールの厳しい公園が多いので、ルールが少なくもっと自由に遊べる公園を増やしてほしい。
- ひとり親家庭で親族の支援を受けられないのに、親族の支援を受けられる家庭と同じ扱いで、かなり苦しかったです。親族に頼れないひとり親家庭の人たちを助けてあげてほしいです。
- うちの住宅に、朝10時頃学校に行って、昼前に帰って来ることがある小学生がいます。そんな子たちも楽しく勉強ができるようなシステムもあればなあと時々思います。

#### <学校・教育について>

- 体操服や制服を安価にしてほしい。
- 給食費を無料にしたり、高校授業料の所得制限が撤廃されたらいいなと思います。塾代を1人1万まで免除などがあれば格差も減るのではないかでしょうか。
- 特別支援学級に在籍している子どもを育てています。将来の進路について、中学校、高校では、どのような進路があるのか気になっています。先輩方の意見など知りたいです。
- 公立幼稚園の給食の見直しをして欲しい。パンと牛乳だけの日を止めて欲しい。給食弁当ではなく、給食にして欲しい。これから育っていく子どもの為に、食育に力を入れて下さい！
- 私は現在大学に通っており、親に学費や定期など負担してもらっています。学費が高いから申し訳ないと思うことが多いので、所得制限なしで、もっと幅広い世代の人が高等教育を受けられる制度を作ってほしいです。
- 奨学金の返済の補助を増やしてほしい（姫路に帰ってきた学生など）。

#### <若者への支援について>

- 相談窓口を設置していても、自分の悩みをどの窓口に相談すればいいのかわかりづらい。
- 出会うきっかけ作りを支援する必要があると思います。気軽に行ける食事会など。今もされているかと思いますが、続けていってほしいなと思います。
- 全体的に、もっと私たちの心の声を聞いて欲しい。自分はそういう環境に恵まれなかったので、これからの中もたちが暮らしやすいようになってほしいです。
- 以前高校生市政モニターに参加させていただきました。家でアンケートするだけでも、市民の一人として政治に関わって本当に貴重な経験だと感じました。市政モニターのような企画をより多く設ければ市民の声が多く聞けると思います。そして意見を聞くだけでなく、結果を提示して姫路市をより良くするために政策をしっかりと行ってほしいです。
- 姫路市に住む若者を対象に、市長や関係者とグループディスカッションできる場を設けて、忌憚の無い意見を交換できるようにしてはどうでしょうか。

#### <不妊治療について>

- 不妊治療は保険対象外の治療も多く負担が大きいので、補助金を充実していただけないと、子を望む人が治療を進めやすくなり、少子化対策にもつながると思います。
- 不妊治療や妊活に関する情報を知ることができる場所や相談窓口があつてほしい。

<その他>

- ・ 「姫路市で生まれて、育って良かった」と思える市にしてほしい。意識調査や若者に意見を求めている以上は、しっかりその意見を反映させてほしい。
- ・ 子ども、少子化対策に目が行きがちですが、障害者に対しても手厚いサポートをお願いしたいです。
- ・ 地域で子ども同士がなかなかコミュニケーションを取れるような場所が少なかつたり、あつても何をしているのかが分からぬ等の理由で、なかなか利用に繋がりにくい。
- ・ サービスを必要としている方がサービスを知らないということも多いので、サービスの認知を広げられるような広報活動があれば、より良くなるのではと考えました。
- ・ 子育て家庭や少子化対策など、今市が行っていることをもっと多くの人に知ってもらうべきだと思います。市での取り組みがなされているということを知ると、少し安心するのではないかなと思います。

## IV 參考資料（調查票）



ひめじし こ わかものいしきちょうさ  
姫路市 子ども・若者意識調査

きょうりょく ねが  
【ご協力のお願い】

このアンケートは、姫路市に住んでいる10歳～14歳のみなさんの、ふだんの生活のことや、どんなことを思っているかについて質問します。

回答にかかる時間は、15分～20分くらいです。みんなが安心していきいきと暮らせるような姫路市をつくるために行うアンケートですので、ぜひ協力してください。

令和5年12月

ひめじしちょう きよもと ひでやす  
姫路市長 清元 秀泰

記入に当たってのお願い

- この用紙には、名前を書かないでください。
- 回答は、自分自身が思うことを答えてください。保護者の人に見せる必要はありません。

▼郵送で回答する場合

1月16日必着



①アンケート用紙に書き込む



②返信用封筒に入れて



③ポストに入れる

▼インターネットで回答する場合

1月16日まで入力できます



①上のQRコードを読み取って



回答コード

【 】

②専用サイトにアクセスして上の「回答コード」を入力



③パソコンやスマートフォンで回答を入力し送信

\*回答コードは、二重回答を防ぐために使用するもので、回答者がだれかを特定するものではありません。

アンケートの内容や考え方でわからないことがある場合の問い合わせ先  
ひめじし みらいきょく いくせいぶ そらむか  
姫路市こども未来局こども育成部 こども総務課  
電話：079-221-1560 (調査期間だけ利用できます)

## 【答え方】

- 答えは、質問の後のあてはまる番号に○をつけてください。
- 質問には、1つの番号だけを選ぶ場合と、あてはまる番号を複数選ぶ場合と、( )の中に数字を記入する場合があります。
- 「その他」に○をした場合は、( )の中に自分が思う答えを書いてください。
- 質問が分かりにくかったり、答えにくかったり、答えたくないと思った場合は、答えなくてかまいません。

## あなた自身について

問1 あなたの性別を教えてください。 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 男
- 女
- その他 (どちらともいえない・わからない・答えたくない)

問2へ進んでください

問2 あなたの年齢 (令和5年11月1日現在) を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 10歳
- 11歳
- 12歳
- 13歳
- 14歳

問3へ進んでください

問3 現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- お父さん
- お母さん
- きょうだい
- おじいさん・おばあさん
- その他の親せき
- その他 ( )

問4へ進んでください

問4 あなたが一緒に住んでいる家族は、全部で何人ですか。

( ) 人 ※あなたを含めて

問5へ進んでください

問5 現在、あなたが通っている学校を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 小学校  
2 中学校

3 その他 ( )

問6へ進んでください

## 居場所について

問6 あなたは、放課後などの自由時間に、次のうちどこで過ごすことが多いですか。

(あてはまる番号を3つまで選び、○をつけてください。)

- |                 |  |
|-----------------|--|
| 1 自分の部屋         | 6 放課後児童クラブ   |
| 2 家庭 (親せきの家を含む) | 7 塾や習いごとの場所  |
| 3 友だちの家         | 8 地域 (図書館・公民館・公園・児童センターなど)                           |
| 4 学校 (教室・図書室など) | 9 お店 (ゲームセンター・カラオケボックス・ネットカフェ・ファストフード店・ファミレス・コンビニなど) |
| 5 クラブ活動・部活動の場所  | 10 その他 ( )   |

問7へ進んでください



問7 あなたは、「居場所」とはどんなところだと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 自分ひとりで行けて、好きなだけいられる場所
- 2 落ち着いてくつろげる場所
- 3 好きなものがあったり、好きなことができる場所
- 4 周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所
- 5 友だちや親しい人のつながりの中で安心していられる場所
- 6 自分のことを否定されたり、いやなことが起きない場所
- 7 おとなに指図されたり、強制されたりしない場所
- 8 自分の意見や希望を受け入れてもらえる場所
- 9 色々なイベントがあり、自分の好きなものに参加できる場所
- 10 信頼できるスタッフがいる場所
- 11 色々な人と会える場所
- 12 その他 ( )

問8へ進んでください

問8 あなたにとっての「居場所」は、次のうちどこですか。

(あてはまる番号を3つまで選び、○をつけてください。)

1 自分の部屋

2 家庭 (親せきの家を含む)

3 友だちの家

4 学校 (教室・図書室など)

5 クラブ活動・部活動の場所

6 放課後児童クラブ

7 塾や習いごとの場所

8 地域 (図書館・公民館・公園・児童センターなど)

9 お店 (ゲームセンター・カラオケボックス・ネットカフェ・ファストフード店・ファミレス・コンビニなど)

10 インターネット空間 (SNS・動画サイト・オンラインゲームなど)

11 その他 ( )

12 居場所はない

問9へ進んでください

## インターネットの利用について

問9 あなたは、あなたの専用のスマートフォン（スマホ）を持っていますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 持っている
- 2 持っていないが、ほしい
- 3 持っていないし、ほしいとも思わない

問10へ進んでください

問10 あなたは、スマートフォン（スマホ）やパソコンなどを使って、1日にだいたい何時間くらいインターネット（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）を利用してますか。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

(1) 平日	(2) 休日
1 0時間以上、1時間より短い	1 0時間以上、1時間より短い
2 1時間以上、3時間より短い	2 1時間以上、3時間より短い
3 3時間以上、5時間より短い	3 3時間以上、5時間より短い
4 5時間以上、8時間より短い	4 5時間以上、8時間より短い
5 8時間以上	5 8時間以上
6 まったく利用していない	6 まったく利用していない

問11へ進んでください

問11 あなたは、インターネットを利用して、次のようなトラブルにあったことがありますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 身に覚えのない料金を請求された
- 2 知らぬうちに会員登録や契約をしてしまった
- 3 インターネットショッピングなどで買った商品が届かなかったり不良品が届いたりした
- 4 オンラインゲームで、アイテムがなくなったり、ゲームができなくなったり、課金するつもりがなかったのに課金したりした
- 5 LINEやX(旧ツイッター)、メールなどで、馬鹿にされたりいやがらせを受けたりした
- 6 名前や住所、メールアドレスなどの個人情報や写真を勝手に使用された
- 7 迷惑メールがたくさん送られてきた
- 8 コンピュータウイルスに感染した
- 9 つきまとい、いやがらせなど、現実の犯罪やトラブルに巻き込まれた
- 10 その他( )
- 11 被害にあったことはない

「1」～「10」と回答した人は、問12へ進んでください  
「11」と回答した人は、問13へ進んでください

問12 問11で「1」～「10」と回答した人だけお答えください。  
あなたは、インターネット上のトラブルにあった時、だれに相談しましたか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1 家族            | 5 警察                    |
| 2 学校の先生         | 6 インターネットの掲示板やSNS上の知り合い |
| 3 友だちや先輩・後輩     | 7 だれにも相談していない           |
| 4 市役所などの公的な相談窓口 | 8 その他( )                |

問13へ進んでください

## 周囲の人とのかかわりについて

問 13 家族・親せきとあなたのかかわりは、どのようなものですか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

そう思ふ	そう思ふ	どちらかといえば	どちらかといえば	そう思わない	そう思わない	いない	あてはまる人は
1	2	3	4	5			
1	2	3	4	5			
1	2	3	4	5			

(1) なんでも悩みを相談できる人がいる  
(2) 困ったときは助けてくれる  
(3) 他の人には言えない本音を話せることがある

問 14 へ進んでください

問 14 学校で出会った友だち（現在通っている学校やこれまでに通っていた学校の友だちなど）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

そう思ふ	そう思ふ	どちらかといえば	どちらかといえば	そう思わない	そう思わない	いない	あてはまる人は
1	2	3	4	5			
1	2	3	4	5			
1	2	3	4	5			

(1) なんでも悩みを相談できる人がいる  
(2) 困ったときは助けてくれる  
(3) 他の人には言えない本音を話せることがある

問 15 へ進んでください

問 15 地域の人（近所の人、学校以外の友だちなど）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	そう思う	そう思う	どちらかといえば そう思わない	どちらかといえば そう思わない	あてはまる人は いない
(1) なんでも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	5
(2) 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	5
(3) 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4	5

問 16 へ進んでください

問 16 インターネット上の人やグループ（実際には会ったことがなかったり、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心のつきあいの人やグループ）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。

（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	そう思う	そう思う	どちらかといえば そう思わない	どちらかといえば そう思わない	あてはまる人は いない
(1) なんでも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	5
(2) 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	5
(3) 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4	5

問 17 へ進んでください

## あなたの気持ちや悩みごと・困りごとについて

問 17 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1 そう思う

3 どちらかといえば、そう思わない

2 どちらかといえば、そう思う

4 そう思わない

問 18 へ進んでください

問 18 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

あてはまる	あてはまる	どちらかといえば	どちらかといえば	あてはまらない
1	2	3	4	
(1) 今の自分が好きだ				
(2) 自分は友だちや親(保護者)など、周りの人から愛されていると思う	1	2	3	4
(3) うまくいかわからぬことにもがんばって取り組む	1	2	3	4
(4) 自分は周りの人の役に立っていると思う	1	2	3	4

問 19 へ進んでください

あと半分  
くらいで  
す



一休  
みし  
て  
ちよ  
と

問19 あなたは、次のことをどのくらい感じていますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	まったくない	ほとんどない	時々ある	よくある
(1) 自分には話せる人がいないと感じることがある	1	2	3	4
(2) 自分はまわりから取り残されると感じる ことがある	1	2	3	4
(3) 自分はひとりぼっちだと感じることがある	1	2	3	4

問20へ進んでください

問20 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。  
 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 希望がある
- 2 どちらかといえば、希望がある
- 3 どちらかといえば、希望がない
- 4 希望がない

問21へ進んでください

問21 あなたは、おとなになったとき、自分がどのようにになっていると思いますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	そう思う おも	そう思う おも	どちらかといえば おも	どう思わない おも	そう思わない おも
(1) お金持ちになっている	1	2	3	4	
(2) 自由にのんびり暮らしている	1	2	3	4	
(3) 世界で活やくしている	1	2	3	4	
(4) 多くの人の役に立っている	1	2	3	4	
(5) 有名になっている	1	2	3	4	
(6) 子どもを育てている	1	2	3	4	
(7) 親を大切にしている	1	2	3	4	
(8) 幸せになっている	1	2	3	4	
(9) 結婚している	1	2	3	4	
(10) 出世している	1	2	3	4	
(11) 仲間と仲良くしている	1	2	3	4	

問22へ進んでください

問22 あなたは、今、悩んでいることや困っていることはありますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 親（保護者）のこと
- 2 親（保護者）以外の家族のこと
- 3 家族のお世話や介護のこと
- 4 家計（家のお金）のこと
- 5 友だちのこと
- 6 学校生活のこと
- 7 勉強や受験・進路のこと
- 8 部活動・クラブ活動のこと
- 9 塾・習いごとのこと
- 10 将来のこと
- 11 体のこと
- 12 性・恋愛のこと
- 13 LINE・X（旧ツイッター）・インスタグラムなどSNS上のこと
- 14 その他（  
）
- 15 悩んでいることや困っていることはない

問23へ進んでください

問 23 あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 いる
- 2 いない

「1」と回答した人は、問 24 へ進んでください  
「2」と回答した人は、問 25 へ進んでください

問 24 問 23 で「1」と回答した人だけお答えください。  
あなたが相談したり、悩みを話せる人はだれですか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 親 (保護者)
- 2 きょうだい
- 3 祖父母や親せき (おじ、おば、いとこなど)
- 4 学校の友だち
- 5 学校以外の友だち
- 6 学校の先生 (保健室の先生以外)
- 7 保健室の先生
- 8 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー
- 9 地域のおとなの人 (近所の人、塾や習いごとの先生など)
- 10 インターネット上 (LINE、X (旧ツイッター) など) の知り合い
- 11 市役所や保健センターの人
- 12 その他 ( )

問 25 へ進んでください

問25 姫路市や兵庫県には、子ども・若者が悩みや困りごとを相談できる窓口がたくさんあります。封筒に入っている「子ども・若者の相談窓口」の中で、あなたが知っているもののはありますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 すべて知っている
- 2 知っているものがある
- 3 知っているものはない

問26 へ進んでください

問26 あなたは今後、困ったり悩んだりしたとき、家庭や学校以外で悩みや困りごとを相談できるところを利用したいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 利用したいと思う
- 2 どちらかといえば利用したいと思う
- 3 どちらかといえば利用したいと思わない
- 4 利用したいと思わない

「1」「2」と回答した人は、問28へ進んでください  
「3」「4」と回答した人は、問27へ進んでください

問27 問26で「3」「4」と回答した人だけお答えください。

あなたが相談できるところを利用したいと思わない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから
- 2 相談しても解決できないと思うから
- 3 自分ひとりで解決するべきだと思うから
- 4 だれにも知られたくないことだから
- 5 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから
- 6 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから
- 7 相手がどんな人かわからないから
- 8 何を聞かれるか不安に思うから
- 9 いやなこと、できることをするように言われそうだから
- 10 相手にうまく伝えられないから
- 11 裏切られたり、失望するのがいやだから
- 12 お金がかかると思うから
- 13 その他( )
- 14 特に理由はない、わからない

問28へ進んでください

問28 あなたは、相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 匿名で（自分がだれか知られずに）相談できる
- 2 秘密が守られる
- 3 自分と同じくらいの年齢の人に相談できる
- 4 自分と同じ性別の人に相談できる
- 5 専門家の人に相談できる
- 6 電話で相談できる
- 7 SNS（LINE、X（旧ツイッター）など）やメールで相談できる
- 8 曜日や時間を気にせずに相談できる
- 9 相談できる場所が自宅から近い
- 10 相談する相手が自宅に来てくれる
- 11 無料で相談できる
- 12 その他（  
）
- 13 望むことは特にない

問29へ進んでください

## 子どもが意見を表明する権利について

問29 あなたは、すべての子どもには「意見を表明する権利」(子どもが、自分に関係のあることについて自由に意見を表すことができる権利)があるということを知っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 知っている
- 2 聞いたことがあるが内容はよくわからない
- 3 知らない

問30へ進んでください

問30 私たち姫路市(市役所)は、子どものみなさんが自分の意見を言いやすい環境を作りたいと考えています。  
あなたは、どんな方法や手段があれば、姫路市(市役所)に対して、自分の意見を伝えやすいと思います。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 市役所などの市の建物で、対面で伝える
- 2 自分の学校で、対面で伝える
- 3 公園や児童センター、カフェなどふだん自分が利用する場所で、対面で伝える
- 4 電話や通話アプリで伝える
- 5 手紙で伝える
- 6 メールで伝える
- 7 インターネットのアンケートに答える
- 8 オンライン(インターネット上)の会議で伝える
- 9 SNS(LINE、X(旧ツイッター)、インスタグラムなど)で伝える
- 10 その他( )
- 11 伝えたい意見はない

問31へ進んでください

問31 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、姫路市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる
- 2 意見の伝え方や伝える意見のテーマについて、前もって学ぶ機会がある
- 3 伝えた意見がどのように扱われるかがわかる
- 4 意見を伝える場に、友だちや知り合いと一緒に一緒に参加できる
- 5 自分の意見を聴く人がどんな人か、前もってわかる
- 6 伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる
- 7 意見を伝えるときに、身近な信頼できる人がそばにいる
- 8 ほかの人の意見も知ることができる
- 9 伝えた意見が制度や政策に反映されるところまで関わることができます
- 10 伝えた内容が公開されない（秘密にしてくれる）
- 11 自分の意見をほかの人が代弁してくれる
- 12 意見を伝える場に、友だちや知り合いがない
- 13 謝礼（お礼のお金）がもらえる
- 14 その他（  
）
- 15 伝えたい意見はない

問32へ進んでください

問 32 最後に、あなたがまわりのとおとなの人に對して言いたいことがあれば、自由に書いてください。(困っていること、家族にしてほしいこと、学校の先生に言いたいこと、姫路市(市役所)にしてほしいことなど)

(Large empty box for writing responses)

しつもん 質問はこれで終わりです。

さいご こた 最後まで答えていただき、ありがとうございました。

ございました！



あ  
り  
が  
と  
う



# 姫路市 子ども・若者意識調査

## 【ご協力のお願い】

皆様には、日頃から市政に関するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市ではこのたび、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、こども基本法に基づき、「(仮称)姫路市こども計画」を新たに策定することとなりました。

そこで、姫路市にお住まいの15歳～39歳の皆さんの現状やご希望をおたずねし、計画策定の基礎資料とさせていただくため、「子ども・若者意識調査」を実施いたします。

調査の性質上、プライベートな内容をお聞きする質問もありますが、回答いただいた内容について、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

また、市外で下宿している学生の方など、現在姫路市にお住まいでない方でも、住民票が姫路市にあれば、回答いただけます。インターネットでの回答もできますので、ぜひご協力ください。

回答にかかる時間は、15分～20分程度です。ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和5年12月

姫路市長 清元 秀泰

### 記入に当たってのお願い

1. この調査票は無記名です。
2. 回答は、ご自身が思うことを、お答えいただける範囲でお答えください。

### ▼郵送で回答する場合

1月16日必着



①アンケート用紙に書き込む



②返信用封筒に入れて



③ポストに入れる

### ▼インターネットで回答する場合

1月16日まで入力できます



①上のQRコードを  
読み取って



回答コード

【       】

②専用サイトにアクセスして  
上の「回答コード」を入力



③パソコンやスマホで  
回答を入力し、送信

※回答コードは、二重回答を防ぐために使用するもので、回答者個人を特定することはできません。

### お問い合わせ先

姫路市こども未来局こども育成部 こども総務課

電話：079-221-1560（直通・調査期間のみ利用できます）

## 【回答方法について】

1. 回答は、質問の後のあてはまる番号に○をつけてください。
2. 質問には、1つの番号だけを選ぶ場合と、あてはまる番号を複数選ぶ場合と、( )の中に数字を記入する場合があります。
3. 「その他」を選んだ場合は、( )内に具体的な内容をご記入ください。
4. 質問が分かりにくかったり、答えにくかったり、答えたくないと思った場合は、お答えいただかなくても差支えありません。

## あなた自身について

問1 あなたの性別をお答えください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 男
- 2 女
- 3 その他 (どちらともいえない・わからない・答えたくない)

問2へ進んでください

問2 あなたの年齢（令和5年11月1日現在）をお答えください。

( ) 歳

問3へ進んでください



問3 現在、あなたが同居している方をすべて選んでください。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |          |                      |
|----------|----------------------|
| 1 父      | 6 あなたの配偶者（パートナー）     |
| 2 母      | 7 あなたの子ども            |
| 3 兄弟姉妹   | 8 その他（ <u>  </u> ）   |
| 4 祖父母    | 9 同居している人はいない（一人暮らし） |
| 5 その他の親戚 |                      |

問4へ進んでください

問4 あなたが同居している方は、あなたを含めて何人ですか。

(      人) ※あなたを含めて

問5へ進んでください

問5 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。

現在学校に通っている方は、通っている学校をお答えください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- |                       |
|-----------------------|
| 1 中学校                 |
| 2 高等学校（全日制）           |
| 3 高等学校（定時制・通信制・サポート校） |
| 4 専修学校・専門学校           |
| 5 短期大学                |
| 6 5年制の高等専門学校（高専）      |
| 7 大学・大学院              |
| 8 その他（ <u>  </u> ）    |

問6へ進んでください

問6 あなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの生活水準）は、世間一般と比べて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 上
- 2 中の上
- 3 中の中

- 4 中の下
- 5 下

問7へ進んでください

問7 あなたの現在の仕事をお答えください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 学生・生徒（予備校生など、進学のために勉強している人を含む）
- 2 パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）
- 3 派遣社員・契約社員・嘱託
- 4 正規の社員・職員・従業員
- 5 会社などの役員
- 6 自営業・自由業
- 7 家族従業者・内職
- 8 専業主婦・主夫
- 9 家事手伝い
- 10 無職（仕事を探している）
- 11 無職（仕事を探していない）
- 12 その他（ ）

問8へ進んでください

## 居場所について

問8 あなたは、子どもや若者にとっての「居場所」とは、どんなところだと思いますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 自分ひとりで行けて、好きなだけいられる場所
- 2 落ち着いてくつろげる場所
- 3 好きなものがあったり、好きなことができる場所
- 4 周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所
- 5 友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所
- 6 自分のことを否定されたり、嫌なことが起きない場所
- 7 大人に指図されたり、強制されたりしない場所
- 8 自分の意見や希望を受け入れてもらえる場所
- 9 色々なイベントがあり、自分の好きなものに参加できる場所
- 10 信頼できるスタッフがいる場所
- 11 色々な人と出会える場所
- 12 その他 ( )

問9へ進んでください

問9 あなたにとっての「居場所」は、次のうちどこですか。

(あてはまる番号を3つまで選び、○をつけてください。)

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| 1 自分の部屋                      | 8 職場・アルバイト先（過去に働いていた場所を含む）                          |
| 2 家庭（親戚の家を含む）                | 9 お店（ゲームセンター・カラオケボックス・ネットカフェ・ファストフード店・ファミレス・コンビニなど） |
| 3 友だちの家                      | 10 趣味や自己啓発の場所                                       |
| 4 学校（教室・図書室など）<br>※卒業した学校を含む | 11 インターネット空間（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）                  |
| 5 クラブ（部）活動・サークル<br>活動の場所     | 12 その他（ ）   |
| 6 塾や習い事の場所                   | 13 居場所はない   |
| 7 地域（図書館・公民館・公園・児童センターなど）    |   |

問10へ進んでください

### インターネットの利用について

問10 あなたは、スマートフォン（スマホ）やパソコンなどを使って、1日に大体何時間くらいインターネット（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）を利用していますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

(1) 平日	(2) 休日
1 0時間～1時間未満	1 0時間～1時間未満
2 1時間～3時間未満	2 1時間～3時間未満
3 3時間～5時間未満	3 3時間～5時間未満
4 5時間～8時間未満	4 5時間～8時間未満
5 8時間以上	5 8時間以上
6 全く利用していない	6 全く利用していない

問11へ進んでください

問11 あなたは、インターネットを利用して、次のようなトラブルにあったことがありますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 身に覚えのない料金を請求された
- 2 知らないうちに会員登録や契約をしてしまった
- 3 インターネットショッピングなどで買った商品が届かなかったり不良品が届いたりした
- 4 オンラインゲームで、アイテムがなくなったり、ゲームができなくなったり、課金するつもりがなかったのに課金したりした
- 5 LINEやX（旧ツイッター）、メールなどで、馬鹿にされたりいやがらせを受けたりした
- 6 名前や住所、メールアドレスなどの個人情報や写真を勝手に使用された
- 7 迷惑メールがたくさん送られてきた
- 8 コンピュータウイルスに感染した
- 9 つきまとい、いやがらせなど、現実の犯罪やトラブルに巻き込まれた
- 10 その他（ ）
- 11 被害にあったことはない

「1」～「10」と回答した人は、問12へ進んでください  
「11」と回答した人は、問13へ進んでください

問12 問11で、「1」～「10」と回答した方のみお答えください。  
あなたは、インターネット上のトラブルにあった時、誰に相談しましたか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1 家族            | 6 警察                    |
| 2 学校の先生         | 7 インターネットの掲示板やSNS上の知り合い |
| 3 友だちや先輩・後輩     | 8 誰にも相談していない            |
| 4 職場（アルバイト先）の人  | 9 その他（ ）                |
| 5 市役所などの公的な相談窓口 |                         |

問13へ進んでください

## 周囲の人とのかかわりについて

問13 家族・親戚とあなたのかかわりは、どのようなものですか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	そう思う	そう思う	どちらかといえど	どちらかといえど	そう思わない	そう思わない	いな	あてはまる人は
	1	2	3	4	5			
(1) 会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする	1	2	3	4	5			
(2) 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	5			
(3) 楽しく話せるときがある	1	2	3	4	5			
(4) 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	5			
(5) 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4	5			
(6) いつもつながりを感じている	1	2	3	4	5			

問14へ進んでください

問14 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同窓生など）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	そう思う	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえば	そう思わない	あてはまる人はいない
(1) 会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする	1	2	3	4	5	
(2) 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	5	
(3) 楽しく話せるときがある	1	2	3	4	5	
(4) 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	5	
(5) 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4	5	
(6) いつもつながりを感じている	1	2	3	4	5	

問15へ進んでください

問 15 地域の人（近所の人、町内会や消防団など地域活動での知人、塾や習いごとなど、学校や職場以外で知り合った人）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。  
 （それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	そう思 う	そう思 う	どちらかとい えば	どちらかとい えば	そう思 わない	そう思 わない	あ て は ま る 人 は い な い
(1) 会話やSNS（LINE、X（旧ツイッタ）など）をよくする	1	2	3	4	5		
(2) 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	5		
(3) 楽しく話せるときがある	1	2	3	4	5		
(4) 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	5		
(5) 他の人には言えない本音を話せること がある	1	2	3	4	5		
(6) いつもつながりを感じている	1	2	3	4	5		

問16へ進んでください

問16 インターネット上の人やグループ（実際には会ったことがなかったり、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心のつきあいの人やグループ）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。

（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	そう思 う	そう思 う	どちらかとい えば	どちらかとい えば	そう思 わない	そう思 わない	あ て は ま る 人 は い な い
(1) 会話やSNS（LINE、X（旧ツイッター）など）をよくする	1	2	3	4	5		
(2) 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	5		
(3) 楽しく話せるときがある	1	2	3	4	5		
(4) 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	5		
(5) 他の人には言えない本音を話せること がある	1	2	3	4	5		
(6) いつもつながりを感じている	1	2	3	4	5		

問17へ進んでください

問17 パート・アルバイトを含め、現在働いている方、またはこれまで働いた経験のある方のみお答えください。

職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人等）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	そう思 う	そう思 う	どちらかとい えば	どう思 わない	どちらかとい えば	そう思 わない	い ない	あ てはま る人 は
(1) 会話やSNS（LINE、X（旧ツイッタ）など）をよくする	1	2	3	4	5			
(2) 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	5			
(3) 楽しく話せるときがある	1	2	3	4	5			
(4) 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	5			
(5) 他の人には言えない本音を話せること がある	1	2	3	4	5			
(6) いつもつながりを感じている	1	2	3	4	5			

18歳以上の方は、問18へ進んでください

15歳～17歳の方は、問22へ進んでください

## 結婚について

※問18～問21は、18歳以上の方のみお答えください。

15歳～17歳の方は、問22へ進んでください。

問18 18歳以上の方のみお答えください。

あなたは現在、結婚していますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1 結婚している（再婚や事実婚を含む） | 4 結婚していない（結婚したことがない） |
| 2 まもなく結婚する予定        | 5 わからない・答えたくない       |
| 3 結婚していない（離別または死別）  |                      |

「1」「2」と回答した方は、問19へ進んでください

「3」「4」と回答した方は、問21へ進んでください

「5」と回答した方は、問24へ進んでください

問19 問18で「1」「2」と回答した方のみお答えください。

あなたと配偶者の方が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。

（あてはまる番号を3つまで選び、○をつけてください。）

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）が用意できた |
| 2 収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた    |
| 3 自分または相手の仕事の事情               |
| 4 できるだけ早く一緒に暮らしたかった           |
| 5 年齢的に適当な時期だと感じた              |
| 6 できるだけ早く子どもがほしかった            |
| 7 子どもができた                     |
| 8 友人や同年代の人たちの結婚               |
| 9 親や周囲のすすめ                    |
| 10 その他（ ）                     |

問20へ進んでください

問20 問18で「1」「2」と回答した方のみお答えください。

配偶者の方の就業状況をお答えください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- |                              |                  |
|------------------------------|------------------|
| 1 学生・生徒（予備校生などを含む）           | 7 家族従業者・内職       |
| 2 パート・アルバイト<br>(学生のアルバイトを除く) | 8 専業主婦・主夫        |
| 3 派遣社員・契約社員・嘱託               | 9 家事手伝い          |
| 4 正規の社員・職員・従業員               | 10 無職（仕事を探している）  |
| 5 会社などの役員                    | 11 無職（仕事を探していない） |
| 6 自営業・自由業                    | 12 その他（<br>）     |

問24へ進んでください

問21 問18で「3」「4」と回答した方のみお答えください。

あなたが現在、未婚または独身でいる理由をお答えください。

(あてはまる番号を3つまで選び、○をつけてください。)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 まだ結婚するには若いと思う          |
| 2 仕事や学業に専念したい            |
| 3 趣味や娯楽を楽しみたい            |
| 4 結婚していない方が自由で気楽         |
| 5 結婚する必要性を感じない           |
| 6 適当な相手にめぐり会わない          |
| 7 異性とうまく付き合えない           |
| 8 結婚資金や、結婚後の生活に経済的な不安がある |
| 9 親の介護など、家庭の事情がある        |
| 10 親や周囲の人が結婚に同意しない       |
| 11 その他（<br>）             |

問22へ進んでください

問 22 18歳未満の方も含め、現在結婚していない方のみお答えください。

あなたは今後、結婚したいと思っていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1 結婚したい

4 結婚したくない

2 どちらかといえば結婚したい

5 わからない・答えたくない

3 どちらかといえば結婚したくない

「1」「2」と回答した方は、問 23 へ進んでください  
「3」「4」「5」と回答した方は、問 24 へ進んでください

問 23 問 22 で「1」「2」と回答した方のみお答えください。

あなたは、何歳くらいで結婚したいと思っていますか。

( ) 歳くらいで結婚したい

問 24 へ進んでください

問 24 結婚を望む方が結婚できるような環境を整えるために、姫路市（市役所）はどのような取組を行うべきだと思いますか。

あなたの考えに近いものを3つまで選び、○をつけてください。

1 給料など雇用・労働条件を改善する

2 育児休暇や育児短時間勤務など、夫婦がともに働き続けられるような職場環境を整える

3 結婚に関する費用を支援する

4 住宅に関する費用を支援する

5 出会いの場を提供するなど、出会いを支援する

6 交際や結婚に関する相談支援を行う

7 若いうちから自身のライフプランを考える機会を提供する

8 結婚に関する啓発活動を行う

9 家事や育児を夫婦で分担できるよう、啓発活動を行う

10 その他 ( )

11 姫路市が取り組む必要はない

問 25 へ進んでください

## お子さんについて

問 25 あなたが理想とする（可能なら持ちたいと思う）お子さんの数は、今いるお子さんも含め、全部で何人ですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1 1人

4 4人

2 2人

5 5人以上 → ( ) 人

3 3人

6 子どもを持つつもりはない

問 26 へ進んでください

問 26 あなたは今後、理想とする数のお子さんを持てると思いますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1 すでに持てている

2 持てると思う

3 どちらかといえば、持てると思う

4 どちらかといえば、持てると思わない

5 持てると思わない

6 子どもを持つつもりはない

「1」「2」「3」「6」と回答した方は、問 28 へ進んでください

「4」「5」と回答した方は、問 27 へ進んでください

あ  
あ  
り  
ま  
せ  
ん  
と  
半  
分  
も

一  
休  
み  
し  
て  
ち  
ょ  
つ  
と



問27 問26で「4」「5」と回答した方のみお答えください。

理想とする数のお子さんを持つそうにないと思う理由をお答えください。

(あてはまる番号を3つまで選び、○をつけてください。)

- 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
- 2 家が狭いから
- 3 仕事と子育ての両立が難しいから
- 4 子どもがのびのび育つ環境ではないから
- 5 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
- 6 年齢的に妊娠・出産が難しいから
- 7 育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから
- 8 健康上の理由から
- 9 夫婦で協力して家事・育児を行うことが難しいから
- 10 配偶者が子どもを望まないから
- 11 夫婦仲が良くないから
- 12 ほしいけれどもできないから
- 13 保育所・こども園、幼稚園や子育て支援サービスが十分でないから
- 14 不妊治療等に対する助成が十分でないから
- 15 その他（ ）

問28へ進んでください

問28 子育てにかかる費用の中で、あなたが負担を感じている（または負担になるだろうと思う）費用は何ですか。

(あてはまる番号を3つまで選び、○をつけてください。)

- 1 食費
- 2 衣料・服飾費
- 3 光熱水費
- 4 医療費
- 5 保育所・こども園、幼稚園にかかる費用
- 6 小・中・高校にかかる費用（授業料、学用品費など）
- 7 大学にかかる費用（入学料、授業料、仕送りなど）
- 8 学校以外の教育費（塾、通信教材など）
- 9 娯楽費（趣味、レジャー、習い事などにかかる費用）
- 10 交通費（定期代などの通学費、移動にかかる費用）
- 11 通信費（携帯電話料金など）
- 12 その他（ ）
- 13 負担を感じる（負担になるだろうと思う）費用は特にない

問29へ進んでください

### あなたの気持ちや悩みごと・困りごとについて

問29 あなたは今、自分が幸せだと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1 そう思う          | 3 どちらかといえば、そう思わない |
| 2 どちらかといえば、そう思う | 4 そう思わない          |

問30へ進んでください

問30 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	あてはまる	あてはまる	どちらかといえば	どちらかといえども	あてはまらない
(1) 自分には自分らしさというものがあると思う	1	2	3	4	
(2) 自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ	1	2	3	4	
(3) 今の自分を変えたいと思う	1	2	3	4	
(4) 将来よりも今の生活を楽しみたい	1	2	3	4	
(5) 努力すれば希望する職業につくことができる	1	2	3	4	
(6) 自分の将来は運やチャンスによって決まると思う	1	2	3	4	
(7) 人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う	1	2	3	4	
(8) 他人に迷惑がかからない限り、どんな考え方や行動をとろうが、自分の自由だと思う	1	2	3	4	
(9) 今の自分が好きだ	1	2	3	4	
(10) 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	1	2	3	4	
(11) 自分の親（保護者）から愛されていると思う	1	2	3	4	
(12) うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4	
(13) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1	2	3	4	
(14) 自分自身に満足している	1	2	3	4	
(15) 自分は周りの人の役に立っていると思う	1	2	3	4	

問31へ進んでください

問31 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1 希望がある

3 どちらかといえば、希望がない

2 どちらかといえば、希望がある

4 希望がない

問32へ進んでください

問32 あなたは、今、自分自身について悩んでいることや困っていることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1 親（保護者）のこと

2 配偶者（パートナー）のこと

3 親（保護者）、配偶者（パートナー）以外の家族のこと

4 家族のお世話や介護のこと

5 家計のこと

6 友人のこと

7 学校生活のこと

8 勉強や受験・進路のこと

9 部活動・クラブ活動・サークル活動のこと

10 塾・習い事のこと

11 就職や職場のこと

12 将来のこと

13 体のこと

14 性・恋愛のこと

15 LINE・X（旧ツイッター）・インスタグラムなどSNSのこと

16 その他（  
）

17 悩んでいることや困っていることはない

問33へ進んでください

問33 あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1 いる

2 いない

「1」と回答した方は、問34へ進んでください。

「2」と回答した方は、問35へ進んでください

問34 問33で「1」と回答した方のみお答えください。

あなたが困ったときに相談したり、悩みを話せる人は誰ですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1 親（保護者）

2 配偶者（パートナー）

3 兄弟姉妹

4 祖父母や親戚（おじ、おば、いとこなど）

5 学校の友だち

6 学校以外の友だち

7 学校の先生（保健室の先生以外）

8 保健室の先生

9 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー

10 地域の大人（近所の人、塾や習い事の先生など）

11 職場の同僚・上司

12 カウンセラー・精神科医

13 インターネット上（LINE、X（旧ツイッター）など）の知り合い

14 市役所や保健センターなど公的な相談窓口の人

15 その他（）

問35へ進んでください

問35 姫路市や兵庫県には、子ども・若者が悩みや困りごとを相談できる窓口がたくさんあります。同封している「子ども・若者の相談窓口」の中で、あなたが知っているものがありますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 すべて知っている
- 2 知っているものがある
- 3 知っているものはない

問36 へ進んでください

問36 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、子ども・若者の悩みや困りごとを相談できる窓口を利用したいと思いますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 利用したいと思う
- 2 どちらかといえば利用したいと思う
- 3 どちらかといえば利用したいと思わない
- 4 利用したいと思わない

「1」「2」と回答した方は、問38へ進んでください  
「3」「4」と回答した方は、問37へ進んでください

問37 問36で「3」「4」と回答した方のみお答えください。

あなたが、子ども・若者の悩みや困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから
- 2 相談しても解決できないと思うから
- 3 自分ひとりで解決するべきだと思うから
- 4 誰にも知られたくないことだから
- 5 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから
- 6 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから
- 7 相手がどんな人かわからないから
- 8 何を聞かれるか不安に思うから
- 9 嫌なこと、できなことをするように言われそうだから
- 10 相手にうまく伝えられないから
- 11 裏切られたり、失望するのがいやだから
- 12 お金がかかると思うから
- 13 その他 ( )
- 14 特に理由はない、わからない

問38へ進んでください

問38 あなたは、相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 匿名で（自分が誰か知られずに）相談できる
- 2 秘密が守られる
- 3 自分と同じくらいの年齢の人に相談できる
- 4 自分と同じ性別の人に相談できる
- 5 専門家の人に相談できる
- 6 電話で相談できる
- 7 SNS（LINE、X（旧ツイッター）など）やメールで相談できる
- 8 曜日や時間を気にせずに相談できる
- 9 相談できる場所が自宅から近い
- 10 相談する相手が自宅に来てくれる
- 11 無料で相談できる
- 12 その他（  
）
- 13 望むことは特にない

問39へ進んでください

問39 あなたは、子ども・若者への支援について、姫路市（市役所）にどんなことに取り組んでほしいですか。

(あてはまる番号を5つまで選び、○をつけてください。)

- 1 子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する
- 2 子ども・若者が自分の意見を発表できる場を作る
- 3 子ども・若者が地域の活動に参加するきっかけを作る
- 4 子ども・若者がボランティア活動をできるよう支援する
- 5 生活が苦しい子どもや家庭を支援する
- 6 子ども・若者が悩みごとや困りごとを相談できる窓口を充実する
- 7 虐待を受けている人、虐待を受けたことのある人を支援する
- 8 子ども・若者がほっとできる居場所を充実する
- 9 学校に行けない人、社会に出られない人が自立できるよう支援する
- 10 学校の教育を充実する
- 11 子ども・若者の非行や犯罪の防止に取り組む
- 12 若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む
- 13 結婚を考える若者が結婚できるよう支援する
- 14 その他（ ）
- 15 取り組んでほしいことは特にない

問40へ進んでください

## 子どもが意見を表明する権利について

問40 あなたは、すべての子どもには「意見を表明する権利」（子どもが、自分に関係のあることについて自由に意見を表すことができる権利）があるということを知っていますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1 知っている
- 2 聞いたことがあるが、内容はよくわからない
- 3 知らない

問41へ進んでください

問41 私たち姫路市（市役所）は、子ども・若者のみなさんが自分の意見を言いやすい環境を作りたいと考えています。

あなたは、どんな方法や手段があれば、姫路市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 市役所などの市の建物で、対面で伝える
- 2 自分の学校で、対面で伝える
- 3 公園や児童センター、カフェなど普段自分が利用する場所で、対面で伝える
- 4 電話や通話アプリで伝える
- 5 手紙で伝える
- 6 メールで伝える
- 7 インターネットのアンケートに答える
- 8 オンライン（インターネット上）の会議で伝える
- 9 SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタグラムなど）で伝える
- 10 その他（  
）
- 11 伝えたい意見はない

問42へ進んでください

問42 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、姫路市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1 匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる
- 2 意見の伝え方や伝える意見のテーマについて、前もって学ぶ機会がある
- 3 伝えた意見がどのように扱われるかがわかる
- 4 意見を伝える場に、友だちや知り合いと一緒に参加できる
- 5 自分の意見を聴く人がどんな人か、前もってわかる
- 6 伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる
- 7 意見を伝えるときに、身近な信頼できる人がそばにいる
- 8 ほかの人の意見も知ることができる
- 9 伝えた意見が制度や政策に反映されるところまで関わることができます
- 10 伝えた内容が公開されない（秘密にしてくれる）
- 11 自分の意見をほかの人が代弁してくれる
- 12 意見を伝える場に、友だちや知り合いがない
- 13 謝礼（お礼のお金）がもらえる
- 14 その他（ ）
- 15 伝えたい意見はない

問43へ進んでください

問43 最後に、子ども・若者に対する支援や少子化対策について、姫路市（市役所）に取り組んでほしいことや、お困りのことがあれば、自由にお書きください。

質問はこれで終わりです。

最後まで答えていただき、ありがとうございました。

